八戸市健康増進計画 第2次健康はちのへ21 改訂版

みんなで広げよう健康づくりの輪



平成30年2月

♥八戸市

はじめに

わが国における少子高齢化の進展や疾病構造の変化にともない、国民の健康 増進の総合的な推進を図るため、国は、平成 12 年に健康増進計画である「健 康日本 21」を策定し、さらに平成 24 年 7 月には、「第 2 次健康日本 21」を策 定しました。

本市においても、平成 25 年 7 月に「第 2 次健康はちのへ 21」を策定し、「早世の減少と健康寿命の延伸」の実現にむけて、生活習慣病の予防等を重視した各種施策を展開しておりましたが、計画策定から 5 年が経過したことから、生活習慣改善等のための目標値や市民のチャレンジ目標等の中間評価を行い、改定版を策定いたしました。

本計画では、健康課題を解決し健康寿命の延伸を図るために、「がん予防」、「糖尿病予防」、「脳血管疾患予防」、「歯・口腔の健康づくり」、「こころの健康づくり」の5つを重点戦略に掲げ、取り組むべき具体的目標値や生活習慣改善等についての市民のチャレンジ目標を設定し、施策を推進していくこととしております。

今後は、改定版をもとに、「すべての市民が共に支え合い、健康で生きがいのある住みよいまち」を目指し、家庭、地域、企業、学校・教育関係機関、保健 医療専門家等の関係機関の積極的な参加協力を得ながら、社会全体として市民 一人ひとりの主体的な健康づくりを支援して参ります。

結びに、改定版の策定に当たり、熱心にご審議いただきました八戸市健康福祉審議会健康・保健専門分科会委員の皆様をはじめ、関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

平成 30 年 2 月

目 次

第1章 本計画の背景と趣旨	
1 国の基本方針 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 1
2 健康あおもり 21 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3 健康はちのへ 21 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
4 計画の位置づけ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 2
5 計画の期間及び評価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
第2章 八戸市の現状と課題	
1 人口動態 ······	3
(1)人口	
(2)出生	
(3)死亡	
(4)平均寿命と健康寿命	
2 医療費・要介護認定者の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	- 10
(1)医療費の推移	
(2)疾病別件数構成	
(3)要介護認定者の状況	
3 健康づくりの現状 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 12
(1)生活習慣	
(2)歯・口腔の健康	
(3)健診(検診)の実施状況	
4 第2次計画の中間評価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32
(1)評価の考え方	
(2)領域全体の評価結果	
(3)領域別の評価結果	
第3章 計画の基本方針	
1 めざす姿 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	- 42
2 基本的な方向 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 42
(1)市民の健康教養(ヘルスリテラシー)の向上	
(2)ライフステージに応じた生活習慣等の改善	
(3)生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	
(4)市民の健康を支え、守るための社会環境の整備	

第4章	は 健康づくり戦略	
1	概要	44
	(1)健康づくり戦略	
	(2)重点戦略	
	(3)目標値設定	
2	領域別健康づくり戦略 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
	(1)栄養・食生活	
	(2)身体活動・運動	
	(3)こころの健康	
	(4) 喫煙	
	(5)飲酒	
	(6)歯・口腔の健康	
	(7)がん	
	(8)循環器疾患(脳血管疾患・心疾患)	
	(9)糖尿病	
3	重点戦略 ••••••	55
	(1)重点戦略の取組	
	(2)重点戦略の各ライフステージに応じた取組	
** = **	- 7本 ホ ズハルゲルル	
	: 健康づくり推進体制 - 取得させずもの得割も環境整備	0.1
1	NATURE OF KILLINGS	61
2	2 「健康はちのへ 21 の日」の普及啓発 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	61
参考資	5 米⇒	
	- ハ戸市健康増進計画「第 2 次健康はちのへ 21」改訂版策定の経過 -・・・・・・	62
	· 八戸市健康福祉審議会規則 ····································	63
3	3 八戸市健康福祉審議会 健康・保健専門分科会委員名簿 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	68
4	- 「第2次健康はちのへ21」計画に関するアンケート調査結果について ・・・・・・	69
	(1)評価指標に関連するアンケート調査結果	
	① 市民	
	② 幼稚園・保育園の年長児、小学 5 年生、中学2年生	
	(2)事業所へのアンケート調査結果	78
	(3)各アンケート用紙 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	84
	(4)集計結果	
	① 市民	102
	② 幼稚園・保育園の年長児、小学 5 年生、中学2年生 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	123

第1章 本計画の背景と趣旨

第1章 本計画の背景と趣旨

1. 国の基本方針

国は、昭和53年から「第1次国民健康づくり対策」を開始し、昭和63年に「第2次国民健康づくり対策」を実施、さらに平成12年3月には「第3次国民健康づくり対策」として、21世紀における国民健康づくり運動(健康日本21)を策定し推進してきました。

平成 15 年には、健康増進法に基づき定めた「国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針」を、「第 3 次国民健康づくり対策」の終了に併せ、平成 24 年 7 月に改正し、「21 世紀における第 2 次国民健康づくり運動(第 2 次健康日本 21)」(平成 25 年度~34 年度)を策定しました。改正後の基本方針は、少子高齢化や疾病構造の変化が進む中で、生活習慣病及び社会環境の改善を通じて、子どもから高齢者まですべての国民が共に支え合いながら希望や生きがいを持ちライフステージに応じて健やかで心豊かに生活できる活力ある社会を実現し、その結果、社会保障制度が持続可能なものとなるよう国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な事項を示しています。

平成 29 年度は、策定 5 年目となることから中間評価を行い、平成 30 年度に計画後半の重点的に取組むべき課題を整理し、公表します。

2. 健康あおもり21

県は、県民健康づくり運動として平成 13 年 1 月に県健康増進計画「健康あおもり 21」(平成 13 年度 ~ 24 年度)を策定し、県民一人ひとりが健やかな命と心を育み、豊かな暮らしを送ることができる、活力ある長寿県の実現をめざして発症を予防する一次予防を重視し、早世の減少と健康寿命の延伸を目標に、住民主体の健康づくり運動を進めてきました。平成 19 年 3 月に計画の中間評価、見直しを行い「改訂版(平成 13 年度 ~ 22 年度)」を策定、平成 20 年 3 月には国の医療制度改革を踏まえた「追補版(平成 20 年度 ~ 24 年度)」を策定しました。計画期間の終期を迎え、平成 25 年 3 月には、「早世の減少と健康寿命の延伸により全国との健康格差の縮小をめざす」ことを全体目標に掲げた「健康あおもり 21(第 2 次)」(平成 25 年度 ~ 34 年度)を策定しました。

平成 29 年度は、国の中間評価の結果等を踏まえ、平成 30 年度に改定版を作成する予定です。

3. 健康はちのへ 21

本市では、平成15年2月に市の健康増進計画である「健康はちのへ21」計画(平成15年度~24年度)を策定し、平成15年9月には計画の目標達成のため「健康都市宣言」をし、「壮年期死亡の減少」「健康寿命の延伸」及び「生活の質の向上」を目的に、生活習慣病の予防を重視した健康づくり運動を市民と一緒に推進してきました。平成17年3月、旧南郷村と合併後は、それぞれの健康づくり計画を推進し、平成19年度に、合併を踏まえ、各計画の中間評価をするとともに、「脳血管疾患予防」「がん予防」「自殺予防」の3つを重点戦略に掲げた、「健康はちのへ21」計画の後期計画(平成20年度~24年度)を作成し推進してきました。

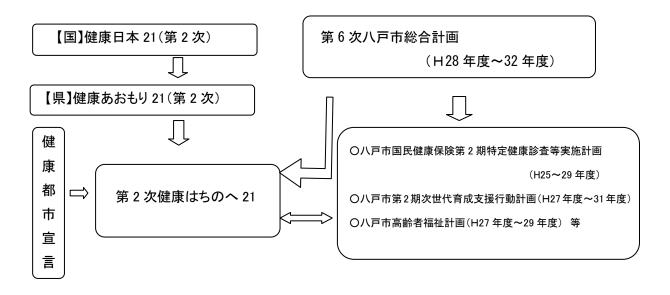
平成25年7月には、国の基本方針及び「健康あおもり21(第2次)」を勘案し、生活の質の向上と社会環境の質の向上を通じて、めざす姿を「すべての市民が共に支え合い、健康で生きがいのある住みよいまち」とした、八戸市健康増進計画「第2次健康はちのへ21」(平成25年度~34年度)を策定しました。

平成 29 年度は、策定 5 年目となることから中間評価を行い、「第 2 次健康はちのへ 21」の改定版(平成 30 年度~34 年度)を策定します。

4. 計画の位置づけ

本計画は、健康増進法第8条に基づく市の健康増進計画であり、平成15年9月の「健康都市宣言」を踏まえ、「第6次八戸市総合計画」を上位計画として、各部門計画である「八戸市国民健康保険第2期特定健康診査等実施計画」「八戸市第2期次世代育成支援行動計画」「八戸市高齢者福祉計画」等との調和・整合性を考慮したものです。

さらに、本計画は、「食育基本法」第 18 条の推進計画、「八戸市歯科口腔保健の推進に関する条例 (平成 25 年 4 月 1 日施行)」第 9 条の基本計画として位置づけます。



5. 計画の期間及び評価

本計画の期間は、平成30年度から平成34年度までとし、34年度には最終評価を行います。

第2章 八戸市の現状と課題

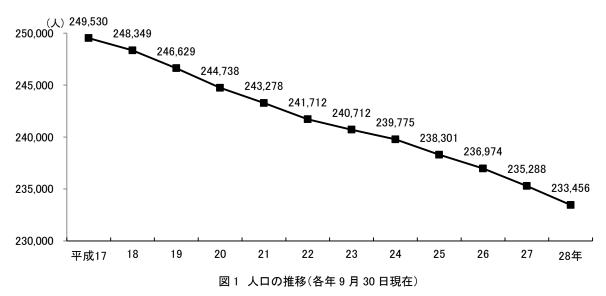
第2章 八戸市の現状と課題

1. 人口動態

(1)人口

①人口の推移

○この 10 年間の推移をみると減少しています。(図 1)



資料:八戸市人口統計表

○60~69 歳にピークがあり、5~10 年後には 75 歳以上の後期高齢者の人口増加が予想されます。 (図 2)

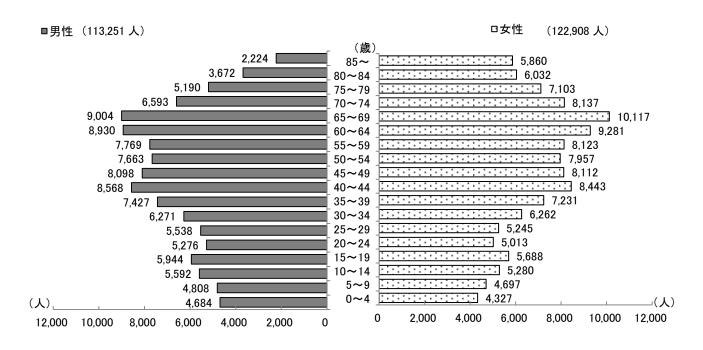
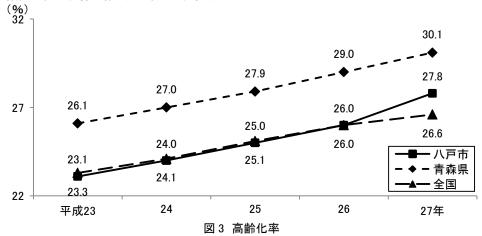


図 2 人口ピラミッド (平成 27年9月30日現在)

資料:八戸市人口統計表

〇高齢化率は、増加傾向にあります。(図3)



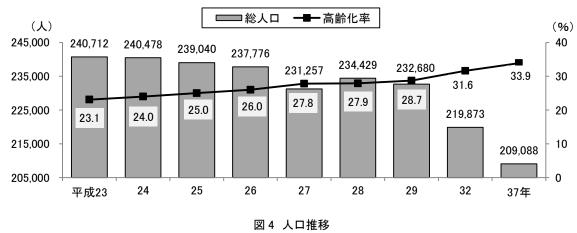
資料:国勢調査 八戸市住民基本台帳

用語の説明

※高齢化率とは、65歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合を表したものです。

②将来の人口の推計

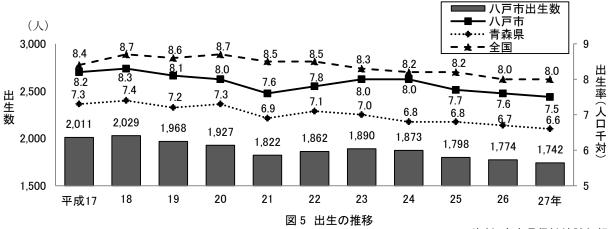
〇将来の総人口は減少し、高齢化率が増加すると推測されます。(図 4)



資料:国勢調査 八戸市住民基本台帳

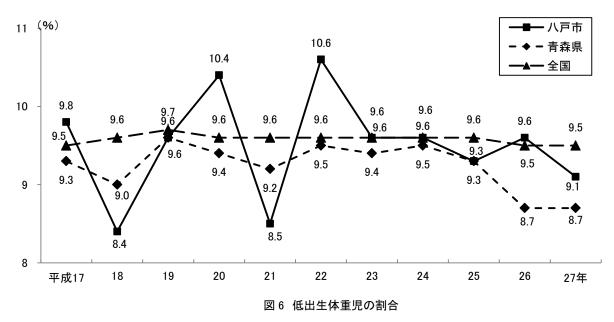
(2)出生

○出生率(人口千対)は、国・県の動向と同様に平成 21 年まで低下傾向にありましたが、平成 22 年から平成 24 年までは上昇し、その後低下しています。平成 27 年は国より低く、県より高い状況です。 (図 5)



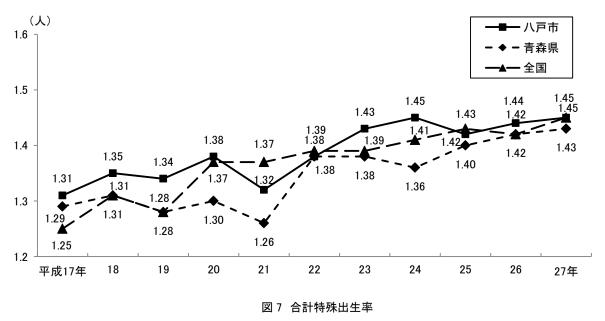
資料:青森県保健統計年報

〇全出生に占める低出生体重児(2,500g 未満)の占める割合は、この 5 年間をみると、県より高い状況 にあります。(図 6)



資料:青森県保健統計年報

〇合計特殊出生率は、平成21年からは増加傾向にあります。(図7)



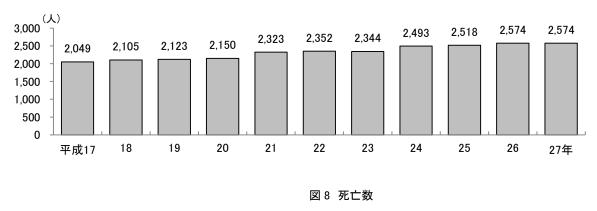
資料:青森県保健統計年報

用語の説明

※合計特殊出生率とは、15歳~49歳までの女性の年齢別出生率を合計し、一人の女性が生涯に産む子どもの人数を推計したものです。

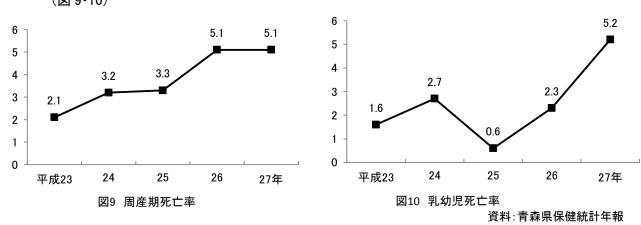
(3)死亡

〇死亡数は平成 17 年に 2,000 人を越え、徐々に増加傾向にあります。(図 8)



資料:青森県保健統計年報

○周産期死亡率は年々増加傾向にあります。また、乳児死亡率は、平成 25 年から増加しています。 (図 9・10)



〇主要死因別死亡率は、悪性新生物(がん)が最も多く、次いで、心疾患、脳血管疾患、肺炎が上位を 占めています。(図 11)

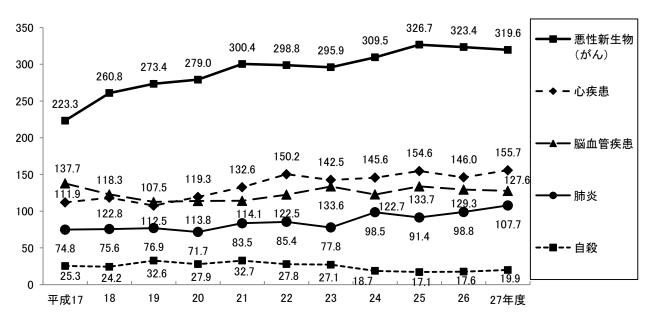


図 11 主要死因別死亡率(人口10万対)の推移

資料:青森県保健統計年報

〇主要死因を標準化死亡比でみると、腎不全、糖尿病、脳血管疾患、悪性新生物、肺炎が高くなっています。(図 12)

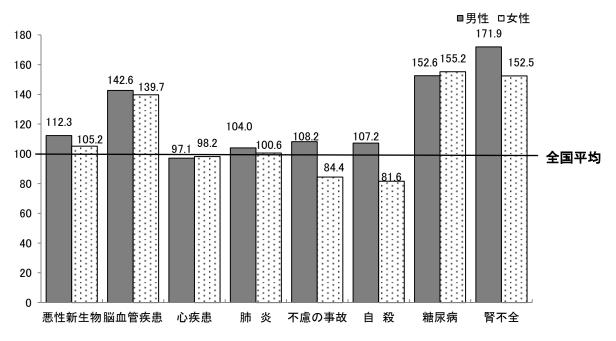


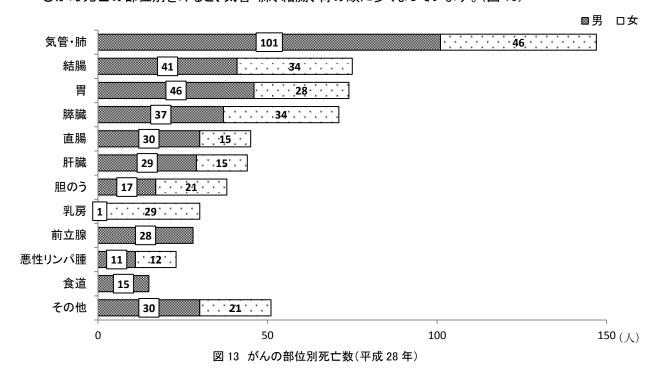
図 12 主要死因別の標準化死亡比(平成 23 年~27 年)

資料:青森県健康福祉部

用語の説明

※標準化死亡比とは、年齢構成の差異を死亡率で調整した値(期待死亡数)に対する現実の死亡数の比。 主に小地域の比較に用いる。標準化死亡比の100は全国並、100以上は全国平均より死亡数が高いこと を表します。

○がん死亡の部位別をみると、気管・肺、結腸、胃の順に多くなっています。(図 13)



資料:厚生労働省人口動態調査

〇脳血管疾患の種類別死亡をみると、脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血の順に多くなっています。(図 14)

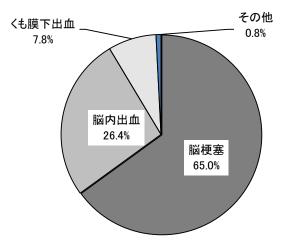


図14 脳血管疾患死亡の内訳(平成27年)

資料:青森県保健統計年報

○全死亡数に占める壮年期(40歳~64歳)の割合は、男女とも平成27年は平成23年より低くなっています。(図15)

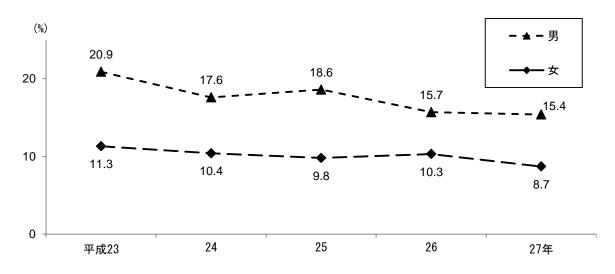


図 15 全死亡数に占める壮年期死亡の割合

資料:青森県保健統計年報

〇悪性新生物、脳血管疾患、自殺等の主要死因における平成 27 年の壮年期(40 歳~64 歳)の割合は、 平成 23 年より低くなっています。(図 16)

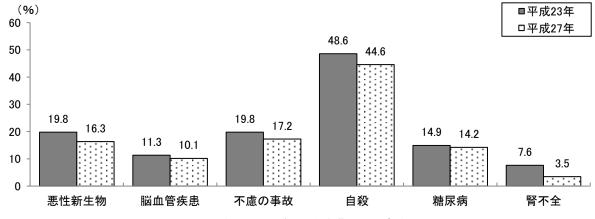


図 16 主要死因に占める壮年期死亡の割合

資料:青森県保健統計年報

○三大死因の粗死亡率の年次推移をみると、いずれも県よりは低い状況となっています。(図 17・18・19)

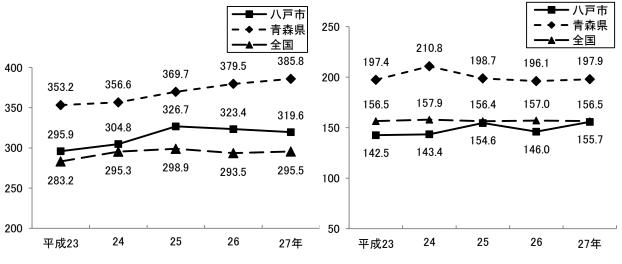


図 17 悪性新生物粗死亡率(人口 10 万対)

図 18 心疾患粗死亡率(人口 10 万対)

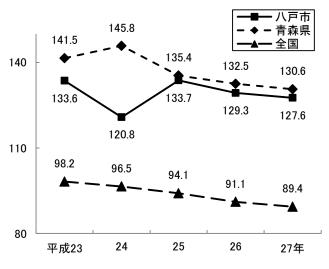


図 19 脳血管疾患粗死亡率(人口 10 万対)

資料:青森県保健統計年報

(4)平均寿命と健康寿命

県は、平成 22 年の平均寿命及び健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均)において、男女と もに全国平均を下回り、女性の健康寿命以外は都道府県別順位でワースト1位となっています。 (表 1)

表 1 平均寿命と健康寿命(平成 22 年)

			平均寿命		日常生活に制限の ある期間の平均	健康寿命	
			年	順位(ワースト)	年	年	順位(ワースト)
男	全	围	79.59 年	_	9.19 年	70.42 年	_
性	青和	集県	77.28 年	1 位	8.33 年	68.95 年	1 位
女	全	围	86.35 年	_	12.73 年	73.62 年	_
性		集県	85.34 年	1位	12.00 年	73.34 年	17 位

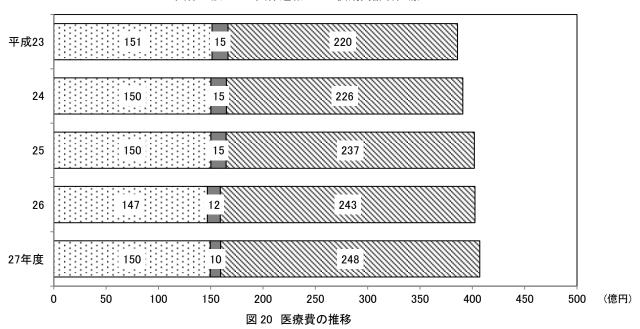
資料:平均寿命:厚生労働省 平成 22 年都道府県別生命表の概況 健康寿命:厚生労働科学研究費補助金

「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」

2. 医療費・要介護認定者の状況

(1)医療費の推移

〇国保医療費(一般・退職)は横ばいで、後期高齢者医療は年々増加しています。(図 20)



□国保一般 ■国保退職 □後期高齢者医療

資料:国保年金課

用語の説明

- ※国保一般とは、国民健康保険のことです。
- ※国保退職とは、退職者医療制度のことで、2つの条件(①65歳未満の人。②すでに厚生年金や各種 共済組合などの年金を受給しており、その加入期間の合計が20年、または40歳以降10年以上ある 人。)に当てはまる人、及びその被扶養者が、65歳になるまでの間が対象となります。
- ※後期高齢者医療とは、後期高齢者医療制度のことで、75歳(一定の障がいがある人は65歳)以上の 人が加入します。

(2)疾病別件数構成(平成 27 年 5 月分)

〇国保については、入院は精神障がい、新生物の順に多く、入院外は循環器系、消化器系の順に多い傾向です。(表 2·3)

表2 疾病別件数構成(入院)

順位	入 院	構成比
1 位	精神障がい	23.7%
2 位	新生物	16.7%
3 位	循環器系	14.1%
4 位	神経系損傷	7.6%
5 位	消化器系	7.4%

表3 疾病別件数構成(入院外)

順位	入 院 外	構成比
1 位	循環器系	20.5%
2 位	消化器系	16.2%
3 位	筋骨格	10.5%
4 位	内 分 泌	9.5%
5 位	呼吸器系	7.6%

資料:国保年金課

〇後期高齢者医療については、入院は循環器系、新生物の順に多く、入院外は循環器系、筋骨格系の順に多い傾向です。(表 4·5)

表4 疾病別件数構成(入院)

順位	入 院	構成比
1 位	循環器系	24.5%
2 位	新生物	12.4%
3 位	損傷・その他	9.8%
4 位	精神障がい	9.1%
5 位	呼吸器系	8.8%

表5 疾病別件数構成(入院外)

順位	入 院 外	構成比
1 位	循環器系	33.0%
2 位	筋骨格系	14.0%
3 位	消化器系	9.7%
4 位	眼疾患	8.7%
5 位	内分泌	8.4%

資料: 国保年金課

(3)要介護認定者の状況

〇要介護認定者は増加傾向にあります。平成 27 年度認定を受けている方は 16.8%で、高齢者の 6 人に 1 人という割合です。(図 21)

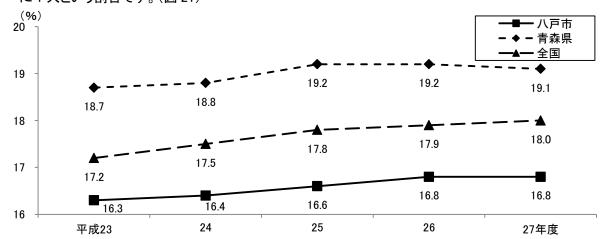


図 21 要介護認定者率の推移

資料:介護保険課(各年度9月末現在の実績値)

○第2号(40歳~65歳)要介護認定者の原因は、脳血管疾患の割合が高くなっています。(図22)

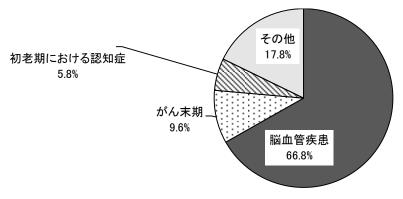


図 22 平成 27 年度第2号要介護認定者疾病別内訳

3. 健康づくりの現状

(1)生活習慣

①栄養・食生活

〇朝食を毎日食べる児童・生徒、成人の割合は、前回アンケート調査実施より低く、年長児は高くなっています。(表 6)

表 6 朝食を毎日食べる市民の割合

	平成 24 年度	平成 29 年度
年 長 児	85.8%	87.5%
児 童・生 徒	89.6%	85.7%
成 人	82.2%	77.2%

資料:(市)平成 24・29 年度「第 2 次健康はちのへ 21」に関するアンケート調査

〇幼児の肥満(肥満度 15%以上)の割合をみると、1 歳 6 か月児健康診査に比べて 3 歳児健康診査で割合は低くなっています。(図 23)

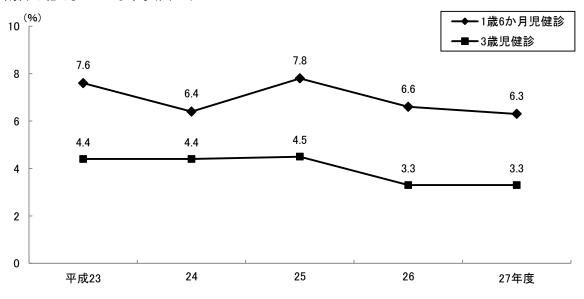


図 23 幼児の肥満の割合 (肥満度 15%以上)

資料:1歳6か月児健康診査・3歳児健康診査

用語の説明

※肥満度: (式) (実測体重 - 標準体重) ÷ 標準体重 × 100 幼児では肥満度 15%以上が肥満児と判定されます。

表 7 小中学生の肥満傾向児の割合

(肥満度	200612	L)
いに、両は	20%0 VJ.	ㅗ /

	八戸市	青森県	全国
小 1	7.3%	7.7%	4.3%
小 2	8.2%	9.2%	5.5%
小 3	12.7%	11.9%	7.2%
小 4	12.8%	12.2%	8.3%
小 5	12.2%	13.1%	9.0%
小 6	12.3%	13.6%	9.2%
中1	11.9%	12.8%	9.5%
中 2	10.9%	11.8%	7.9%
中 3	10.0%	11.6%	7.9%

表 8 八戸市の肥満傾向児の中等度・高度肥満傾向児 の割合(肥満度 30%以上)

	男子	女子
小 1	2.6%	2.0%
小 2	4.9%	3.3%
小 3	7.2%	4.2%
小 4	7.3%	6.1%
小 5	6.3%	5.5%
小 6	7.2%	5.3%
中1	7.2%	4.2%
中 2	6.5%	5.8%
中 3	5.5%	3.6%

資料 (市) 平成 28 年度八戸市児童生徒の健康と体力(市教育委員会) (国)(県) 青森県児童生徒の健康と体力: 青森県教育委員会

用語の説明

※肥満度:(式) (実測体重 - 身長別標準体重) ÷ 身長別標準体重 × 100(%)

文部科学省で実施している学校保健統計調査では、平成 18 年度から、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が 20%以上 30%未満を軽度肥満傾向児、30%以上 50%未満を中等度肥満傾向児、50%以上を高度肥満傾向児としています。

〇成人の肥満者(BMI25 以上)の割合をみると、 男女とも国より高い状況です。(図 24)

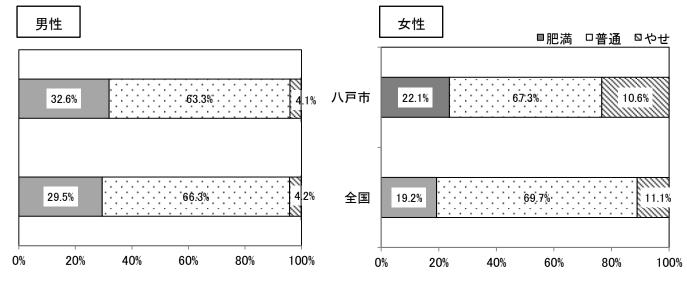


図 24 成人の肥満者の割合(男女別)

資料:(市)平成 27 年度国保特定健診・国保ドック・後期高齢者健診・健康診査・企業健診(八戸市総合健診センター受診分) (国)平成 27 年国民健康・栄養調査

用語の説明

※BMI: (式)体重(Kg)÷身長(m)÷身長(m) (判定基準) やせ 18.5 未満 普通 18.5~25 未満 肥満 25 以上 肥満を表す指数として最もよく用いられています。 〇年齢別にみると 男性は、40歳代で肥満者の割合が最も高く、50歳代以降減少しています。女性は20歳代から年齢とともに増加し、70歳代が最も高くなっています。やせの割合は、男女とも20歳代が最も高くなっています。(図 25)

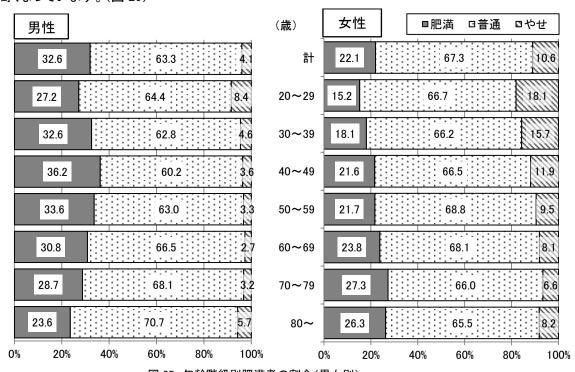


図 25 年齢階級別肥満者の割合(男女別) 資料: 平成 27 年度国保特定健診・国保ドック・後期高齢者健診・健康診査・企業健診 (八戸市総合健診センター受診分)

表 9 年代別肥満・やせの割合

	八戸市	全国
20~60 歳代男性の 肥満者の割合	32.6%	31.6%
40~60 歳代女性の 肥満者の割合	21.7%	20.5%
20 歳代女性の やせの人の割合	18.1%	22.3%
65 歳以上の 適正体重を維持している人の割合	67.4%	_

資料:(市)平成 27 年度国保特定健診・国保ドック・後期高齢者健診・健康診査・企業健診 (国)平成 27 年国民健康・栄養調査

②身体活動:運動

〇授業開始前や休み時間に運動をする時間を設けている小学校の割合は、ほぼ横ばいとなっています。 (表 10)

表 10 運動する時間を設けている小学校の割合

		平成 23 年		平成 27 年			
学 校 数		47	校		45	校	
設けている		42	校	89.4%	41	校	91.1%
内訳	授業開始前	24	校	57.1%	19	校	46.3%
	休み時間	26	校	61.9%	31	校	75.6%
設けていない		5	校	10.6%	4	校	8.9%

※設けている内訳の合計は複数回答。

資料:(市)教育指導課

(県)学校体育健康・安全教育等に関する調査(青森県教育委員会)

○40~74歳の運動習慣者の割合は、県より高くなっています。(図 26)

平成 27 年度

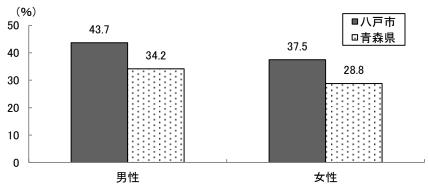




図 26 成人の運動習慣の割合

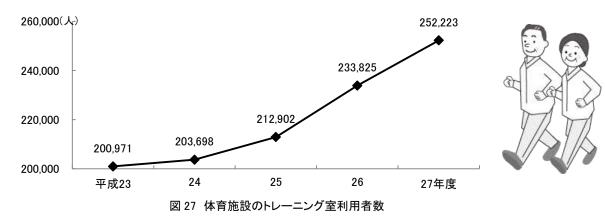
資料: (市)特定健康診査質問票

(県)青森県国民健康保険団体連合会

用語の説明

※運動習慣者とは、1日30分以上軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している者を表します。

〇市内社会体育施設のトレーニング室利用者は増加しています。(図 27)



資料:(株)エスプロモ

③こころの健康づくり

〇子育てに困難を感じている人の割合は、股関節脱臼検診、1 歳6か月児健康診査では 増加しています。(図28)

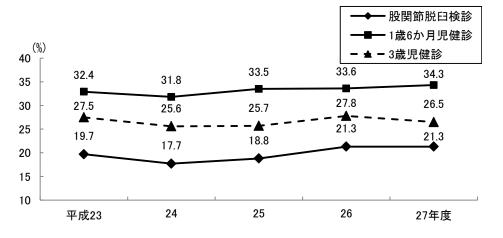


図 28 子育てに困難を感じている人の割合

資料:股関節脱臼検診・1歳6か月児健康診査・3歳児健康診査

〇睡眠で十分に休養がとれていない人(あまりとれていない・まったくとれていないと回答した人)の割合は 26.7%で、女性が多くなっています。(図 29)

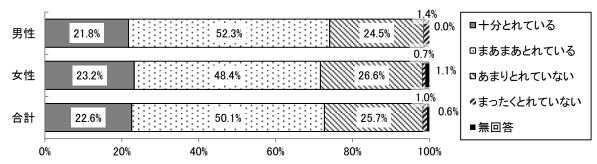


図 29 睡眠で十分に休養がとれていない人の割合

資料: 平成 29 年度「健康はちのへ 21」に関するアンケート調査

〇ストレスがたまっている人(少したまっている・まあまあたまっている・とてもたまっていると回答した人) の割合は、男性 75.1%、女性 77.8%、全体で 76.6%です。(図 30)

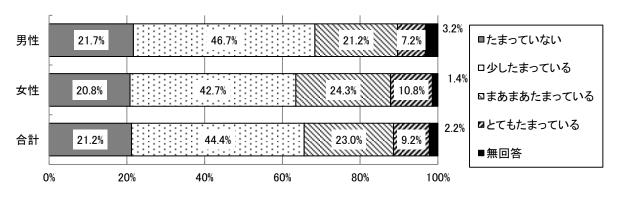
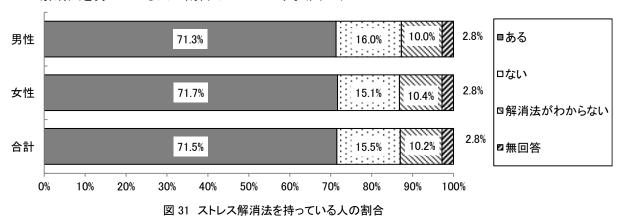


図30 ストレスがたまっている人の割合

資料: 平成 29 年度「健康はちのへ 21」に関するアンケート調査

〇ストレス解消法を持っている人の割合は 71.5%です。(図 31)



資料:平成 29 年度「健康はちのへ 21」に関するアンケート調査



〇生きがいがある人の割合は、60.3%であり、男女ともに半数を超えています。(図 32)

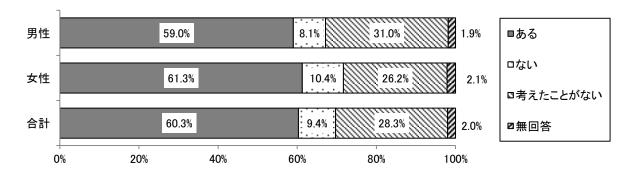


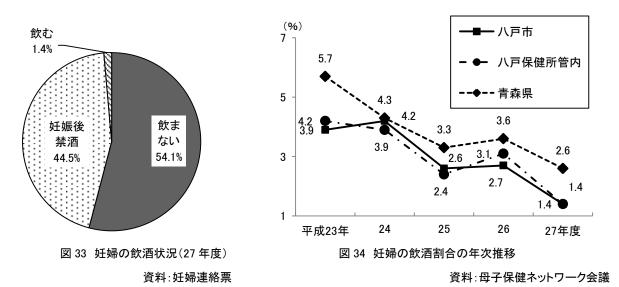
図32生きがいがある人の割合



資料: 平成 29 年度「健康はちのへ 21」に関するアンケート調査

4 飲酒

○妊婦の飲酒割合は、減少しています。(図 33・34)



〇八戸保健所管内の未成年者の飲酒習慣者割合は、学年が上がるごとに高くなっています。 (図 35・36・37)

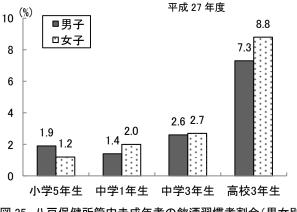
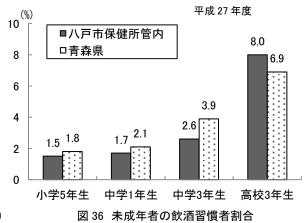


図 35 八戸保健所管内未成年者の飲酒習慣者割合(男女別)



(八戸保健所管内と県の比較)

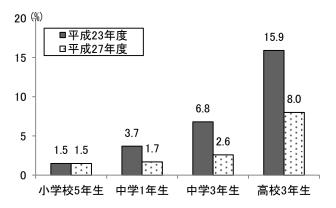


図 37 八戸保健所管内未成年者の飲酒習慣者割合 (平成23年度と平成27年度との比較)



資料:公立小・中・高等学校における 児童生徒の喫煙・飲酒状況調査結果 (青森県・がん生活習慣病対策課)

用語の説明

※飲酒習慣者:現在も時々(年1~2回も含む) 飲んでいる者

〇成人の飲酒の頻度をみると、毎日飲むが増加しています。(表 11)

表 11 成人の飲酒頻度の比較

		平成 23 年度	平成 27 年度
お酒(清酒、焼酎、ビール	毎日	21.8%	24.8%
ゐ酒(周酒、焼酎、ヒール 洋酒など)を飲む頻度	時々	29.7%	22.0%
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	ほとんど飲まない	48.1%	51.4%

資料: 平成 23 年度国保特定健康診査質問票 平成 27 年度国保特定健康診査質問表

〇生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者(1日当たりの純アルコール摂取量が男性 40g以上、女性 20g以上の者)の割合は、男女とも国より高い状況です。(図 38)

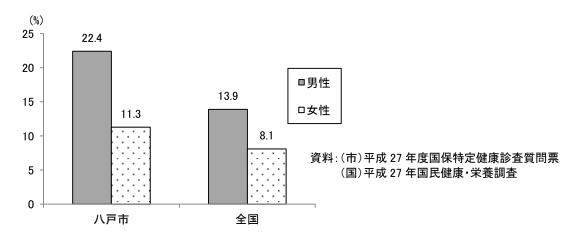


図 38 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合

参考:主な酒類の換算の目安

2 3 - 0 0 1 M							
お酒の種類	お酒 の種 類		ウイスキー・ ブランデー (ダブル 60ml)	焼酎(25 度) (1 合 180ml)	ワイン (1 杯 120ml)		
アルコール度数	5%	15%	43%	25%	12%		
純アルコール量	20g	22g	20g	36g	12g		

⑤喫煙

○妊婦の喫煙割合は、減少しています。(図 39・40)

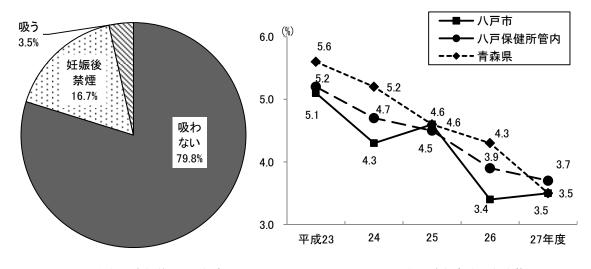


図39 妊婦の喫煙状況(27年度)

図 40 妊婦の喫煙割合の年次推移

資料:妊娠届出時 妊婦連絡票

〇八戸保健所管内の未成年者の喫煙習慣者割合は、学年が上がるほど高くなっています。 (図 41・42・43)

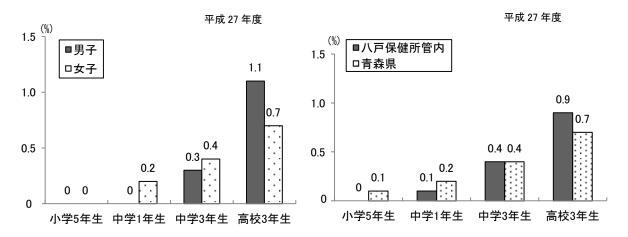
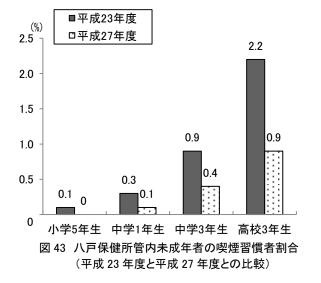


図 41 八戸保健所管内未成年者の喫煙習慣者割合(男女別)

図 42 未成年者の喫煙習慣者割合 (八戸保健所管内と県の比較)





資料: 公立小・中・高等学校における 児童生徒の喫煙・飲酒状況調査結果 (青森県・がん生活習慣病対策課) 用語の説明

※喫煙習慣者:現在も吸っている者

〇成人(健診受診者)の喫煙率は、男女とも、30歳代が高くなっています。(図 44)

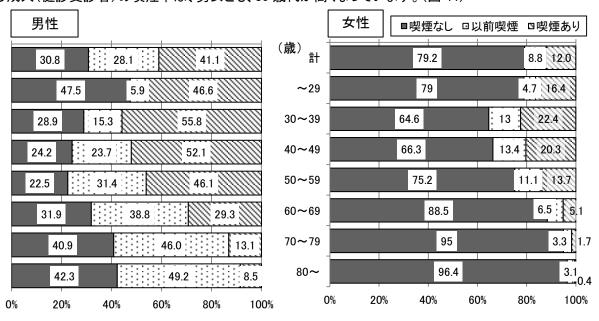


図 44 成人(健診受診者)の喫煙率(男女別)

資料: 平成 27 年度八戸市総合健診センター健診受診者問診票 (国保ドック・国保特定健診・後期高齢者健診・企業健診)

〇成人(健診受診者)の喫煙割合は、男女とも国より高い状況です。 (表 12)

表 12 喫煙している者の割合(%)

	八戸市	全国
男性	41.1	30.1
女性	12.0	7.9

資料:(市)平成27年度八戸市総合健診センター健診 受診者問診票(国保ドック・国保特定健診・ 後期高齢者健診・企業健診)

(国)平成27年国民健康・栄養調査

〇市所管施設等受動喫煙防止対策実施施設数は増加しています。(表 13)

表 13 市所管施設等受動喫煙防止対策実施施設数の推移

	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
施設総数	252	254	253	252	252
対象施設数	243	246	248	249	250
割合	96.4%	96.9%	98.0%	98.8%	99.2%

資料:健康づくり推進課



〇受動喫煙に対して対策をとっている人の割合は、約4割で、女性が男性より高くなっています。(図45)

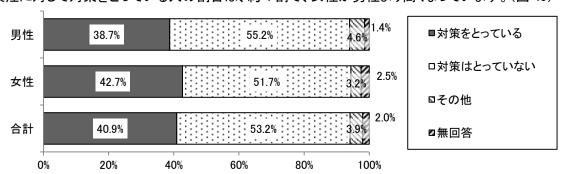


図 45 受動喫煙に対して対策をとっている人の割合

資料:平成29年度「健康はちのへ21」に関するアンケート調査



(2)歯・口腔の健康

○1歳6か月児でう歯のない者の割合は、県より高い状況です。また、3歳児健診では県より高く、国より低い状況です。(図46・47)

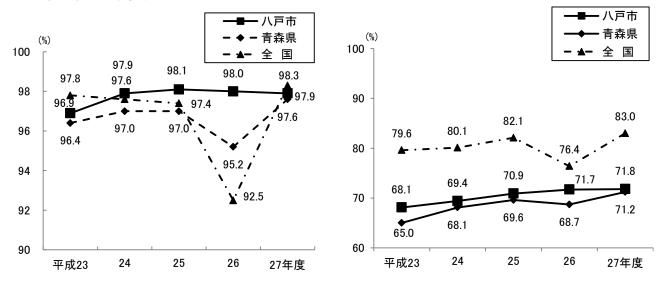


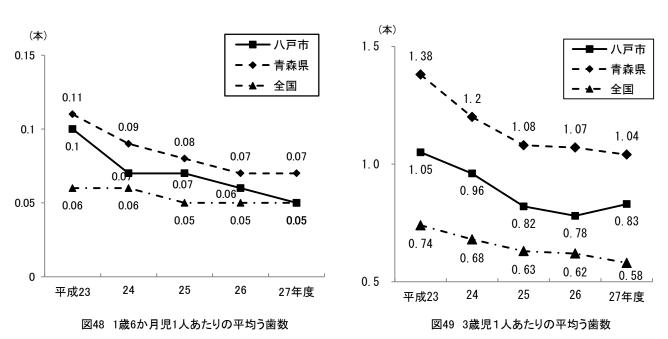
図46 1歳6か月児でう歯のない者の割合

図47 3歳児でう歯のない者の割合

資料:青森県市町村別う歯有病状況調査(青森県歯科医師会公衆衛生委員会)

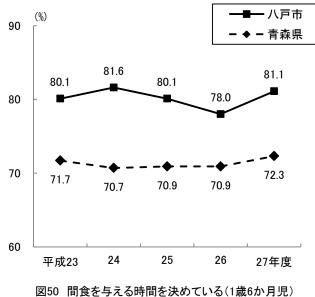


○一人あたりのう歯の本数は、1歳6か月児は減少傾向、3歳児はやや減少傾向にあり、国より多く、 県より少ない状況です。(図48・49)



資料:青森県市町村別う歯有病状況調査(青森県歯科医師会公衆衛生委員会)

○間食を与える時間を決めている割合は、1歳6か月児・3歳児ともに県よりも高い状況です。(図50・51)



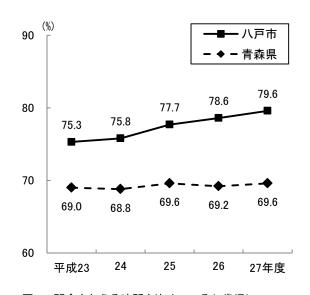


図51 間食を与える時間を決めている(3歳児)

資料:青森県幼児間食摂取状況等調査結果

○甘味食品を1日3回以上習慣的に飲食する割合は、県よりも高い状況です。(図52・53)

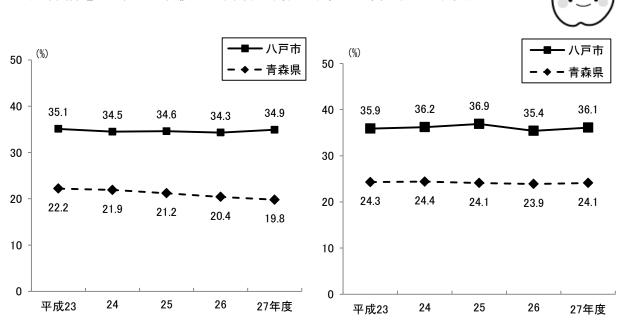
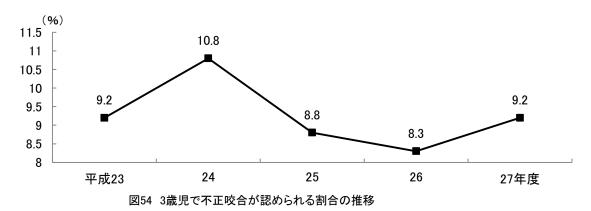


図52 甘味食品を1日3回以上飲食する習慣(1歳6か月児)

図53 甘味食品を1日3回以上飲食する習慣(3歳児)

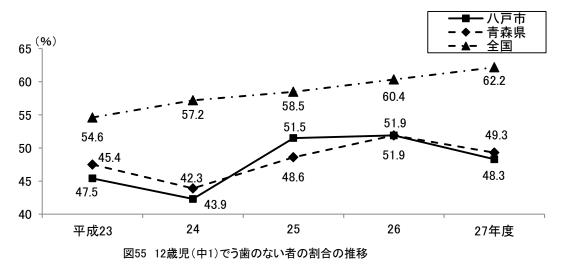
資料:青森県幼児間食摂取状況等調査結果

○3歳児で不正咬合が認められる者の割合は、平成24年度以降減少傾向にあります。(図54)



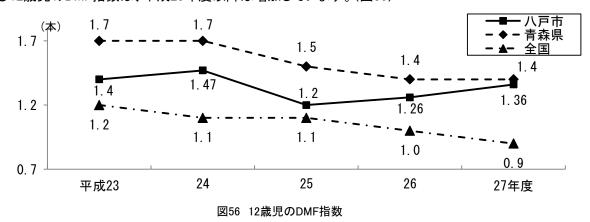
資料:3歳児健康診査

○12歳児(中1)でう歯のない者の割合は、平成27年度は、国、県より低い状況です。(図55)



資料:(市)児童生徒の健康と体力 (国)(県)学校保健統計調査

〇12歳児のDMF指数は、平成25年度以降は増加しています。(図56)



資料:青森県児童・生徒の健康と体力(全国、青森県) ハ戸市児童・生徒の健康と体力(八戸市)

用語の説明

※DMFとは、永久歯列のう歯経験の総量を知るために用いられる指標のことで、「D」(decayed teethの略) は未処置う歯、「M」(missing teethの略)はう歯が原因で抜去した歯、「F」(filled teethの略)はう歯が原因で処置した歯を指し、この指標によって判定したそれぞれの歯の本数の合計をDMF歯数といいます。

〇中学生における歯肉に炎症所見を有する者の割合は増加しています。(図57)

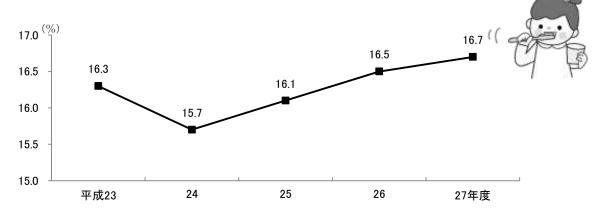


図57 中学生における歯肉に炎症所見を有する者の割合の推移

資料:口腔診査統計表

用語の説明

※歯肉に炎症所見を有する者とは、「刷掃指導をすると、自力で炎症症状の改善ができる程度の歯肉 炎の者」「歯肉炎・歯周炎の診断と治療が必要な者」「歯石沈着が認められる者」をいいます。

○60歳で24歯以上、80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合は、ほぼ横ばいです。(図58)

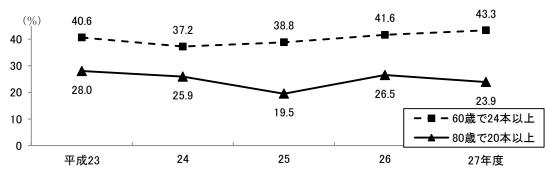
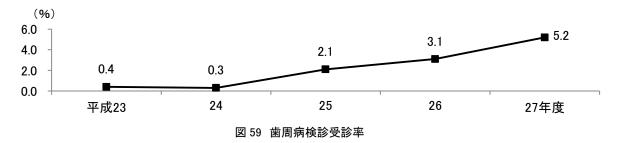


図58 60歳で24歯、80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合の推移

資料:国保特定健康診查・後期高齢者健康診查

○歯周病検診受診率は増加しています。(図59)



資料: 平成 23~27 年度健康増進課

《参考》

歯周病検診対象者:23 年度までは 40・50・60・70 歳の国保加入者・生活保護受給者・国民年金第3号被保険者 24 年度からは 40・50・60・70 歳の方全員

※23 年度歯周病検診受診率を24年度からの対象で算定すると、0.2%となります。

〇歯や口の健康状態を定期的に病院等でチェックしている市民(むし歯や歯周病等の治療は含まない。例えば、検診や歯石除去、フッ素塗布等)は、全体で28.1%でした。(図60)

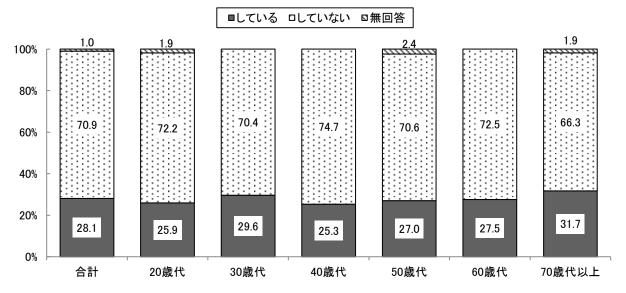


図60 歯や口の健康状態を定期的に病院等でチェックしている市民の割合

資料: 平成 29 年度「健康はちのへ 21」に関するアンケート調査



(3)健診(検診)の実施状況

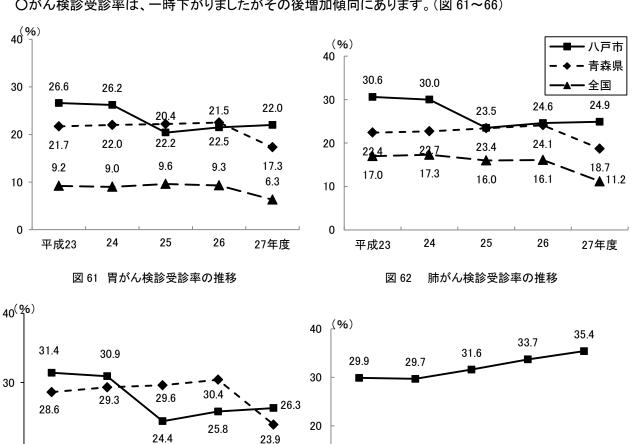
20

10

18.0

平成23年

○がん検診受診率は、一時下がりましたがその後増加傾向にあります。(図 61~66)



10

0

平成23年

24

13.8

27年度

図 63 大腸がん検診受診率の推移

25

19.0

18.7

24

19.2

26

図 64 前立腺がん検診受診率の推移(八戸市)

26

27年度

25

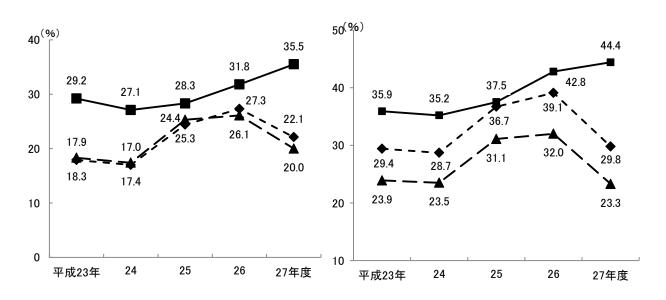


図 65 乳がん検診受診率の推移

図 66 子宮がん検診受診率の推移

資料: 図 61~63,65,66 地域保健・健康事業報告 (平成 23 年~平成 27 年) 資料:図64八戸市総合健診センター

〇がん精密検査受診率は、平成27度年は平成23年度より増加しています。(図67)

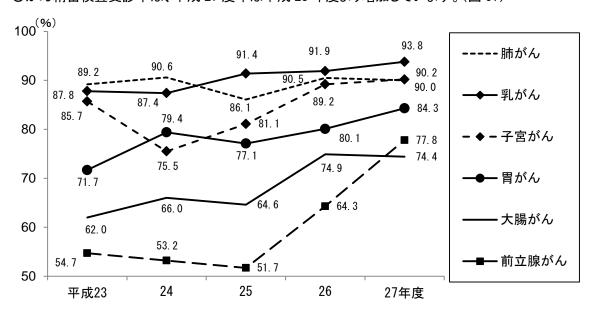


図 67 がん精密検査受診率の推移

資料:地域保健•健康事業報告

□前立腺がん

〇がん発見者数は、最近3年間の結果をみると、大腸がん、乳がんの発見者数が増加しています。 (図 68)

■子宮がん

□乳がん

□大腸がん

□胃がん

◙肺がん

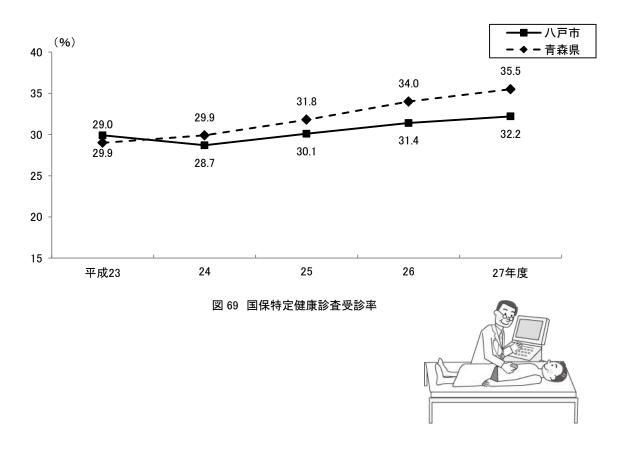
(%) 18 111 36 23 10 平成23 4 amananana 6 59 24 0 💹 16 ॐ 36 ₹ 18 ummummini 0 w ... 18 3 25 17 32 } anananana 3 25 28 26 16 2 mmmmm **K**..... 27年度 17 (人) 0 20 40 100 140 60 80 120

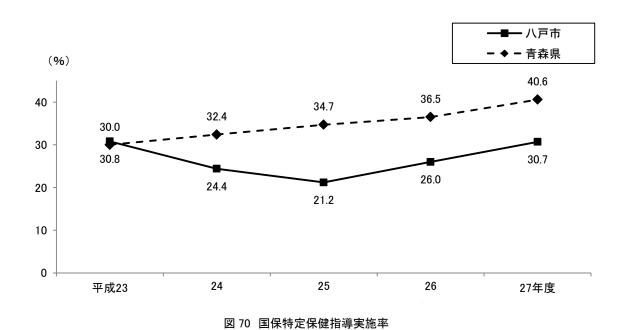
図 68 5年間のがん検診によるがん発見者数

資料:がん検診データ

〇国保特定健康診查 · 国保特定保健指導

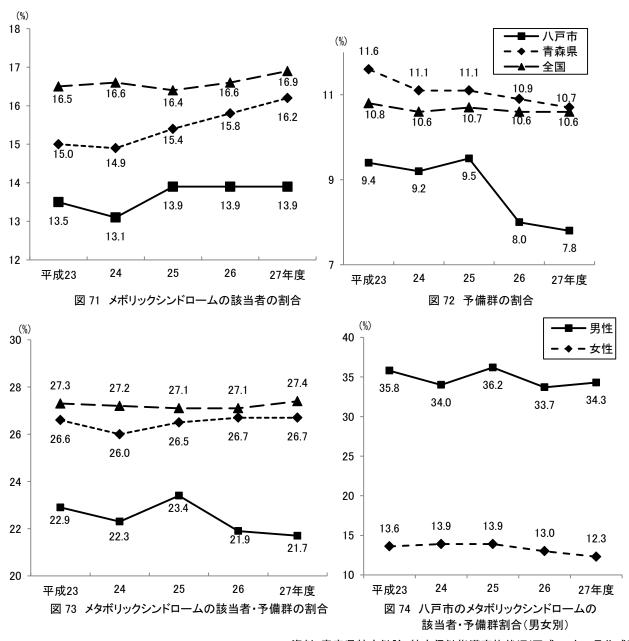
国保特定健康診査受診率、国保特定保健指導の実施率は、県と比べて低い状況です。 (図 69·70)





資料:青森県特定健診・特定保健指導実施状況(平成29年2月作成)

○メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合は、国・県と比べて低い状況です。(図 71~74)



資料:青森県特定健診・特定保健指導実施状況(平成29年2月作成)

〇正常血圧者の割合は、女性のほうが男性よりも多くなっています。(図 75)

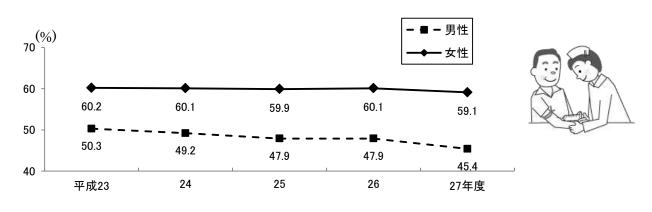
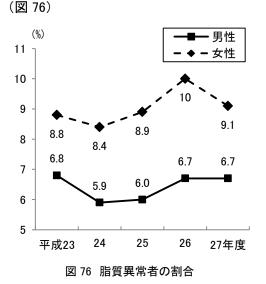


図 75 正常血圧者の推移

資料:特定健康診査精密検査状況(八戸市総合健診センター分)

〇脂質異常者(LDLコレステロール 160mg/dl以上)の割合は、女性が男性よりも高い状況です。



資料:(市)国保年金課・(県)市町村国保特定健康診査データ・(国)国民健康・栄養調査

○血糖コントロール不良者(HbA1c が JDS 値 8.0%(NGSP 値 8.4%以上))の割合は、男性が女性よりも2倍以上多くなっています。(図 77)

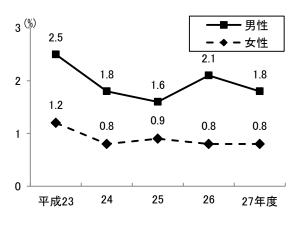


図 77 血糖コントロール不良者の割合

用語の説明

※HbA1c:過去 1~2 か月間の血糖値の状態がわかる値※JDS 値:日本でこれまで使用していた独自の HbA1c 値の

標記数値

資料:国保年金課

※NGSP 値: HbA1c 値の国際標準値

〇循環器疾患精密検査受診率は、平成 27 年度は、血圧、LDL と HDL コレステロールが平成 23 年度より減少しています。(図 78)

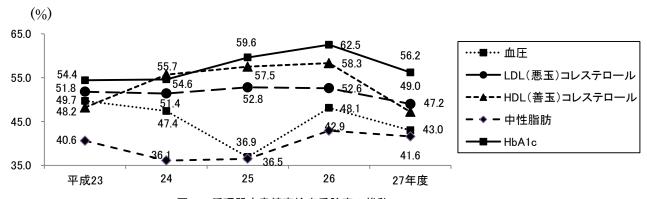


図 78 循環器疾患精密検査受診率の推移

資料:特定健康診査精密検査状況(八戸市総合健診センター分)

4. 第2次計画の中間評価

(1) 評価の考え方

第2次計画では、生活習慣病やこころの健康、喫煙等、健康づくりに関する課題として9領域を掲げ、取り組むべき具体的な108の指標を設定し推進してきました。策定から5年後の平成29年度に、計画の達成状況の中間評価を行うこととし、各種統計や平成29年度にアンケート調査から得られたデータを、A~Eの5段階評価(表14)で平成23年度のデータ及び24年度のアンケート調査結果と比較しました。

表 14 評価基準

Α	目標値に達した
В	目標値に達していないが、改善傾向にある
С	変わらない
D	悪化している
E	把握方法・対象者等が異なるため評価が困難

※関連する調査等のデータの動向を踏まえ、目標に対する達成状況について評価

(2) 領域全体の評価結果

目標値に達した指標は 27 指標(25.0%)、目標値に達していないが改善傾向にある指標は 43 指標 (39.8%)で合わせて 70 指標(64.8%)となり、改善したといえます。変わらない指標は 8 指標(7.4%)、悪化している指標は 23 指標(21.3%)でした。把握方法・対象者等が異なるため評価が困難な指標が 7 指標(6.5%)ありました。(表 15)

表 15 領域全体の評価結果

∖ 評価結果	A.目標値	B.目標值	C.変わら	D.悪化し	E.把握方	合 計	AとBの
	に達した	に達して	ない指標	ている	法·対象		合計
	指標	いないが		指標	者等が異		(%)
		改善傾向			なるため		
領域		の指標			評価が		
(指標数)					困難な指		
					標		
栄養・	4	4	0	2	0	10	8
食生活(10)	4	4	U	2	U	10	(80.0)
身体活動•	1	2	0	0	0	3	3
運動(3)	<u>'</u>	2	· ·		0	3	(100.0)
こころの健康	11	0	0	6	0	17	11
づくり(17)	- 11	· ·	· ·	0	O .	17	(64.7)
 喫煙(11)	3	5	2	0	1	11	8
· X/E(11)					•		(72.7)
飲酒(7)	0	5	1	1	0	7	5
<i>В</i> (//			'			,	(71.4)
歯の健康	1	6	2	3	6	18	7
(18)	•		_				(38.9)
がん(15)	0	13	0	2	0	15	13
							(86.7)
循環器疾患	2	6	3	9	0	20	8
(20)						20	(40.0)
 糖尿病(7)	5	2	0	0	0	7	7
ייין וניוי הווי		2				,	(100.0)
合計(108)	27	43	8	23	7	108	70
ДП(100)	(25.0)	(39.8)	(7.4)	(21.3)	(6.5)	(100.0)	(64.8)

(3)領域別の評価結果

I. 栄養·食生活

目標項目		スタート前 (H23・24 アンケート)	目標値 (H34年度)	中間評価 (H27・29 アンケート)	評価	
全出生数中の低出生体重児の割合の減少			9.7%	減少	9.1%	Α
朝食を毎日食べる子どもの割合の増加	年長児		85.8%	100%	87.5%	В
対反で毎日氏・る丁ともの割らの追加	児童・生徒		89.6%	100%	85.7%	D
肥満傾向にある子どもの割合の減少	小学校5年生の中等度 ・高度肥満傾向児の	男子	8.5%	減少	6.9%	Α
	割合	女子	5.6%	減少	4.5%	Α
	20~60歳代男性の肥満	者の割合	34.1%	28%	32.6%	В
適正体重を維持している人の割合の増加	40~60歳代女性の肥満	者の割合	24.5%	19%	21.7%	В
(肥満の割合者・やせの人の割合の減少)	20歳代女性のやせの人	の割合	16.7%	16%	18.1%	D
	65歳以上の適正体重を維持して	いる人の割合	65.6%	増加	67.4%	Α
栄養バランス等に配慮した食生活を送ってい	いる市民の割合の増加		42.8%	60%	58.2%	В

5項目10指標のうち、目標値に達した指標「A」は4指標、目標値に達していないが改善傾向の指標「B」は4指標、変わらない指標「C」は0指標、悪化している指標「D」は2指標、「E」は0指標でした。目標値に達した指標と、目標値に達していないが改善傾向の指標を合わせて、8指標(80.0%)が改善しました。

全出生数中の低出生体重児の割合、朝食を毎日食べる子どもの割合(年長児)、肥満傾向にある子どもの割合は改善がみられました。朝食を毎日食べる子ども(児童・生徒)の割合は減少しています。

今後も、よい食習慣の形成や維持のために、栄養のバランスや肥満予防について普及啓発が必要です。

Ⅱ. 身体活動・運動

目標項目		スタート前 (H23・24 アンケート)	目標値 (H34年度)	中間評価 (H27・29 アンケート)	評価	
授業開始前や休み時間に運動の時間を設けている小学校の割合		89.4%	増加	91.1%	Α	
運動習慣者の割合 40~74歳		男性	43.2%	53. 2%	43.7%	В
送判日頃行の引口	40. 7.4 / 7.	女性	34.1%	44. 1%	37.5%	В

2項目3指標のうち、「A」は1指標、「B」は2指標であり、全ての指標が改善しました。

授業開始前や休み時間に運動の時間を設けている小学校の割合は増加しています。また、運動習慣のある人の割合は男女ともに青森県より高い状況です。

今後も、自分にあった運動を選択できるよう、さまざまな運動手法を提供するとともに、運動の有効性について 広く普及啓発を行うことが必要です。また、運動習慣の定着に向けて、楽しく身体を動かす習慣を身につけられる よう、環境づくりに努めることが必要です。

Ⅲ. こころの健康

目標項	目		スタート前 (H23・24 アンケート)	目標値 (H34年度)	中間評価 (H27・29 アンケート)	評価
	股関節脱臼検診		19.7%	減少	21.3%	D
子育てに困難を感じる人の割合の減少	1歳6か月児健康診査		32.4%	減少	34.3%	D
	3歳児健康診査		27.5%	減少	26.5%	Α
いのちをはぐくむアドバイザー事業の割合	中学校		100.0%	100%	100.0%	Α
スクールカウンセラー等に相談できる体制の	ある中学校の割合		100.0%	100%	100.0%	Α
睡眠による休養を十分とれていない人の割	合の減少		19.3%	13.5%	26.7%	D
		男性	70.5%	減少	75.2%	D
ストレスがたまっている人の割合の減少		女性	73.2%	減少	77.6%	D
		全体	72.1%	減少	76.6%	D
		男性	57.1%	増加	71.3%	Α
ストレス解消法を持っている人の割合の増加	П	女性	70.5%	増加	71.7%	Α
		全体	64.9%	増加	71.5%	Α
		男性	56.7%	増加	59.0%	Α
生きがいのある人の割合の増加		女性	57.4%	増加	61.3%	Α
		全体	56.9%	増加	60.3%	Α
認知機能低下ハイリスク高齢者の把握率の向上		0.2%	増加	12.1%	Α	
自殺者の減少(人口10万人当たり)			27.1	減少	19.9	Α

9項目17指標のうち、「A」は11指標、「B」は0指標、「C」は0指標、「D」は6指標、「E」は0指標でした。目標値に達した指標と、目標値に達していないが改善傾向の指標を合わせて、11指標(64.7%)が改善しました。

ストレス解消法を持っている人の割合、生きがいのある人の割合は増加、自殺死亡数は減少しています。また、子育でに困難を感じる人の割合、睡眠による休養を十分にとれない人の割合、ストレスがたまっている人の割合は目標には達しませんでした。

今後も、ストレスへの対処法等こころの健康に関する健康教育や自殺予防対策を、より一層推進することが必要です。

Ⅳ.喫煙

目標項目		スタート前 (H23・24 アンケート)	目標値 (H34年度)	中間評価 (H27・29 アンケート)	評価	
妊娠中の喫煙をなくす			5.2%	0%	3.5%	В
未成年者の喫煙をなくす(八戸保健所管内)	中学1年生	男子	0.4%	0%	0%	Α
	中子「牛生	女子	0.2%	0%	0.2%	С
	高校3年生	男子	3.3%	0%	1.1%	В
		女子	1.2%	0%	0.7%	В
成人の喫煙率の減少		男性	43.1%	26.9%	41.1%	В
成人の英陸学の減少		女性	12.5%	7.8%	12.0%	В
受動喫煙対策を実施している施設の割合の	市施設		243施設	増加	250施設	Α
增加	空気クリーン施設登録施設数		213施設	増加	291施設	Α
受動喫煙防止対策をとっている人の割合の増加		41.2%	増加	40.9%	С	
COPD(慢性閉塞性肺疾患)の認知度の向上			(国)25.0%	80%	(市)15.9%	Е

6項目11指標のうち、「A」は3指標、「B」は5指標、「C」は2指標、「D」は0指標、「E」は1指標でした。目標値に達した指標と、目標値に達していないが改善傾向の指標を合わせて、8指標(72.7%)が改善しました。

喫煙割合は、妊婦、中·高校生、成人男女とも、目標には達していないものの減少しています。

また、自治体・職場等での受動喫煙防止対策が図られ、市所管施設の受動喫煙防止対策実施数及び空気クリーン施設登録数は増加しています。

今後も、喫煙や受動喫煙による健康影響等について普及啓発を行うとともに、受動喫煙防止対策を推進していくことが必要です。

V. 飲酒

目標項目			スタート前 (H23・24 アンケート)	目標値 (H34年度)	中間評価 (H27・29 アンケート)	評価
妊娠中の飲酒をなくす			3.9%	0%	1.4%	В
	中学3年生	男子	6.3%	0%	2.6%	В
未成年者の飲酒をなくす(八戸保健所管内)		女子	7.4%	0%	2.7%	В
木成千石の飲酒をなく9(八戸床庭所官内)	高校3年生	男子	14.9%	0%	7.3%	В
		女子	17.0%	0%	8.8%	В
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少			22.1%	18.8%	22.4%	С
生活音慣柄のリスクを高める重を取消している名の制音の減少 女性		女性	9.6%	8.2%	11.3%	D

3項目7指標のうち、「A」は0指標、「B」は5指標、「C」は1指標、「D」は1指標、「E」は0指標でした。目標値に達した指標と、目標値に達していないが改善傾向の指標を合わせて、5指標(71.4%)が改善しました。

妊婦及び中・高校生の飲酒割合は、減少しているものの目標には達しませんでした。成人の生活習慣病の リスクを高める量を飲酒している者の割合は、男女ともに増加しています。

今後も、飲酒についての知識の普及と、妊婦・未成年者の飲酒をなくすため、学校・家庭・地域に対して啓発 を行なっていく必要があります。

Ⅵ. 歯・口腔の健康

VI. 图 口压切底床					
目標項		スタート前 (H23・24 アンケート)	目標値 (H34年度)	中間評価 (H27・29 アンケート)	評価
 - う歯のない者の割合の増加	1歳6か月児健康診査	96.9%	98%	98.0%	Α
	3歳児健康診査	68.5%	90%	71.8%	В
3歳児で不正咬合等が認められる者の割合	の減少	9.2%	8%	9.2%	С
12歳児(中1)でう歯のない者の割合の増加		45.4%	65%	48.3%	В
12歳児(中1)のDMF指数の減少		1.4本	1.0本未満	1.36本	В
中学生における歯肉に炎症所見を有する者	fの割合の減少	16.3%	10%	16.7%	D
40歳における進行した歯周炎を有する者の割合の減少 (県)		36.7%	25%	_	Е
40歳の未処置歯を有する者の割合の減少 (県)		31.8%	10%	_	Е
40歳で喪失歯のない者の割合の増加	(県)	40.9%	75%	_	Е
60歳の未処置歯を有する者の割合の減少	(県)	12.3%	10%	_	Е
60歳における進行した歯肉炎を有する者の	割合の減少(県)	50.0%	45%	_	Е
60歳における咀嚼良好者の割合の増加	(国)	73.4%	80%	_	Е
60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の害	引合の増加	40.6%	70%	43.3%	В
80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の害	 	28.0%	50%	23.9%	D
歯周病検診の受診率の向上		0.2%	15%	5.2%	В
歯や口の健康状態を定期的に病院等でチェックしている者の割合		28.4%	65%	28.1%	С
障がい児・者入所施設での定期的な歯科検診実施率		100.0%	100%	80.0%	D
介護老人福祉施設・介護老人保健施設での)定期的な歯科検診実施率の向上	38.0%	50%	47.6%	В

17 項目 18 指標のうち、「A」は 1 指標、「B」は 6 指標、「C」は 2 指標、「D」は 3 指標、「E」は 6 指標でした。目標値に達した指標と、目標値に達していないが改善傾向の指標を合わせて、7 指標(38.9%)が改善しました。

幼児や中学生のう歯のない人の割合、歯周病検診や介護老人福祉施設・介護老人保健施設での定期的な 歯科検診の受診率は、目標値には達していないものの増加しています。

一方、中学生における歯肉に炎症所見を有する者の割合は増加しています。また、80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合が減少し、目標を下回っています。

今後も、むし歯予防の取り組みや歯に関する健康教育の継続が必要です。また、歯周病予防のため、若い 世代から正しい知識の普及啓発を行っていく必要があります。

Ⅷ. がん

VII. かん					
目標項	目	スタート前 (H23・24 アンケート)	目標値 (H34年度)	中間評価 (H27・29 アンケート)	評価
がん標準化死亡比の低下	男性	111.4	100以下	109.5	В
が心保守化死亡比の低下	女性	103.2	100以下	104.8	D
	胃がん	26.6%	50%	28.6%(22.0%)	В
	肺がん	30.6%	50%	33.0%(24.9%)	В
がん検診受診率の向上	大腸がん	31.4%	50%	34.3%(26.3%)	В
が心候的支衫卒の同工	前立腺がん	29.9%	50%	35.4%	В
	乳がん	20.2%	50%	32.5%(35.5%)	В
	子宮がん	22.5%	50%	23.4%(44.4%)	В
	胃がん	71.7%	100%	84.3%	В
	肺がん	89.2%	100%	90.0%	В
がん検診精密検査受診率の向上	大腸がん	62.0%	100%	74.4%	В
13:70快影相击快直支影车仍问工	前立腺がん	54.7%	100%	77.8%	В
	乳がん	87.8%	100%	93.8%	В
	子宮がん	85.7%	100%	90.2%	В
乳がん自己検診実施率の増加		63.3%	80%	48.9%	D

^{※()}内は、厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」の算定方法に基づく40歳(子宮がん検診は20歳)~69歳の受診率

4項目15指標のうち、「A」はO指標、「B」は13指標、「C」は0指標、「D」は2指標、「E」は0指標でした。目標値に達していないが改善傾向の指標は、13指標(86.7%)でした。

全ての検診受診率、検診精密検査受診率ともに増加しているものの目標を下回りました。今後も、がん検診、検診精密検査の受診勧奨に努めることが必要です。

Ⅷ. 循環器疾患(脳血管疾患・心疾患)

	目標項	目	スタート前 (H23・24 アンケート)	目標値 (H34年度)	中間評価 (H27・29 アンケート)	評価
脳血管疾患の堙淮ル	死亡比の低下	男性	136.2	100以下	142.6	D
脳血管疾患の標準化死亡比の低下	女性	132.2	100以下	139.7	D	
心疾患標準化死亡比	の任下	男性	99.9	低下	97.1	Α
心疾思惊华化死亡以	.07世. 下	女性	93.3	低下	98.2	D
特定健康診査受診率	ぶの向上		29.9%	60%	32.2%	В
特定保健指導を受け	た人の割合の増加		30.8%	60%	30.7%	С
		男性	35.8%	30.2%	34.3%	В
メタボリックシンドロームの該当者及び予備 群の割合の減少	-ムの該当者及び予備	女性	13.6%	12.2%	12.3%	В
		全体	22.9%	19.5%	21.7%	В
		男性	50.3%	増加	45.4%	D
正常血圧者の割合の)増加	女性	60.2%	増加	59.1%	D
		全体	56.0%	増加	53.2%	D
血圧精密検査受診率	ぶの向上		49.7%	増加	43.0%	D
	LDL(悪玉)コレステロー ル160mg/dl以上の人	男性	6.8%	6.1%	6.7%	С
 脂質異常症の減少	の割合	女性	8.8%	7.9%	9.1%	С
旧貝共吊征の減少	HDL(善玉)コレステロー	男性	12.7%	11.4%	11.8%	В
	ル40mg/dl以下の人 の割合	女性	3.7%	3.3%	2.6%	В
	LDLコレステロール		51.8%	増加	49.0%	D
脂質異常精密検査 受診率の向上	HDLコレステロール		48.2%	増加	47.2%	D
1 301 .	中性脂肪		40.6%	増加	41.6%	Α

9項目20指標のうち、「A」は2指標、「B」は6指標、「C」は3指標、「D」は9指標、「E」は 0 指標でした。 目標値に達した指標と、目標値に達していないが改善傾向の指標を合わせて、8指標(40.0%)が改善しました。

特定健康診査受診率は増加しているものの、特定保健指導を受けた人の割合は横ばいです。特定健康診査の結果をみると、メタボリックシンドロームの該当者・予備群の割合は、男女とも改善されているものの目標を下回っています。正常血圧者の割合、血圧精密検査受診率の割合は減少しています。

今後も、特定健康診査、精密検査の受診勧奨に努めることが必要です。

IX. 糖尿病

目標項	B	スタート前 (H23・24 アンケート)	目標値 (H34年度)	中間評価 (H27・29 アンケート)	評価
糖尿病標準化死亡比の低下	男性	158.7	100以下	152.6	В
	女性	160.4	100以下	155.2	В
血糖コントロール指標におけるコントロール	男性	2.5%	2.1%	1.8%	Α
不良者の割合の減少(HbA1cがJDS値 8.0%(NGSP値8.4%)以上の者の割合の減	女性	1.2%	1.0%	0.8%	Α
少)	全体	1.7%	1.4%	1.2%	Α
糖尿病検査(HbA1c)精密検査受診率の向上		54.4%	増加	56.2%	Α
糖尿病腎症による年間新規透析導入患者の減少	国保加入者	46人	42人	22人	Α

4項目7指標のうち、「A」は5指標、「B」は2指標でした。目標値に達した指標と、目標値に達していないが改善傾向の指標を合わせて、7指標(100.0%)が改善しました。

糖尿病検査(HbA1c)精密検査受診率が増加したほか、血糖コントロール指標におけるコントロール 不良者の割合や糖尿病腎症による年間新規透析導入患者が減少しました。

今後も、さらに糖尿病をはじめ、生活習慣病予防の知識の普及啓発が必要です。

第3章 計画の基本方針

第3章 計画の基本方針

1. めざす姿

健康都市宣言と第 6 次八戸市総合計画後期計画を勘案し、生活の質の向上と社会環境の質の向上に努め、「早世の減少と健康寿命の延伸」を図ることにより、「すべての市民が共に支え合い、健康で生きがいのある住みよいまち」をめざします。

2. 基本的な方向

めざす姿を実現するために、次の4つの基本的な方向を設定します。

(1) 市民の健康教養(ヘルスリテラシー)の向上

健康的な生活習慣づくりや疾病予防に取り組むための基礎となる、市民一人ひとりの健康教養(へルスリテラシー)*の向上を図るための対策を推進します。

用語の説明

※健康教養(ヘルスリテラシー)とは、健康情報や医療情報を適切に利用し、活用するための力のことをいいます。

(2) ライフステージに応じた生活習慣等の改善

生活習慣の改善による「一次予防」を重視し、生活習慣の改善を含めた健康づくりを効果的に推進するため、乳幼児期から高齢期まで、それぞれのライフステージにおいて、食生活、運動等の健康的な生活習慣づくりを推進するとともに、こころの健康づくりを推進します。

(3) 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底

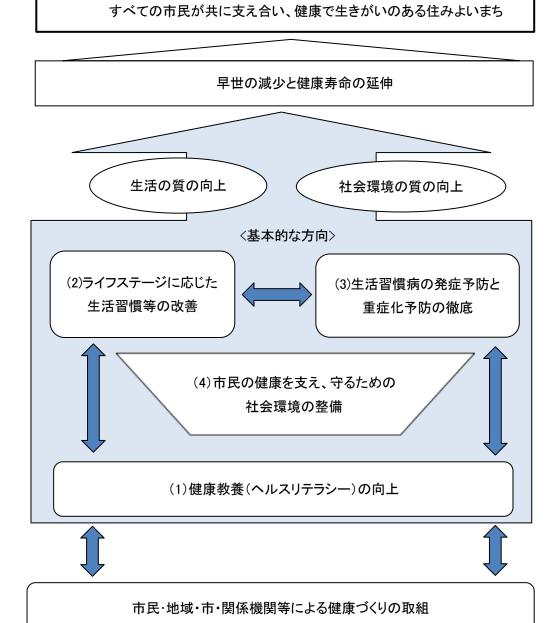
がん、循環器疾患、糖尿病等の生活習慣病に対処するため、「一次予防」に重点を置いた対策を 推進するとともに、「二次予防」である病気の早期発見・早期治療に努め、病気になっても悪化させな いための重症化予防対策を推進します。

(4) 市民の健康を支え、守るための社会環境の整備

地域や社会の絆、職場の支援等が機能することにより、社会全体が相互に支え合いながら市民の 健康を守る環境が整備されるよう、行政関係者をはじめ、企業、学校、関係団体、マスメディア等との 連携を図りながら、効果的に対策を推進します。

《第2次健康はちのへ21概念図》

〈めざす姿〉



「すべての市民が共に支え合い、健康で生きがいのある住みよいまち」を実現するために、市民、地域、市、関係機関等が 4 つの基本的な方向で健康づくりを推進します。

(1)健康教養の向上に努めることが、(2)ライフステージに応じた生活習慣等の改善と(3)生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底につながり、これらは密接な関係にあります。

個人の取組だけではなく、それを支える(4)市民の健康を支え、守るための 社会環境の整備がされることで、生活の質と社会環境の質が向上し、「早世の 減少と健康寿命の延伸」が図られ、めざす姿の実現に向かいます。 第4章 健康づくり戦略

第4章 健康づくり戦略

1. 概要

(1)健康づくり戦略

めざす姿を実現するために、4つの基本的方向に沿って、健康づくり戦略として、栄養・食生活、身体活動・運動、こころの健康、飲酒、喫煙、歯・口腔の健康、がん、循環器疾患(脳血管疾患・心疾患)、糖尿病の9つの領域を設定し、健康づくりを推進します。

(2)重点戦略

健康づくり戦略の中から、「がん予防」「糖尿病予防」「脳血管疾患予防」「歯・口腔の健康づくり」「こころの健康づくり」の5つを重点戦略とし、各ライフステージの特徴に合わせて、個人の健康と社会環境の整備に取り組んでいきます。

(3)目標値設定

健康づくり戦略の推進にあたっては、定期的に進捗状況を評価していくことが重要なことから、達成状況を捕捉することができる目標項目と目標値を設定しました。

- イ. 目標項目、目標値とも国・県と同じもの
- ロ. 目標項目は国・県と同じ、目標値は増減率等に合わせたもの
- ハ. 目標項目は国・県と同じ、目標値は市が設定したもの
- 二. 目標項目、目標値ともに市独自に設定したのもの

とします。

なお、現状値が 100%に達しているものについては、現状を維持できるように、項目・目標値を設定 しています。

表 16 健康づくり戦略の領域別の項目数と目標値数

領 域 名	項目数	目標値数
栄養•食生活	5	10
身体活動·運動	2	3
こころの健康	9	17
喫煙	6	11
飲酒	3	7
歯・口腔の健康	17	18
がん	4	15
循環器疾患(脳血管疾患・心疾患)	9	20
糖尿病	4	7
計	59	108

2. 領域別健康づくり戦略

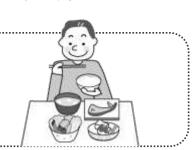
(1)栄養・食生活

栄養・食生活は、生命を維持し、子どもたちの健やかな成長と人々が健康で幸せな生活を送るため に欠くことのできないものであり、多くの生活習慣病の予防や生活の質の向上、社会機能の維持・向上 の観点から重要です。

本市では、成人の肥満の割合は減少傾向にありますが、全国と比較すると高い状態にあります。児童生徒についても、全国平均を上回っています。そこで、栄養バランスの良い適切な食習慣を身につけるために、栄養・食生活に関する正しい知識の普及啓発を継続する必要があります。

市民のチャレンジ目標

- 1. 1日3食きちんと食べます。
- 2. 自分の適正体重を知り、やせすぎ、太りすぎに注意します。
- 3. 栄養バランス等に配慮します。



施策

- 1. 栄養・食生活について学習する場や相談の場を増やします。
- 2. 健康的な食生活のために情報提供します。

【目標】

年 代	項目			現状値	目標値	設定
# 10	り は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	1		(H27)	(H34)	基準
乳児期	全出生数中の低出生体重児の割る	合の減少		9.1%	減少	イ
幼児期	朝食を毎日食べる子どもの	年長児		87.5%	100%	-
学齢期	割合の増加	児童・生徒		85.7%	100%	_
学齢期	 肥満傾向にある子どもの	小学校 5 年生の	男子	6.9%	減少	7
	割合の減少	中等度・高度肥満 傾向児の割合	女子	4.5%	減少	1
		20~60 歳代男性の 肥満者の割合		32.6%	28%	1
	適正体重を維持している人の 割合の増加 (肥満、やせの減少)	40~60 歳代女性の 肥満者の割合		21.7%	19%	1
成人期 高齢期		20 歳代女性の やせの人の割合		18.1%	16%	1
		65歳以上の適正体重維持している人の割っ		67.4%	増加	_
	栄養バランス等に配慮した食生活を送っている 市民の割合の増加			58.2%	60%	=

(2)身体活動・運動

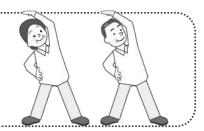
身体活動・運動の量が多い人は、少ない人と比較して循環器病やがんなどの生活習慣病の発症リスクが低いと言われています。

本市では、子どもの頃から肥満傾向の割合が高く、日常生活に身体活動を取り入れることを意識することが重要です。

市民のチャレンジ目標

- 1. 大人はできるだけ歩き、子どもは外で体を動かして遊びます。
- 2. 生活の中で、こまめに動くことを心がけます。
- 3. 運動の必要性を理解し、自分にあった運動を続けます。

.....



施策

- 1. 運動や身体活動効果についての知識を普及啓発します。
- 2. 適切な運動の実践を支援します。

【目 標】

年 代	項目			現状値	目標値	設定
# 1C				(H27)	(H34)	基準
学齢期	授業開始前や休み時間に運動をする 設けている小学校の増加		91.1%	増加	=	
	設けている小子校の培加					
成人期	或人期 、 運動習慣者の割合の増加 40~74歳		男性	43.7%	53.2%	
高齢期	建動自慎省の割口の増加	40.0 /4 冰火	女性	37.5%	44.1%	П

(3)こころの健康

こころの健康は、いきいきと自分らしく生きるための重要な条件であり、「生活の質」に大きく影響しますが、人間関係の希薄化や価値観の多様化など社会のさまざまな変化に伴い、ストレスを抱えることが多くなっています。

本市では、8割の方が何らかのストレスを抱えています。

うつ病など、こころの病気等の知識の普及啓発とともに、早期に適切な対応につながる体制づくりを進めていくことが重要です。また、自殺は、その多くが追い込まれた末の死と言われており、地域における相談体制の充実を図る等社会的な取組で自殺を防ぐことが必要です。

市民のチャレンジ目標

- 1. 悩んだ時は誰かに相談します。
- 2. ストレスと上手に付き合い、コントロールします。
- 3. 十分な睡眠や休養をとります。
- 4. 友人や地域と交流を持ちます。
- 5. 仕事と家庭や地域生活のバランスをとります。(ワーク・ライフ・バランス)
- 6. 心の病気と適切な対応について理解を深めます。

施策

- 1. 相談先の周知および環境整備に努めます。
- 2. ストレスとうまく付き合い、生き生きと生活できるよう支援します。
- 3. 睡眠及び休養の重要性について普及啓発します。
- 4. 心の病気とその適切な対応についての普及啓発を強化します。

年代	項目			現状値	目標値	設定
# 10	以			(H27)	(H34)	基準
	7 7	股関節脱	日検診	21.3%	減少	=
乳幼児期	子育てに困難を感じる人の	1歳6か月	月児健康診査	34.3%	減少	_
	割合の減少	3 歳児健康	東診査	26.5%	減少	=
学齢期	いのちをはぐくむアドバイザー事業を 中学校の割合	実施してい	3	100.0%	100%	=
一面印刊	スクールカウンセラー等に相談できる体制のある 中学校の割合			100.0%	100%	=
	睡眠による休養を十分にとれていない人の割合の減少				13.5%	
	<u> </u>			75.2%	減少	_
	ストレスがたまっている人の割合の減少		女性	77.6%	減少	_
		76.6%	減少	_		
成人期	男性			71.3%	増加	=
高齢期	ストレス解消法を持っている人の割合の増加 女性		女性	71.7%	増加	_
			全体	71.5%	増加	_
			男性	59.0%	増加	=
	生きがいがある人の割合の増加		女性	61.3%	増加	=
	全体			60.3%	増加	_
高齢期	認知機能低下ハイリスク高齢者の把握率の向上		12.1%	増加	1	
	自殺者の減少(人口 10 万人当たり)			19.9	減少	/\



(4)喫煙

喫煙は、がん、循環器疾患、呼吸器疾患、糖尿病、周産期の異常等の要因となり、子どもの誤飲の 危険性もあります。

受動喫煙は、虚血性心疾患、肺がんに加え、乳幼児の喘息や呼吸器感染症、乳幼児突然死症候群 の危険性を高める要因のひとつと言われています。

また、歩行喫煙は、受動喫煙だけでなく、やけどの危険性もあります。

本市では、成人の喫煙率は年々減少しているものの、全国と比較すると高い状況が続いており、より 一層の取組が必要です。

市民のチャレンジ目標

- 1. 妊産婦・未成年者は喫煙しません。
- 2. 妊産婦や子ども、未成年者の前では喫煙しません。
- 3. 多数の方が利用する公共の場所では喫煙しません。
- 4. たばこの影響を理解します。
- 5. 喫煙者は、禁煙にチャレンジします。

施策

- 1. 喫煙防止に関する啓発に取り組みます。
- 2. 妊産婦や子ども、未成年者のまわりではたばこを吸わないような環境づくりをします。
- 3. 市所管施設の受動喫煙防止対策と喫煙者への啓発等を通じて、受動喫煙の機会を減らす取組を推進します。
- 4. 禁煙支援に取り組みます。
- 5. 喫煙が及ぼす健康影響に関する知識の普及を図ります。(受動喫煙の影響、喫煙マナー)

年 代	項目		現状値	目標値	設定	
4 10	块 口			(H27)	(H34)	基準
妊娠期	妊娠中の喫煙をなくす			3.5%	0%	1
		中学	男子	0%	0%	1
₩ ₩ ₩	未成年者の喫煙をなくす	1 年生	女子	0.2%	0%	イ
学齢期	明 (八戸保健所管内)	高校	男子	1.1%	0%	1
		3 年生	女子	0.7%	0%	イ
	男性		41.1%	26.9%		
	成人の喫煙率の減少		女性	12.0%	7.8%	П
成人期	受動喫煙防止対策を実施している	市の公共的 (敷地内禁煙・		92.7%	増加	/\
高齢期	施設の増加 空気クリーン施施設数		がたたり がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 からない。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと	291 施設	増加	=
	受動喫煙対策をとっている人の割合の増加			40.9%	増加	=
	COPD(慢性閉塞性肺疾患)の認知度の向上			15.9%	80%	1



(5)飲酒

がん、高血圧、脳出血、脂質異常症などの多くの健康問題のリスクは、1 日の平均飲酒量の増加とともに上昇すると言われています。また、多量飲酒は家族や周囲に影響を及ぼすことが多く、交通事故や 労働災害といった社会問題にも発展することがあります。

本市では、生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人が男女ともに全国より高いことから、アルコールに関する正しい情報提供と節度ある飲酒行動への啓発が重要となっています。

市民のチャレンジ目標

- 1. 未成年や妊婦は飲酒しないようにします。周りの人は飲酒させないようにします。
- 2. 適切な飲酒習慣に努めます。
- 3. 過度な飲酒による健康影響を理解します。
- 4. 休肝日をつくります。



施策

- 1. 未成年者の飲酒防止、妊娠中や授乳中の飲酒等に関する啓発に取り組みます。
- 2. 飲酒による健康への影響や適正飲酒などの情報を提供します。

年 代	項目			現状値	目標値	設定
+ 10	填 口	(H27)	(H34)	基準		
妊娠期	妊娠中の飲酒をなくす	妊娠中の飲酒をなくす				1
	未成年者の飲酒をなくす (八戸保健所管内)	中学	男子	2.6%	0%	イ
学齢期		3 年生	女子	2.7%	0%	イ
一一一一一一		高校	男子	7.3%	0%	イ
		3 年生	女子	8.8%	0%	イ
	生活習慣病のリスクを高める量を飽		男性	22.4%	18.8%	
成人期	している者(1日当たりの純アルコール摂取		ᄁᄄ	22.470	10.070	П
高齢期	量が男性 40g以上、女性 20g 以上の	- - - h/+	11.00/	0 206		
	割合の減少		女性	11.3%	8.2%	ı

(6)歯・口腔の健康

歯・口腔の健康は、食べ物を咀嚼するだけではなく、全身の健康の保持増進に大切な役割を果たしています。また、食べる楽しみ、話す楽しみを保つなど生活の質を高めます。

本市では、幼児のむし歯の本数は減少傾向にありますが全国平均に比べて高く、また成人の歯周病検診受診率が低い状況です。

むし歯や歯周病等の歯科疾患予防に関する知識の普及啓発、歯科検診受診率向上など、乳幼児から高齢期まで生涯にわたる歯科口腔保健の取組が必要です。

市民のチャレンジ目標

- 1. むし歯や歯周病などの歯科疾患の予防方法を学びます。
- 2. よく噛んで食べます。
- 3. 毎日、歯磨きをします。
- 4. むし歯や歯周病が見つかったら早めに治療します。
- 5. かかりつけ歯科医師をもち、定期的に歯科検診を受診します。

施策

- 1. 歯・口腔保健に関する正しい知識の普及啓発を強化します。
- 2. 各年代の特性に応じた歯科疾患の予防や口腔機能の維持・向上に向けた取組を推進します。
- 3. 定期的な歯科検診の受診勧奨に努めます。

年代	項目	現状値	目標値	設定
# 10	块 口	(H27)	(H34)	基準
乳幼	1歳6か月児でう歯のない者の割合の増加	98.0%	98%	=
児期	3歳児でう歯のない者の割合の増加	71.8%	90%	1
	3歳児で不正咬合等が認められる者の割合の減少	9.2%	8%	/\
	12 歳児(中 1)でう歯のない者の割合の増加	48.3%	65%	1
学齢期	12 歳児(中 1)の DMF 指数の減少	1.36 本	1.0 本未満	1
	中学生における歯肉に炎症所見を有する者の割合の減少	16.7%	10%	=
	40 歳における進行した歯周炎を有する者の割合の減少		25%	1
	40 歳の未処置歯を有する者の割合の減少		10%	1
成人期	40 歳で喪失歯のない者の割合の増加	_	75%	1
高齢期	60歳の未処置歯を有する者の割合の減少		10%	1
	60 歳における進行した歯肉炎を有する者の割合の減少	_	45%	1
	60 歳における咀嚼良好者の割合の増加	_	80%	イ

	60 歳で 24 歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加	43.3%	70%	1
成人期	80 歳で 20 歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加	23.9%	50%	/\
高齢期	歯周病検診の受診率の向上	5.2%	15%	=
	歯や口の健康状態を定期的に病院等でチェックしている者の 割合	28.1%	65%	=
障がい児 障がい者	障がい児・者入所施設での定期的な歯科検診実施率	80.0%	100%	/\
要介護高齢者	介護老人福祉施設·介護老人保健施設での定期的な 歯科検診実施率の向上	47.6%	50%	1

(7)がん

がんは本市における死因の第1位であり、年間およそ 700 人の人が亡くなっています。本市では、がん検診受診率は年々高くなっていますが、精密検査受診率は胃がん、大腸がんを除いて減少しています。一次予防としての生活習慣の改善と、二次予防としての検診等による早期発見・早期治療をより一層推進していくことが重要です。

市民のチャレンジ目標

- 1. がんについての正しい知識を持ち、正しい生活習慣を心がけます。
- 2. 定期的に進んで検診を受けます。
- 3. 精密検査は必ず受けます。
- 4. 乳がん自己検診を月1回実施します。
- 5. 治療を継続します。

施策

- 1. がん予防について正しい知識と生活習慣の普及啓発を強化します。
- 2. がん検診受診率向上に努めます。
- 3. 精密検査の重要性を伝え、精密検査受診率向上に努めます。
- 4. 乳がん自己検診を普及啓発し、実施率の向上に努めます。
- 5. 治療継続の必要性を周知します。
- 6. がんに関する専門的な相談窓口を周知します。

【目標】

1				ı	
年 代	項目		現状値(H27)	目標値	設定
+ 10	块 口		死(八世(127)	(H34)	基準
	がんの標準化死亡比の低下	男性	109.5	100 以下	=
	かんの標準化化し比の低下	女性	104.8	100 以下	=
		胃がん	28.6% (22.0%)	50%	1
		肺がん	33.0%(24.9%)	50%	イ
	がん検診受診率の向上	大腸がん	34.3% (26.3%)	50%	イ
		前立腺がん	35.4%	50%	1
_b : #n		乳がん	32.5% (35.5%)	50%	1
成人期 高齢期		子宮がん	23.4% (44.4%)	50%	イ
同图物		胃がん	84.3%	100%	=
		肺がん	90.0%	100%	=
	が / 検診性密検木妥診変の白 L	大腸がん	74.4%	100%	=
	がん検診精密検査受診率の向上	前立腺がん	77.8%	100%	=
		乳がん	93.8%	100%	=
		子宮がん	90.2%	100%	=
	乳がん自己検診実施率の増加	48.9%	80%	=	

※()内は、厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」の算定方法に基づく40歳(子宮がん検診は20歳)~ 69歳の受診率

(8)循環器疾患(脳血管疾患・心疾患)

脳血管疾患と心疾患を含む循環器疾患は、がんと並んで主要死因となっており、平均寿命に影響を与えている重要な疾患です。循環器疾患の危険因子としては、高血圧、脂質異常症、喫煙、糖尿病の 4 つがあります。

本市では、循環器疾患による死亡が全体の約3割を占めており、循環器疾患の予防は危険因子の 管理が中心となるため、改善に向けた取り組みを推進していく必要があります。

市民のチャレンジ目標

- 1. 循環器疾患についての正しい知識を持ち、正しい生活習慣を心がけます。
- 2. 年に1回は進んで特定健康診査を受けます。
- 3. 精密検査は必ず受けます。
- 4. 循環器疾患の人は治療を継続します。

施策

- 1. 循環器疾患の予防や治療について正しい知識と生活習慣の普及啓発を強化します。
- 2. 特定健康診査の受診率向上に努めます。
- 3. 特定保健指導を受ける人の割合の増加に努めます。
- 4. 精密検査の重要性を伝え、精密検査受診率向上に努めます。
- 5. 治療継続の必要性を周知します。



【目 標】

+ 11°		-= D			現状値	目標値	設定基
年代		項 目			(H27)	(H34)	準
	脳血管疾患の標準化	死亡比の低下		男性	142.6	100 以下	=
	脳血管疾患の標準化	死亡比の成下		女性	139.7	100 以下	_
	心疾患標準化死亡比の低下			男性	97.1	低下	_
				女性	98.2	低下	=
	│ │特定健康診査受診率	の向 F			32.2%	60%	/\
	17亿姓床的且又的午的问工			32.2 /0	(H29)	, ,	
	 特定保健指道を受け	特定保健指導を受けた人の割合の増加			30.7%	60%	/\
	17.と 体医指導と文(7)	727(07E) LI 07-11/11			00.770	(H29)	
	メタボリックシドロームの該当者 女性 及び予備群の割合の減少			男性	34.3%	30.2%	=
				女性	12.3%	12.2%	_
				全体	21.7%	19.5%	П
成人期	正常血圧者の割合の増加 女			男性	45.4%	増加	_
高齢期				女性	59.1%	増加	_
				全体	53.2%	増加	=
	血圧精密検査受診率の向上			43.0%	増加	=	
		LDL(悪玉)コレステロ・	ール	男性	6.7%	6.1%	/\
		160mg/dl以上の人の	割合	女性	9.1%	7.9%	/\
	脂質異常症の減少	HDL(善玉)コレステロ	ール	男性	11.8%	11.4%	/\
		40mg/dl以下の人の語	割合	女性	2.6%	3.3%	/
	LDL =			1レステロール	49.0%	増加	_
	脂質異常精密検査受診率の向上 HDL:		コレステロール	47.2%	増加	_	
	中性质			旨肪	41.6%	増加	=

(9)糖尿病

糖尿病は、心血管疾患のリスクを高め、神経障害、網膜症、腎症、足の潰瘍や壊死、歯周病などの合併症を併発するなどによって、個人の生活の質や、医療経済に大きな影響を及ぼします。

糖尿病による標準化死亡比も高いことから、糖尿病の予防や治療の継続が重要となっています。

市民のチャレンジ目標

- 1. 糖尿病についての正しい知識を持ち、正しい生活習慣を心がけます。
- 2. 年に1回は進んで特定健康診査を受けます。
- 3. 精密検査は必ず受けます。
- 4. 糖尿病の人は、治療を継続し、合併症予防に努めます。



施策

- 1. 糖尿病の予防及び合併症についての正しい知識と生活習慣の普及啓発を強化します。
- 2. 特定健康診査の受診率向上に努めます。
- 3. 精密検査の重要性を伝え、精密検査受診率向上に努めます。
- 4. 継続治療を勧め、合併症予防に努めます。

年 代	項目		現状値	目標値	設定
4 10	将 口		(H27)	(H34)	基準
	糖尿病標準化死亡比の低下 女性		152.6	100 以下	_
成人期			155.2	100 以下	_
高齢期	血糖コントロール指標におけるコントロール不良	1.8%	2.1%	_	
	者の割合の減少(HbA1cが JDS8.0%(NGSP 値	女性	0.8%	1.0%	_
	8.4%)以上の者の割合の減少)	全体	1.2%	1.4%	П
	糖尿病検査(HbA1c)精密検査受診率の向上		56.2%	増加	=
	糖尿病腎症による年間新規透析導入患者の減少 (国保加入者)		22 人	19 人	/\

3. 重点戦略

(1)重点戦略の取組

①がん予防

がんの危険因子といわれる喫煙、多量飲酒、食生活、ストレスなど、関連のある生活習慣の改善を 進めると共に、がん検診による早期発見・早期治療などの二次予防に取り組み、がん検診を受けやす い環境づくりに努めます。

②糖尿病予防

糖尿病を予防することは、脳血管疾患や心疾患など生活習慣病全体の改善や予防につながります。 また、糖尿病は腎症、神経障害、網膜症、潰瘍や壊死、歯周病等の合併症を併発することにより、 生活の質の低下につながることから、早期発見・早期治療に努め、病気になっても悪化させないため の重症化予防に重点をおいた二次予防を推進します。

③脳血管疾患予防

脳血管疾患は、身体機能障害や寝たきり、認知症などの後遺症を引き起こすこともあり、平均寿命や健康寿命の低下にもつながるため、発症予防対策を推進することが重要です。脳血管疾患の危険因子は過食・運動不足・喫煙など不適切な生活習慣やメタボリックシンドロームであることから、生活習慣改善のための正しい知識の普及啓発と、特定健康診査・特定保健指導を組み合わせた効果的な取り組みと共に、病気になっても悪化させないため重症化予防に重点をおいた二次予防を推進します。

④歯・口腔の健康づくり

歯・口腔の健康は、生涯を通じて自分の歯でしっかりと噛んで食べることを可能にするだけでなく、バランスのとれた適切な食生活を送ることを可能にし、肥満や糖尿病などの生活習慣病の予防へとつながる等、全身の健康を保持増進するための重要な要素となっています。

各年代の特性に応じた歯科疾患の予防や口腔機能の維持・向上に向けた取り組みの推進のため、 歯・口腔保健に関する正しい知識の普及啓発、定期的な歯科検診の受診の勧奨に努めます。

⑤こころの健康づくり

現代社会には、ストレス要因が多く、各世代にわたってストレスを抱えることが多くなっています。ストレスとうまく付き合い、生き生きと生活できるよう支援し、心の病気とその適切な対応について普及啓発し、相談窓口の周知および環境整備に努めます。

また、自殺予防については、地域における相談体制の充実を図ります。



(2)重点戦略の各ライフステージに応じた取組

子どもが生まれる前の妊娠期から65歳以上の高齢期まで、それぞれの世代毎に関係機関・団体等とともに推進していく取組です。

①がん予防

	ライフステージ	妊娠期	乳幼児期(0~6歳)	学齢期(7~19歳)	成人期(20~64歳)	高齢期(65 歳~)
	主な特徴	・妊娠・出産による心身やライフスタイルの変化期	・生活習慣が確立され、その後 の生活習慣の形成に影響す る時期	・基本的生活習慣が確立する時期	・この時期の日常生活がその後の生活習慣病に大きく関わる時期	・身体機能の低下と共に 健康問題が大きくなる 時期
	○がん予防についての 正しい知識と生活習 慣の普及啓発	・がん予防の生活習慣改善に ・禁煙の徹底	こついての知識の普及啓発と実践(の推進 ————— →	- 禁煙の推進	*
施策	○がん検診・精密検査受診率向上				・がん検診・がん精密検査の 受診勧奨	
	○乳がん自己検診 実施率向上				・乳がん自己検診実施勧奨 ――	•
	○治療継続必要性の 周知				・治療必要性の周知	•
	○がんに関する専門的 な相談先の周知				・がん相談支援センターの周知	*
	主な保健事業等	・妊婦健診(子宮頸がん、 HTLV-1 抗体検査) ・両親学級 ・マタニティ健康相談	·乳幼児健診 ·乳幼児健康相談	・薬物乱用防止教育推進事業・いのちをはぐくむアドバイザー事業・子宮頸がん予防接種	・がん検診	•

②糖尿病予防

		T	I			
	ライフステージ	妊娠期	乳幼児期(0~6歳)	学齢期(7~19歳)	成人期(20~64歳)	高齢期(65 歳~)
	主な特徴	・妊娠・出産による心身や ライフスタイルの変化期	・生活習慣が確立され、その後 の生活習慣の形成に影響す る時期	・基本的生活習慣が確立する時期	・この時期の日常生活がその後の生活習慣病に大きく関わる時期	・身体機能の低下と共に 健康問題が大きくなる時期
	○糖尿病予防及び合 併症についての正 しい知識と生活習 慣の普及啓発	・糖尿病予防の生活習慣改善・栄養バランスのとれた食事(・規則正しい食習慣の推進・適正体重の維持の促進・		浅		
施		・適度な運動の推進	・遊びを通した身体活動の推進・発達に応じた運動の推進 ――		・運動・体力づくりの習慣化の推	 =進
策	○特定健診、精密検査の受診率向上○特定保健指導の受講率向上				・特定健診・精密検査の受診勧 ・特定保健指導の受講勧奨 -	異 →
	〇治療継続を勧め 合併症予防を推進				・治療継続の必要性の周知 -	•
	主な保健事業等	・妊婦健診・両親学級・マタニティ健康相談	·乳幼児健診 ·乳幼児健康相談 ·離乳食教室 ·幼児食教室	•学校健診	·特定健診·特定保健指導 ·職場健診 ·健康教室·健康相談 ·家庭訪問	·介護予防事業

③脳血管疾患予防

ライフステージ		妊娠期	乳幼児期(0~6歳)	学齢期(7~19 歳)	成人期(20~64歳)	高齢期(65 歳~)
		・妊娠・出産による心身や	・生活習慣が確立され、その後	・基本的生活習慣が確立	・この時期の日常生活がその	・身体機能の低下と共に
	主な特徴	ライフスタイルの変化期	の生活習慣の形成に影響す	する時期	後の生活習慣病に大きく関	健康問題が大きくなる時
			る時期		わる時期	期
	〇脳血管疾患の予防	- 脳血管疾患予防の生活習情	 貫改善についての知識の普及啓発	ト と実践 		•
	や治療についての	・栄養バランスのとれた食事の推進				
	正しい知識と生活					
	習慣の普及啓発	・規則正しい食習慣の推進				-
		・適正体重の維持の促進 -				-
		・適度な運動の推進	・遊びを通した身体活動の推進			
					・運動・体力づくりの習慣化の推	進 ——— →
施			・発達に応じた運動の推進	•		
策	 ○特定健診·精密検査					
	の受診率の向上				・特定健診・精密検査の受診勧	樊
					・特定保健指導の受講勧奨 -	-
	〇特定保健指導の					
	受講率の向上					
	 〇治療継続の必要性				·治療継続の必要性の周知 ·	
	の周知					
		ムイ トコ 万本 二人	可从口烛头	<u>₩</u> 14 /⁄4 =∧	바라였다. 바라 ID Make '쪽	∧=# フル + ₩
		・妊婦健診	•乳幼児健診	•学校健診	·特定健診·特定保健指導	・介護予防事業
	主な保健事業等	• 両親学級	・乳幼児健康相談		- 職場健診	
		・マタニティ健康相談	・離乳食教室		・健康教室・健康相談	•
			・幼児食教室		京京計 間	
					·家庭訪問 ——————	

④歯・口腔の健康づくり

	ライフステージ	妊娠期	乳幼児期(0~6歳)	学齢期(7~19歳)	成人期(20~64歳)	高齢期(65 歳~)
		子どもの歯が作られる。	・乳歯が生えそろう。	・乳歯から永久歯に生えかわ	・年齢とともに歯周病が進行しやす	・飲み込む機能が衰え、誤嚥
		・ホルモンのバランスの変化に	・食習慣や咀嚼機能を確立する時	る。生え始めの永久歯は、歯	く、喪失歯も多くなる時期。	による肺炎や窒息を引き起こ
主な特徴		より、う歯や歯周病にかかり	期。	質が未熟で、う歯になりやす		しやすい時期。
		やすい。		ر١ _°		
	〇歯科疾患予防の推進	・歯周病と喫煙、生活習慣病、	・う歯予防のための知識の普及や・	-	・歯周病と喫煙、生活習慣病等と	
		早産等との関係についての	歯科保健指導		ー の関係についての知識の普及。	_
		知識の普及				
		・栄養バランスのとれた食事の				-
		推進			・歯周病予防のための口腔ケアの・	-
		・歯周病予防のための口腔ケ			知識の普及や歯科保健指導。	
		アの知識の普及や歯科保健				
+/-		指導。				
施		・かかりつけ歯科医の推進				-
策	〇口腔機能の維持・向上		・良好な口腔、顎の成長発育、口		・口腔機能の維持・向上のための	
	の推進		上 腔機能獲得のための知識の普及	•	・ 知識の普及、咀嚼訓練等口腔ケ	
			や歯科保健指導		アに関する歯科保健指導	
	〇定期的な歯科検診受診	・定期的な歯科検診				
	の推進	・障がい児、障がい者における				
		ー 定期的な歯科検診及び歯科				・要介護者における定期的な
		保健指導の推進				歯科検診及び歯科保健指導
						の推進
		・う歯や歯周病予防に関する情報				
主な保健事業等		・マタニティ健康相談	·乳幼児健診·保健指導	•学校歯科健診•保健指導	・歯周病検診及び保健指導 ―	
		•両親学級	·離乳食教室			·介護予防事業
		•妊婦歯科健康診査	•乳幼児健康相談	•歯科健康教育 ————		
			・親と子の良い歯のコンクール			・良い歯の先輩コンクール

⑤こころの健康づくり

ライフステージ		妊娠期	乳幼児期(0~6歳)	学齢期(7~19歳)	成人期(20~64歳)	高齢期(65 歳~)
主な特徴		・妊娠・出産による心身や ライフスタイルの変化期	・周囲からの愛情により、人と 人との関係をつくる社会性が 芽生える時期	・精神機能が発達し、子どもから大人への移行期	・心身ともに充実する反面、精神的ストレスが増大する時期	・豊かな人生経験を基に さらに人生の幅をひろげ る時期
施策	〇こころの病気とその 適切な対応について 普及啓発	・産後うつの予防 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	•	可にする心の育み促進 ─── ▶ ・十分な睡眠の	の確保の推進 ————	•
	〇ストレスの対処方法 等広く情報提供	・ストレス対処法の普及			・生きがいのある生活の促進 一	—————————————————————————————————————
	〇相談窓口の周知 及び環境整備	・相談窓口の周知 ——				•
主な保健事業等		・妊婦健診・マタニティ健康相談・両親学級・産後うつスクリーニング	·乳幼児健診 ·乳幼児健康相談	・いのちをはぐくむアドバイ ザー事業・スクールカウンセラー 活用事業	·健康教室·健康相談	→
		·家庭訪問 ————————————————————————————————————		・八戸市スクールソーシャ ルワーカー活用事業		*

第5章 健康づくり推進体制

第5章 健康づくり推進体制

1. 取組主体ごとの役割と環境整備

健康づくりは、元来、市民一人ひとりが主体的に取り組むものですが、個人の力だけで達成できるものではありません。個人の力と併せて社会全体として個人の行動変容を支援していく環境を整備することが重要です。

このため、市民生活に密接に関連している関係者がそれぞれの特性を生かし、役割を明確にして連携・協働することにより、効果的に健康づくりに取り組みます。

地域

(子ども会、老人クラブ、町内会、保健推進員、 食生活改善推進員等)

- ・健康づくりを実践する場・機会の提供
- ・地域住民への健康づくりの普及啓発活動
- ・健診(検診)の受診勧奨への協力

個人 家庭

- ・定期的な健診(検診)受診
- ・正しい知識に基づいた健康づくりの実践
- ・家族・隣人・友人等の健康づくりへの支援

学校•教育関係機関

- ・生活習慣形成のための健康教育・指導 の実施
- ・家族・地域と連携した健康づくりの推進

すべての市民が共に支え合い 健康で生きがいのある 住みよいまち

企業

- ・従業員への健康教育、普及啓発の充実
- ・健診(検診)体制の充実や受診勧奨
- 禁煙の推進及び受動喫煙の防止
- ・従業員等の健康づくり活動への自発的 な取り組み
- ・その他健康管理のための福利厚生の 充実

保健医療専門家・関係機関

- ・健康づくりに関する情報提供や相談への対応
- ・専門的立場からの保健指導や健康教育への 技術的支援及び人材派遣等の支援
- ・各種健康づくり事業への支援
- ・健診(検診)などの健康づくりサービス提供

マスメディア

・正しい情報の迅速かつ効果的な提供

行政

- 特定健康診査・がん検診等各種健康増進事業の実施
- ・地域の推進体制の構築
- ・地域への健康づくり普及啓発
- ・地域の健康情報収集及び健康課題分析

2. 「健康はちのへ 21 の日」の普及啓発

平成 18 年に、市民一人ひとりが自分自身の生活を振り返り健康づくりに取り組むことを目指し、8 月 21 日を「健康はちのへ 21 の日」と定めました。市民が運動や食生活の改善等の健康づくりに取り組むきっかけとなるよう、「みんなで広げよう健康づくりの輪」をスローガンに掲げ、普及啓発を図ります。

参考資料

参考資料

1.	八戸市健康増進計画「第2次健康はちのへ21」改訂版策定の経過・・	62
2.	八戸市健康福祉審議会規則 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	63
3.	八戸市健康福祉審議会 健康・保健専門分科会委員名簿 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	68
4.	「第2次健康はちのへ21」計画に関するアンケート調査結果について・・・	69
	(1)評価指標に関連するアンケート調査結果	
	① 市民	
	② 幼稚園・保育園の年長児、小学 5 年生、中学2年生	
	(2)事業所へのアンケート調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	78
	(3)各アンケート用紙・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	84
	(4)集計結果	
	① 市民・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	102
	② 幼稚園・保育園の年長児、小学 5 年生、中学2年生・・・・・・・	123



1. 八戸市健康増進計画「第2次健康はちのへ21」改訂版策定の経過

年月		健康福祉審議会 健康・保健専門分科会	庁内検討会議等	市民意見等
平成 28 年度	12 月		第2回食育庁内連絡会議 (26日) 「今後の食育推進計画の進め 方について」	
	1月		第1回 庁内検討会議 (25日) 「計画の進捗状況、食育計画 との一体化及びアンケートの 内容について」	
	2 月	第1回健康・保健専門分科会 (15日) 「計画の進捗状況、食育計画と の一体化及びアンケートの内容 について」		
平成 29 年度	5 月			アンケート送付 ・年長児(209 大) 年 ・小学 5 年(207 大) 年 ・中学 2 年(214 大) ・中学 2 年(214 大) ・無作為出 成人(1,000 大) ・無人以 ・無人以 ・無人以 ・無所 (400 事業所)
	9月		第1回 庁内検討会議 (27日) 「改訂版の素案について」	
	10 月	第1回健康・保健専門分科会 (26日) 「改訂版の素案について」		=1
	11 月			計画案 パブリックコメント (11/16~12/15)
	12 月		第2回 庁内検討会議 (25日) 「改訂版の最終案について」	
	1月	第2回健康・保健専門分科会 (31 日) 「改訂版の最終案について」		
	2月	健康増進計画「第2次健康はちの	のへ 21」改訂版策定	

〇計画策定に関する庁内関係課 … 16課

スポーツ振興課、くらし交通安全課、福祉政策課、高齢福祉課、こども未来課、障がい福祉課 国保年金課、介護保険課、学校教育課、教育指導課、社会教育課、農業経営振興センター 中央卸売市場、水産事務所、保健予防課、健康づくり推進課

平成19年3月28日規則第7号

改正

平成22年3月31日規則第29号 平成25年6月20日規則第61号 平成28年12月6日規則第105号 平成29年8月3日規則第36号

八戸市健康福祉審議会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、八戸市健康と福祉のまちづくり条例(平成19年八戸市条例第11号)第32 条第7項の規定に基づき、八戸市健康福祉審議会(以下「審議会」という。)の組織及び運 営について必要な事項を定めるものとする。

(委員の任期)

- 第2条 委員の任期は、3年以内とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間と する。
- 2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

- 第3条 審議会に、会長及び副会長各1人を置く。
- 2 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。
- 3 会長は、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

- 第4条 審議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。ただし、この規則の施行後最初に 招集すべき審議会又は新たに委員の委嘱が行われた後最初に招集すべき審議会の会長の職務 は、市長が行う。
- 2 審議会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。
- 3 審議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(専門分科会)

- 第5条 審議会に、健康福祉施策に関する専門の事項の調査審議及び社会福祉法(昭和26年法律第45号)第11条の規定に基づく調査審議をするため、専門分科会を置く。
- 2 専門分科会の名称は、次のとおりとする。
 - (1) 民生委員審査専門分科会
 - (2) 障がい者福祉専門分科会
 - (3) 健康·保健専門分科会

- (4) 介護·高齢福祉専門分科会
- (5) 社会福祉専門分科会
- 3 審議会は、前項に掲げるもののほか、必要に応じて専門分科会を置くことができる。
- 4 専門分科会は、審議会の会長が指名した委員(次条第1項の規定により臨時委員が置かれた場合にあっては、民生委員審査専門分科会を除き、当該臨時委員を含む。)をもって組織する。
- 5 専門分科会に、専門分科会長及び副専門分科会長各1人を置く。
- 6 専門分科会長及び副専門分科会長は、当該専門分科会に属する委員の互選によって定める。
- 7 専門分科会長は、専門分科会の会務を掌理する。
- 8 副専門分科会長は、専門分科会長を補佐し、専門分科会長に事故があるとき、又は専門分科会長が欠けたときは、その職務を代理する。
- 9 専門分科会(民生委員審査専門分科会を除く。)の決議は、これをもって審議会の決議と することができる。この場合において、専門分科会長は、この決議事項を審議会の会議にお いて報告しなければならない。
- 10 民生委員審査専門分科会の決議は、これをもって審議会の決議とする。この場合において、 民生委員審査専門分科会の専門分科会長は、この決議事項を審議会の会議において報告しな ければならない。
- 11 前条の規定は、専門分科会の会議について準用する。この場合において、同条中「審議会」とあるのは「専門分科会」と、「会長」とあるのは「専門分科会長」と、「委嘱」とあるのは「指名」と、「市長」とあるのは「審議会の会長」と、「、委員」とあるのは「、当該専門分科会に属する委員(第6条第1項に規定する臨時委員にあっては、当該会議の議事に関係のある者に限る。次項において同じ。)」と、「出席委員」とあるのは「出席した委員」と読み替えるものとする。

(臨時委員)

- 第6条 審議会は、特別の事項を調査審議させるため必要があるときは、臨時委員を置くことができる。
- 2 臨時委員は、八戸市健康と福祉のまちづくり条例第32条第4項各号に掲げる者のうちから、 市長が委嘱する。
- 3 臨時委員は、当該特別の事項に関する調査及び審議が終了したときは、解任されるものと する。

(部会)

- 第7条 専門分科会に、特定の事項を調査審議するため、必要に応じて部会を置くことができる。
- 2 障がい者福祉専門分科会に社会福祉法施行令(昭和33年政令第185号)第3条第1項に規 定する審査部会(以下「障がい者福祉専門審査部会」という。)を置く。
- 3 介護・高齢福祉専門分科会に置く部会の名称は、次のとおりとする。

- (1) 地域密着型サービス運営委員会
- (2) 地域包括支援センター運営協議会
- 4 部会は、当該専門分科会に属する委員(前条第1項の規定により臨時委員が置かれた場合にあっては、当該臨時委員を含む。)のうちから、障がい者福祉専門審査部会にあっては審議会の会長が指名した者を、それ以外の部会にあっては当該専門分科会長が指名した者をもって組織する。
- 5 部会に部会長及び副部会長各1人を置く。
- 6 部会長及び副部会長は、当該部会に属する委員の互選によって定める。
- 7 部会長は、部会の会務を掌理する。
- 8 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるとき、又は部会長が欠けたときは、そ の職務を代理する。
- 9 部会(障がい者福祉専門審査部会を除く。)の決議は、これをもって専門分科会の決議と することができる。この場合において、部会長は、この決議事項を専門分科会の会議におい て報告しなければならない。
- 10 障がい者福祉専門審査部会の決議は、これをもって審議会の決議とすることができる。この場合において、障がい者福祉専門審査部会の部会長は、この決議事項を審議会及び障がい者福祉専門分科会の会議において報告しなければならない。
- 11 第4条の規定は、部会の会議について準用する。この場合において、同条中「審議会」とあるのは「部会」と、「会長」とあるのは「部会長」と、「委嘱」とあるのは「指名」と、「市長」とあるのは「専門分科会長」と、「、委員」とあるのは「、当該部会に属する委員(第6条第1項に規定する臨時委員にあっては、当該会議の議事に関係のある者に限る。次項において同じ。)」と、「出席委員」とあるのは「出席した委員」と読み替えるものとする。

(資料の提出の要求等)

第8条 審議会、専門分科会又は部会は、必要があるときは、関係者に対し、資料の提出、意見の開陳、説明その他必要な協力を求めることができる。

(秘密の保持)

第9条 委員及び臨時委員並びに会議に出席した者は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(庶務)

第10条 審議会の庶務は、福祉政策課において処理する。

(委任)

第11条 この規則に定めるもののほか、審議会、専門分科会及び部会の運営について必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附則

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成22年3月31日規則第29号)

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則(平成25年6月20日規則第61号)

この規則は、平成25年7月1日から施行する。ただし、第5条第2項第4号の改正規定(同号を第3号とする部分を除く。)は、公布の日から施行する。

附 則(平成28年12月6日規則第105号)

(施行期日)

1 この規則は、平成29年1月1日から施行する。

(任期に関する経過措置)

- 2 八戸市健康と福祉のまちづくり条例の一部を改正する条例(平成28年八戸市条例第 号) 附則第1項の規定により同項に規定する新審議会の委員に委嘱されたものとみなされる者 の任期は、この規則の施行の日(以下「施行日」という。)における同項に規定する旧審 議会(以下「旧審議会」という。)の委員としての任期の残任期間と同一の期間とする。 (会長及び副会長に関する経過措置)
- 3 この規則の施行の際現に旧審議会の会長及び副会長である者は、それぞれ、施行日に、 この規則による改正後の八戸市健康福祉審議会規則(以下「改正後の規則」という。)第 3条第2項の規定により会長及び副会長として定められたものとみなす。

(旧部会に関する経過措置)

- 4 この規則の施行の際現にこの規則による改正前の八戸市健康福祉審議会規則(以下「改正前の規則」という。)の規定による健康・保健部会、介護・高齢福祉部会、障がい福祉部会又は社会福祉部会(以下「旧部会」という。)の委員である者は、それぞれ、施行日に、改正後の規則第5条第4項の規定により健康・保健専門分科会、介護・高齢福祉専門分科会、障がい福祉専門分科会又は社会福祉専門分科会(以下「新専門分科会」という。)の委員に指名されたものとみなす。
- 5 この規則の施行の際現に旧部会の部会長及び副部会長である者は、それぞれ、施行日に、 改正後の規則第5条第6項の規定により、新専門分科会の専門分科会長及び副専門分科会 長として定められたものとみなす。
- 6 この規則の施行前に旧部会において決議した事項で、改正前の規則第5条第9項ただし 書の規定による報告をしていないものは、改正後の規則第5条第9項後段の規定により、 専門分科会長が報告するものとする。
- 7 この規則の施行前に旧部会において調査審議をした事項で、この規則の施行の際当該調査審議が終了していないものは新専門分科会において調査審議をするものとし、旧部会が した当該調査審議の手続は新専門分科会がした調査審議の手続とみなす。

(旧専門委員に関する経過措置)

8 この規則の施行の際現に改正前の規則の規定による専門委員である者は、施行日に、改 正後の規則第6条第2項の規定により臨時委員に委嘱されたものとみなす。 (旧分科会に関する経過措置)

- 9 この規則の施行の際現に改正前の規則の規定による地域密着型サービス運営委員会又は 地域包括支援センター運営協議会(以下「旧分科会」という。)の委員である者は、それ ぞれ、施行日に、改正後の規則第7条第4項の規定により地域密着型サービス運営委員会 又は地域包括支援センター運営協議会(以下「新部会」という。)の委員に指名されたも のとみなす。
- 10 この規則の施行の際現に旧分科会の分科会長及び副分科会長である者は、それぞれ、施行日に、改正後の規則第7条第6項に規定により、新部会の部会長及び副部会長として定められたものとみなす。
- 11 この規則の施行前に旧分科会において決議した事項で、改正前の規則第7条第8項ただ し書の規定による報告をしていないものは、改正後の規則第7条第9項後段の規定により、 部会長が報告するものとする。
- 12 この規則の施行前に旧分科会において調査審議をした事項で、この規則の施行の際当該調査審議が終了していないものは新部会において調査審議をするものとし、旧分科会がした当該調査審議の手続は新部会がした調査審議の手続とみなす。

附 則 (平成29年8月3日規則第36号)

この規則は、公布の日から施行する。

3. 八戸市健康福祉審議会 健康・保健専門分科会委員名簿

•任期:平成 25 年 6 月 26 日~平成 28 年 6 月 25 日 ◎ 部会長 ○ 副部会長

区分	団体・役職	氏 名							
	八戸学院短期大学看護学科 学科長	0	蛭	田	由	美			
学識経験者	八戸市学校保健会養護教員部会副会長		佐	藤	優	子			
	デーリー東北新聞社 常務取締役 販売・事業局長		Щ	本	義	_			
	八戸市医師会 理事	0	エ	藤	清太	郎			
保健医療関係者	八戸歯科医師会 常務理事		澁	田	大	路			
	青森県栄養士会八戸地区 運営委員長		伊	藤	恵美	子			
公募			熊	谷	満美	子			
関係行政機関の職員	三八地域県民局地域健康福祉部 部長(八戸保健所 所長)		宮	JII	隆	美			

(敬省略)

・任期:平成28年6月28日~平成31年6月27日 ◎ 専門分科会長 ○ 副専門分科会長

区分	団体・役職				氏	名		
	八戸学院大学健康医療学部看護学科 准教授	0	£	生	į	寿	子	
学識経験者	八戸市養護教員会 副会長		エ	藤	久	美	子	
	デーリー東北新聞社 常務取締役		深	ЛІ	4	公	夫	
	八戸市医師会 理事	0	エ	藤	清	太	郎	
保健医療関係者	八戸歯科医師会 副会長		松	Щ			充	
	青森県栄養士会八戸地区 運営委員長		伊	藤	恵	美	子	
公募			赤	石	7	印	枝	

(敬省略)

4. 「第2次健康はちのへ21」計画に関するアンケート調査結果について

(1) 評価指標に関連するアンケート調査結果

<調査目的>

「第2次健康はちのへ21」計画の各指標の評価を行い今後の健康づくり施策に反映するため、 八戸市民を対象にアンケートを実施しました。

① 市民

(ア)調査方法

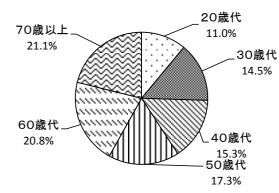
対象者	無作為に抽出した20歳以上の市民
配布数	1,000件
配布方法	郵送
回収方法	郵送(同封する返信用封筒により)
回収数	4 9 2件
回収率	49.2%
有効回答数	491件

(**1**) 実施日 発送日:平成29年5月26日(金) 回答期限:平成29年6月 9日(金)

(ウ) 集計結果

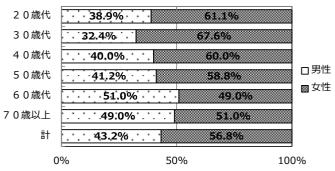
年齢構成

	回答数(人)	
20歳代	54	11.0%
30歳代	71	14.5%
40歳代	75	15.3%
50歳代	85	17.3%
6 0 歳代	102	20.8%
70歳以上	104	21.1%
無回答		0.0%
計	491	100.0%



性別

	男性	女性	合計(人)
20歳代	21	33	54
30歳代	23	48	71
40歳代	30	45	75
50歳代	35	50	85
60歳代	52	50	102
70歳以上	51	53	104
無回答			0
計	212	279	491

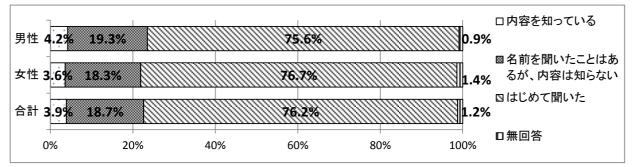


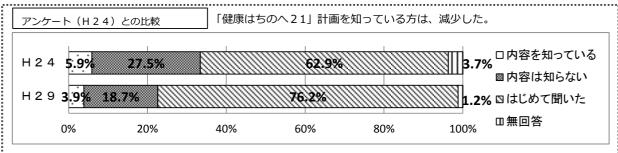
家族構成

31/1大1件/从								
	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答	合計
核家族	64.8%	71.8%	77.4%	75.2%	74.6%	69.3%		72.5%
大家族	18.5%	18.3%	17.3%	16.5%	8.8%	12.5%		14.7%
一人暮らし	13.0%	9.9%	5.3%	5.9%	13.7%	14.4%		10.6%
その他	3.7%	0.0%	0.0%	2.4%	2.9%	3.8%		2.2%
無回答								0.0%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%

問4 あなたは「第2次健康はちのへ21」計画を知っていますか。(○は1つ)

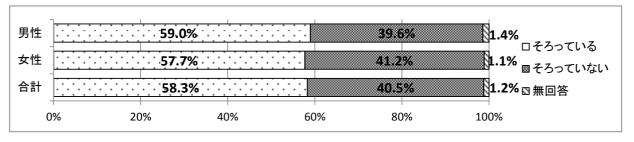
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	合計(人)
内容を知っている	1	1	1	2	7	7		19
内容は知らない	7	8	12	15	22	28		92
はじめて聞いた	45	62	62	68	73	64		374
無回答	1					5		6
計	54	71	75	85	102	104	0	491

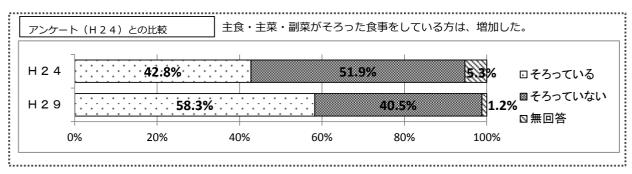




問9 あなたは、主食・主菜・副菜がそろった食事をしていますか。 (○は1つ)

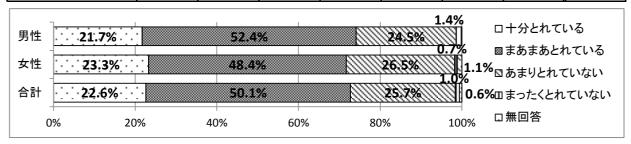
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	合計(人)
そろっている	29	25	35	46	71	80		286
そろっていない	25	45	40	39	31	19		199
無回答		1				5		6
計	54	71	75	85	102	104		491

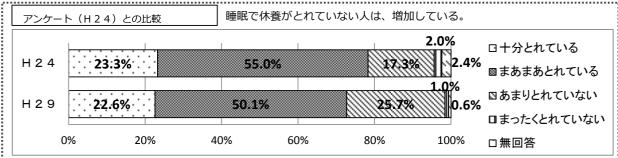




問20 あなたは、睡眠で休養が十分とれていますか。(○は1つ)

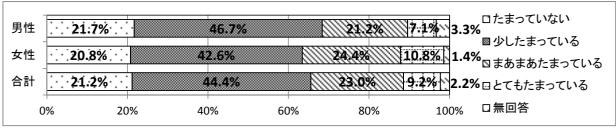
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	合計(人)
十分とれている	9	9	8	14	28	43		111
まあまあとれている	26	33	45	42	55	45		246
あまりとれていない	17	27	21	28	19	14		126
まったくとれていない	2	1	1	1				5
無回答		1				2		3
計	54	71	75	85	102	104	0	491

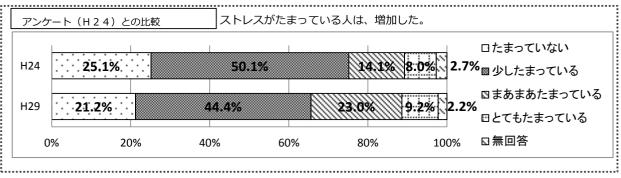




問21 あなたは、現在ストレスがたまっていると思いますか。(○は1つ)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	合計(人)
たまっていない	6	8	7	11	30	42		104
少したまっている	17	27	38	44	46	46		218
まあまあたまっている	20	26	22	21	18	6		113
とてもたまっている	9	10	7	7	7	5		45
無回答	2		1	2	1	5		11
計	54	71	75	85	102	104	0	491

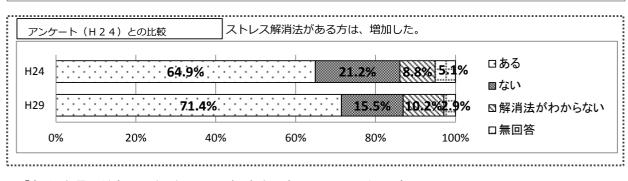




問22 あなたのストレス解消法はありますか。(○は1つ)

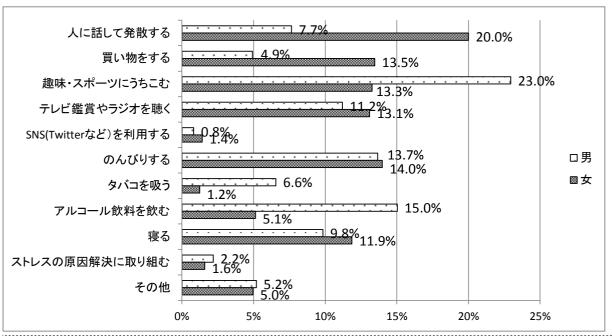
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	合計(人)
ある	41	57	57	61	78	57		351
ない	2	9	12	15	13	25		76
解消法がわからない	9	5	5	7	10	14		50
無回答	2		1	2	1	8		14
計	54	71	75	85	102	104	0	491

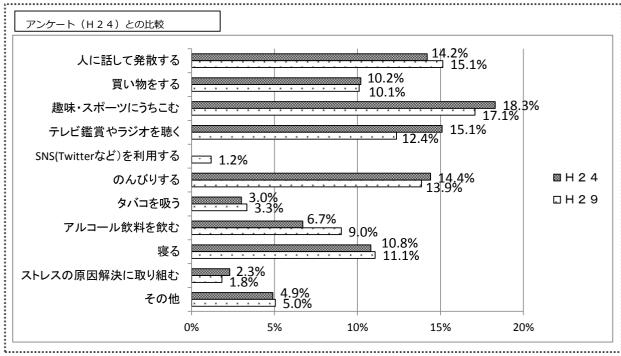




▼「ある」を選んだ方は、どんなストレス解消法ですか。(〇はいくつでも)

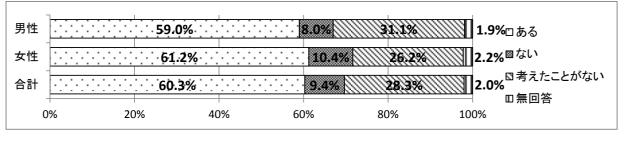
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	合計(人)
対象者数	41	57	57	61	78	57		351
無回答者数			2					2
回答者数	41	57	55	61	78	57		0
人に話して発散する	21	28	23	23	26	20		141
買い物をする	15	23	12	12	20	12		94
趣味・スポーツ	22	24	27	24	34	28		159
テレビ・ラジオ	10	19	21	19	28	18		115
SNS(Twitterなど)	8	2	1					11
のんびりする	20	20	23	24	27	15		129
タバコを吸う	1	11	8	7	4			31
アルコール飲料を飲む	8	13	17	22	17	7		84
寝る	19	27	22	12	14	9		103
原因解決に取り組む	4	4	1	3	2	3		17
その他	5	7	5	12	12	6		47
計	133	178	160	158	184	118	0	931

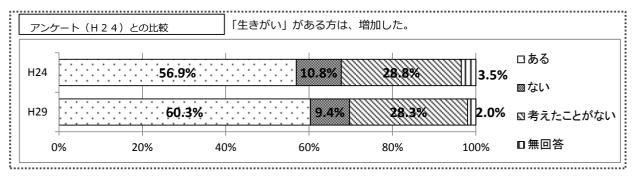




問24 あなたには、「生きがい」がありますか。(○は1つ)

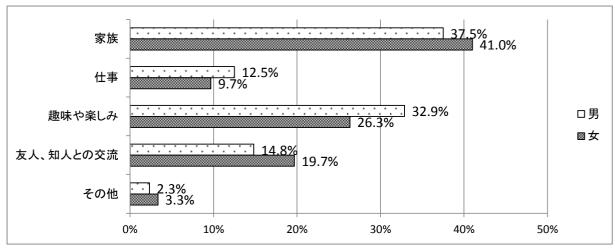
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	合計(人)
ある	34	47	46	45	62	62		296
ない	3	6	7	12	9	9		46
考えたことがない	16	18	22	26	30	27		139
無回答	1			2	1	6		10
計	54	71	75	85	102	104	0	491

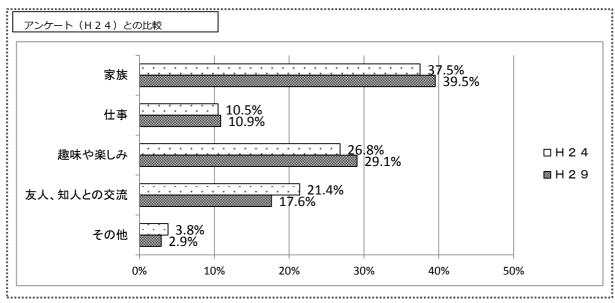




▼問24で「ある」を選んだ方は、どんなことですか。(複数回答可)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	合計(人)
対象者数	34	47	46	45	62	62		296
無回答者数						1		1
回答者数	34	47	46	45	62	61		295
家族	21	35	37	37	40	34		204
仕事	7	10	11	9	10	9		56
趣味や楽しみ	19	18	24	21	33	35		150
友人、知人との交流	19	13	13	11	13	22		91
その他	2	2	2	3	4	2		15
計	68	78	87	81	100	102	0	516

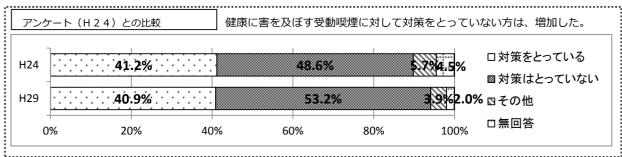




問26 あなたは、健康に害を及ぼす受動喫煙に対して対策をとっていますか。

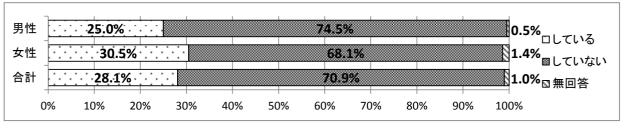
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	合計(人)
対策をとっている	21	29	39	33	43	36		201
対策はとっていない	32	39	33	47	52	58		261
その他		3	3	3	5	5		19
無回答	1			2	2	5		10
計	54	71	75	85	102	104	0	491

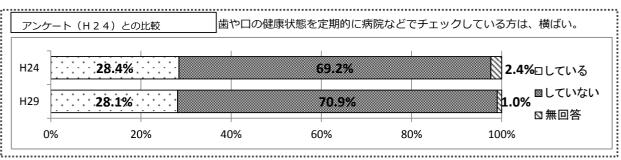




問29 あなたは、歯や口の健康状態を定期的に病院などでチェックしていますか。(○は1つ)

	2045/13	2045/1	4.0 45/13	ᄃᄼᆤᄼ	C O 生化	2 0 15 171 L	/ m □ //	Λ=L/ L \
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	合計(人)
している	14	21	19	23	28	33		138
していない	39	50	56	60	74	69		348
無回答	1			2		2		5
計	54	71	75	85	102	104	0	491





② 幼稚園・保育園の年長児、小学5年生、中学2年生

(ア) 調査方法

対象者	幼稚園・保育園の年長児保護者、小学5年生、	中学2年生
配布数	・幼稚園・保育園の年長児保護者209件 ・小学5年生207件 ・中学2年生214件	計630件
配布方法	幼稚園・保育園、小学校、中学校で酢	布
回収方法	幼稚園・保育園、小学校、中学校で回	叫又
回収数	6 0 4件	
回収率	95.9%	
有効回答数	603件	

(**1**) 実施日 発送日:平成29年5月26日(金)

回答期限:平成29年6月 9日(金)

(ウ) 集計結果

性別

_	_				
長児 一	年長児	合計(人)	女性	男性	
	1 1200	184	89	95	年長児
5年生 🗀	小学5年生	206	102	104	小学5年生
		213	106	107	中学2年生
年生	中学2年生	603	297	306	計
+			-		

家族構成 0% 50% 100%

	年	長児	小学 5	5年生	中学 2	2年生	合	計
核家族	126	68.5%	129	62.6%	133	62.4%	388	64.3%
大家族	58	31.5%	77	37.4%	80	37.6%	215	35.7%
無回答							0	0.0%
計	184	100.0%	206	100.0%	213	100.0%	603	100.0%

48.4%

49.5%

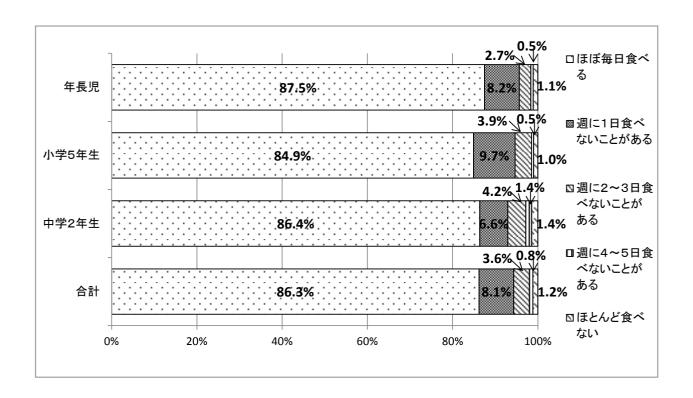
49.8%

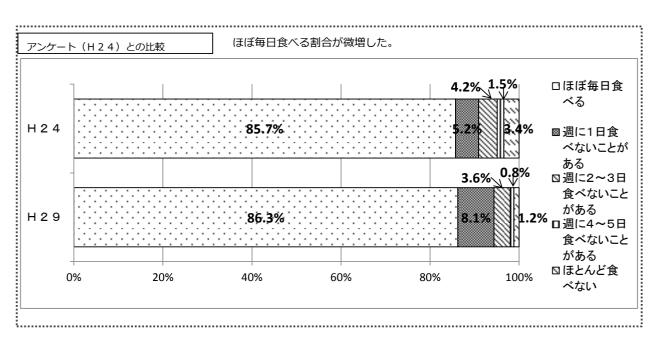
□男性

圝女性

問5 あなたは、朝食を食べないことが週に何日くらいありますか。 (○は1つ)

	年長児	小学	中学	合計
	牛技汽	5 年生	2 年生	(人)
ほぼ毎日食べる	161	175	184	520
週に1日食べないことがある	15	20	14	49
週に2~3日食べないことがある	5	8	9	22
週に4~5日食べないことがある	1	1	3	5
ほとんど食べない	2	2	3	7
無回答				0
計	184	206	213	603





(2) 事業所へのアンケート調査結果

① 調査目的

事業所の健康づくりへの取組みを知り、今後の健康づくり施策に反映させるためアンケートを実施する。

② 調査対象

対象者	市内に所在し、従業員数10人以上の事業所
配布数	400件
回収数	271件
回収率	67.8%
有効回答数	270件

③ 実施日

発送日:平成29年5月26日(金) 回答期限:平成29年6月 9日(金)

④ 集計結果

問1 業種をお知らせください。(複数該当する場合は、主たるものを1つ選んでください)

左列:事業所数、右列:割合

農林業	1	0.4%
漁業	2	0.7%
鉱業	1	0.4%
建設業	62	23.1%
製造業	49	18.1%
電気・ガス・熱供給・水道業	2	0.7%
情報通信業	1	0.4%
運輸業・郵便業	26	9.6%
卸売業・小売業	56	20.7%
不動産業	4	1.5%
金融業・保険業	2	0.7%
宿泊業	4	1.5%
飲食業	6	2.2%
医療・福祉	17	6.3%
サービス業	28	10.4%
その他	9	3.3%
計	270	100.0%

問2 従業員数(平成29年5月1日現在。非正規従業員数も含む)をお選びください。

2 0 名未満	81	30.0%
20~30名未満	54	20.0%
30~50名未満	58	21.5%
50~100名未満	45	16.7%
100~300名未満	27	10.0%
300名以上	5	1.8%
計	270	100.0%

問3 貴事業所の加入医療(正規雇用者)は、次のうちどれですか。〔○は1つ〕

協会けんぽ	226	83.6%
健康保険組合	34	12.6%
国民健康保険組合	1	0.4%
個人で市町村国民保険に加入	1	0.4%
共済組合	2	0.7%
その他	1	0.4%
無回答	5	1.9%
計	270	100.0%

問4 貴事業所では、年1回健康診断を受けさせていますか。〔○は1つ〕

受けさせている	268	99.3%
受けさせていない	2	0.7%
計	270	100.0%

▼問4で「受けさせている」を選んだ方

健康診断で「要精密検査」、「要医療」となった方へ医療機関の受診を勧奨していますか。 $[\bigcirc$ は $1\bigcirc$

積極的に受診を勧めている	130	48.4%
受診を勧めている	105	39.2%
特に対応していない	13	4.9%
わからない		0.0%
無回答	20	7.5%
計	268	100.0%

問5 従業員の健康状態における課題はありますか。〔複数回答可〕

対象者	270		
無回答者	2		
回答者	26	268	
高血圧	149	23.6%	
脂質異常症	90	14.3%	
肥満	101	16.0%	
糖尿病	59	9.4%	
肝機能障害	48	7.6%	
心臓病	8	1.3%	
メンタルヘルス	16	2.5%	
がん	8	1.3%	
腰痛	70	11.1%	
肩こり	17	2.7%	
歯周病	2	0.3%	
その他	5	0.8%	
特になし	44	7.0%	
わからない	13	2.1%	
計	630	100.0%	

問6 従業員の生活習慣における課題はありますか。〔複数回答可〕

対象者数	27	70	
無回答者数		4	
回答者数	26	266	
喫煙	159	31.8%	
運動不足	116	23.2%	
食事時間	23	4.6%	
食事の偏り・大食	42	8.4%	
飲酒量	65	13.0%	
休養・睡眠不足	27	5.4%	
健康診断を受けない従業員が多い	3	0.6%	
その他	4	0.8%	
特になし	41	8.2%	
わからない	20	4.0%	
計	500	100.0%	

問7 「学校、病院、集会所、官公庁施設、飲食店等多くの人が利用する施設では、利用者の 受動喫煙を防止するために必要な措置を講ずるよう努めなければならない」と、法律 (健康増進法第25条)で定められていることをご存知ですか。〔○は1つ〕

知っている	223	82.6%
知らない	43	15.9%
無回答	4	1.5%
計	270	100.0%

問8 たばこの先から立ちのぼる「副流煙」の方が、喫煙者が直接吸う「主流煙」よりも健康に 対する被害が大きいことをご存知ですか。〔○は1つ〕

知っている	245	90.7%
知らない	21	7.8%
無回答	4	1.5%
計	270	100.0%

問9 貴事業所での受動喫煙防止対策の取り組み状況についてお知らせください。〔○は1つ〕

敷地内禁煙(敷地内の建物内外で 喫煙ができない状況)	13	4.8%
建物内禁煙(建物内で喫煙できない状況)	87	32.2%
分煙(喫煙室、喫煙コーナーを設置している)	122	45.2%
複数の事業所が入っている建物で 貴事業所のみ禁煙	1	0.4%
昼食時間帯等一定の時間帯は禁煙 にしている	3	1.1%
特になし	38	14.1%
無回答	6	2.2%
計	270	100.0%

▼問9で1~5を選んだ方

貴事業所で受動喫煙防止対策に取り組んでいるのはどのような理由からですか。〔複数回答可〕

対象者数	226	
無回答者数	1	
回答者数	22	25
利用客の健康を守るため	47	11.3%
利用客からの要望があったため	8	1.9%
利用客によりよいサービスを提供 するため	31	7.5%
従業員の健康を守るため	160	38.4%
従業員からの要望があったため	41	9.9%
受動喫煙防止は世界的な動きであるため	51	12.3%
法律等により規定があるため	12	2.9%
会社・本部等の方針であるため	52	12.5%
テナントとして入っている施設等 の方針であるため	5	1.2%
その他	8	1.9%
特になし	1	0.2%
計	416	100.0%

▼問9で2~6を選んだ方

今後どのような受動喫煙防止対策に取り組む予定ですか。〔複数回答可〕

対象者数	251		
無回答者数	24		
回答者数	22	227	
敷地内すべてを「禁煙」にする	13	5.5%	
建物内すべてを「禁煙」にする	52	21.9%	
喫煙室を設置する	36	15.2%	
どのような受動喫煙防止対策に取		46.00/	
り組むかは検討中	111	46.8%	
受動喫煙防止対策には取り組まな			
い(屋内すべての場所で喫煙可能	8	3.4%	
とする)			
その他	17	7.2%	
計	237	100.0%	

▼問9で2~6を選んだ方

今後、受動喫煙防止対策に取り組む場合、貴事業所での課題は何ですか。〔複数回答可〕

対象者数	25	51	
無回答者数	40		
回答者数	21	211	
利用客や売り上げの減少	3	1.0%	
利用客とのトラブル	15	5.2%	
喫煙所や分煙設備を設置する費用	C 7	22.20/	
の問題	67	23.2%	
喫煙所や分煙設備を設置するため	98	34.0%	
のスペースや施設の構造の問題	50	J4.0 /0	
受動喫煙防止条例等で義務付けら		4 00/	
れていない	14	4.8%	
喫煙者の減少や法令の改正等によ			
り、喫煙所や分煙設備が無駄にな	7	2.4%	
る可能性がある			
テナントとして入っている施設の	<u> </u>	4 00/	
管理者との調整	3	1.0%	
会社・本部等との調整	17	5.9%	
施設外での喫煙の増加	39	13.5%	
その他	26	9.0%	
計	289	100.0%	

問10 従業員の健康づくりに取り組んでいますか。〔○は1つ〕

取り組んでいる	135	50.1%
取り組んでいない	40	14.8%
どちらともいえない	83	30.7%
現在取り組んではいないが、今後	10	2 70/
取り組む予定がある	10	3.7%
無回答	2	0.7%
計	270	100.0%

▼問10で1を選んだ方

具体的にどのような健康づくりに取り組んでいますか。〔複数回答可〕

対象者数	13	35
無回答者数	0	
回答者数	135	
健診・がん検診の充実	73	23.5%
健診・がん検診で要精密検査等の 従業員を把握	61	19.7%
がん検診・人間ドック等検診を受けさせるようにしている	18	5.8%
体操等の実施	33	10.6%
健康が心配な従業員への配慮	48	15.5%
喫煙対策の実施	20	6.5%
健康教育・健康相談の実施	17	5.5%
食事・生活習慣についての教育	16	5.2%
心の健康に関する相談機関を周知	14	4.5%
その他	10	3.2%
計	310	100.0%

▼問10で2を選んだ方

どのような理由で取り組めていませんか。〔複数回答可〕

対象者数	4	0
無回答者数		_
回答者数	39	
時間がない	8	16.3%
経済的な理由	3	6.1%
健康より仕事が優先	3	6.1%
きっかけがない	14	28.6%
何を行ったらよいかわからない	16	32.7%
関心がない	2	4.1%
その他	3	6.1%
計	49	100.0%

八戸市健康増進計画

「第2次健康はちのへ21」に関する アンケート調査

アンケート調査ご協力のお願い

市民の皆様には日頃から健康・保健事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。 八戸市では、「すべての市民が共に支えあい、健康で生きがいのある住みよいまち」を目指し、「早世の減少と健康寿命の延伸」の実現に向けて、市民主体の健康づくり運動を進めております。平成25年に「第2次健康はちのへ21」計画を策定し、計画期間は、平成34年度までとなりますが、取組の中間評価を行い、今後の計画に活かしてまいりたいと思います。

ついては、中間評価の資料とさせていただきたく、満20歳以上の市民から無作為抽出により1,000人の方を対象に健康及び食に関するアンケート調査を実施することにいたしました。

お忙しい中恐縮ですが、是非調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただきました内容は、調査目的以外に使用することはなく、統計的に処理 し、個々の内容が公表されることは一切ないことを申し添えます。

平成29年5月 八戸市長 小林 眞

ご記入にあたってのお願い

- 宛名のご本人がお答えください。(ご本人が記入困難な場合は、ご家族の方 などがお答えくださっても結構です。)
- 質問をお読みになり、ご自分にあてはまる番号またはご自分の考えに一番近い と思われる番号を○(まる)で囲んでください。
- このアンケート調査は、**6月9日(金)まで**に、同封の返信用封筒でご返送ください。(切手は不要です)
- この調査に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

八戸市保健所 健康づくり推進課

成人保健グループ 第2次健康はちのへ21担当

〒031-8686 八戸市内丸一丁目1-1

電話:43-9184(直通) Fax:47-0745

E-mail: kenko@city.hachinohe.aomori.jp



質問をお読みになり、ご自分にあてはまる番号 または ご自分の考えに 一番近いと思われる番号を○(まる)で囲んでください。

◆はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたの年齢をお答えください。(〇は1つ)

1.20代 2.30代 3.40代 4.50代 5.60代 6.70歳以上

問2 あなたの性別をお答えください。(Oは1つ)

1. 男 2. 女

問3 あなたの家の家族構成をお選びください。(Oは1つ)

1. 核家族(親と子、夫婦2人暮らし) 2. 大家族(祖父母と親と子など)

3. 一人暮らし4. その他(施設など)

問4 あなたは「第2次健康はちのへ21」計画を知っていますか。(Oは1つ)

- 1. 内容を知っている
- 2. 名前を聞いたことはあるが、内容は知らない
- 3. はじめて聞いた



◆あなたの普段の生活についておたずねします。

問5 あなたが朝起きるのは、いつも何時頃ですか。(Oは1つ)

- 1. 午前5時より前 2. 5時台 3.
 - _____
- 3. 6時台
- 4. 7時台

- 5. 8時台
- 6. 9時以降
- 7. 不定期(交代制勤務など)

問6 あなたが夜寝るのは、いつも何時頃ですか。(Oは1つ)

- 1. 午後8時より前
- 2. 8時台
- 3. 9時台
- 4. 10時台

- 5. 11時台
- 6. 12時以降
- 7. 不定期(交代制勤務など)

◆あなたの食生活についておたずねします。

問7 あなたは、朝食を食べないことが週に何日くらいありますか。(Oは1つ)

※サプリメントやジュース・牛乳などのみで、**ごはんやパンなどがない場合**や**ブランチ** (朝食と昼食を兼用して1回食べること)は、**朝食を食べないこととみなします**。

- 1. ほぼ毎朝食べる
- 2. 週に1日食べないことがある
- **3.** 週に2~3日食べないことがある
- 4. 週に4~5日食べないことがある
- 5. ほとんど食べない



▼問7で2~5を選んだ方は、その主な理由は何ですか。(○は2つまで)

- 1. 時間がないから
- 2. 食欲がないから
- 3. 太りたくないから
- 4. 食べないことが習慣になっているから
- 5. 面倒だから

6. 朝食が用意されていないから

7. その他(

問8 あなたは、家族一緒に食べることは週に何日くらいありますか。 表に下記のあてはまる番号を1つずつ記入してください。

※ただし、問3で3(一人暮らし)または4(その他)を選んだ方は回答不要です。

- 1. ほとんど毎日 2. 週に4~5日
- 3. 週に2~3日
- **4.** 週に1日程度
- 5. ほとんど食べない

朝食	夕食
+/112	7 12

問9 あなたは、主食・主菜・副菜がそろった食事をしていますか。(〇は 1 つ)

- **1**. 毎食そろっている **2**. 1日2回はそろっている
- **3.** 1日1回はそろっている **4.** ほとんどそろっていない



)

)

▼問9で3または4を選んだ方は、その主な理由は何ですか。(複数回答可)

- 調理するのが面倒だから
- 3. 量が多くなるから
- 5. 食卓にあまり出てこないから
- 7. 外食が多いから

- 2. 時間がないから
- 4. 食費がかかるから
- **6.** 特に必要だと思わないから
 - 8. その他(
- **問10** あなたは、よく噛んで味わって食べるなど食べ方に関心がありますか。 (Oは1つ)
 - 1. 関心がある
 - 2. どちらかといえば関心がある
 - 3. どちらかといえば関心がない
 - 4. 関心がない
 - 5. わからない



問 11 あなたは、野菜を食べる習慣がありますか。(Oは1つ)

- **1**. 1日3食食べる **2**. 1日1~2食食べる
- 3. 週に4~5日食べる 4. 週に2~3日食べる 5. ほとんど食べない

▼問 11で2~5を選んだ方は、その主な理由は何ですか。(○は2つまで)

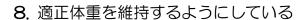
- 1. 調理するのが面倒だから
- 2. 調理の方法があまりわからないから

3. 野菜が高価だから

- **4.** 家族(自分)が嫌いだから
- **5.** 食卓にあまり出てこないから **6.** 特に必要だと思わないから
- 7. 量は十分にとっていると思うから 8. その他(

問12 あなたは、毎日の食事で気をつけていることがありますか。(複数回答可)

- 朝・昼・夕の3食規則正しく食べるようにしている
- 2. 食事バランスガイド、食生活指針、日本人の食事摂取基準、6つの基礎食品、 3色分類などの**いずれか1つでも**参考にして食生活を送っている
- 3. 野菜を多く食べるようにしている
- 4. 就寝前は食べないようにしている
- 5. 塩分を控えている
- 6. 腹八分目を心がけている
- 7. ゆっくりよく噛んで食べるようにしている









◆あなたの食品に対する意識をおたずねします。

- **問13** あなたは、「食品の安全性に関する基礎的な知識」を持っていると思いますか。 (0は1つ)
 - 1. 持っている

- 2. どちらかといえば持っている
- 3. どちらかといえば持っていない 4. 持っていない
- 5. どちらともいえない
- **問14** あなたは、普段、食べている食品に安心していますか。(Oは1つ)
 - 1. 安心している
 2. 少し不安
- 3. とても不安

- 4. 特に何も感じていない
- **▼問14で2または3を選んだ方**は、特にどのようなことが気になりますか。 (0は3つまで)
 - 1. 食品添加物 2. 農薬
- 3. 遺伝子組換え食品
- 4. 放射性物質 5. ウイルス 6. 異物混入

7. その他(

)

◆食育に関係することついておたずねします。

- **問15** あなたは、「食育」に関心を持っていますか。(Oは1つ)
 - 1. 関心がある

- 2. どちらかといえば関心がある
- 3. どちらかといえば関心がない 4. 関心がない

5. わからない

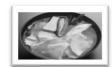
問16 あなたは、メタボリックシンドロームの予防や改善のために適切な食事、 運動などを継続的に実践していますか。(〇は1つ)

- ※メタボリックシンドロームとは、「内臓脂肪が蓄積することによって、血圧、血糖が 高くなったり、血中の脂質異常をおこしたりして、食事や運動などの生活習慣を改善 しなければ、心筋梗塞や脳卒中などが起こりやすくなる状態」のことです。
- 1. 実践して、半年以上継続している
- 2. 実践しているが、半年未満である
- 3. 時々気をつけているが、継続的ではない
- 4. 近いうちにしようと思っている
- 5. 現在もしていないし、しようとも思わない



問17 あなたは、八戸地域の郷土料理を知っていますか。(Oは1つ)

- 1. 知っている
- 2. 知っていて、家族や地域などに伝えている
- 3. 知らない



(例) せんべい汁

- 問18 あなたは、地産地消(地元でとれたものを地元で消費すること)に関心が ありますか。(Oは1つ)
 - 1. 関心があり、地元産の食材を使うよう心がけている
 - 2. 関心はあるが、特に産地などにこだわってはいない
 - 3. それほど関心がない
 - 4. まったく関心がない



◆健康状態についておたずねします。

- **問19** あなたは、生活の中で、こまめに動くことを心がけていますか。(Oは1つ)
 - 1. 心がけている
- 2. 心がけていない

問20 あなたは、睡眠で休養が十分とれていますか。(〇は1つ)

- 1. 十分とれている
- 2. まあまあとれている
- あまりとれていない
 まったくとれていない

問21 あなたは、現在ストレスがたまっていると思いますか。(Oは1つ)		
1. たまっていない 2. 少したまっている	3	
3. まあまあたまっている 4. とてもたまってい	13	
問22 あなたのストレス解消法はありますか。(Od	(10)	
1. ある 2. ない 3. 解消法がわかり	らない	
▼問22で1を選んだ方は、どんなストレス解消法	去ですか。(複数回答可)	
1. 人に話して発散する 2.	買い物をする	
3. 趣味・スポーツにうちこむ 4.	テレビ鑑賞やラジオを聴く	
5. SNS (Twitterなど) を利用する 6.	のんびりする	
7. タバコを吸う 8.	アルコール飲料を飲む	
9. 寝る 10.	ストレスの原因解決に取り組む	
11. その他(
間23 あなたは、悩んだ時に相談できる人かいます/	か。(0は1つ)	
問23 あなたは、悩んだ時に相談できる人がいますだ。	か。(0は1つ)	
1. いる 2. いない		
 1. いる 2. いない ▼問23で1を選んだ方は、誰に相談していますが 	D'。(複数回答可)	
 1. いる 2. いない ▼問23で1を選んだ方は、誰に相談していますが 1. 家族 2. 友人 3. 目 	か。(複数回答可) アカス アラス アラス アラス アラス アラス アラス アラス アラス アラス アラ	
 1. いる 2. いない ▼問23で1を選んだ方は、誰に相談していますが 	か。(複数回答可) アカス アラス アラス アラス アラス アラス アラス アラス アラス アラス アラ	
 1. いる 2. いない ▼問23で1を選んだ方は、誰に相談していますが 1. 家族 2. 友人 3. 目 	か。(複数回答可) 可内会長や民生委員 その他()	
 1. いる 2. いない ▼問23で1を選んだ方は、誰に相談していますが 1. 家族 2. 友人 3. 日 4. 近所の人 5. 行政などの相談機関 6. そ 	か。(複数回答可) 可内会長や民生委員 その他()	
 1. いる ▼問23で1を選んだ方は、誰に相談していますが 1. 家族 2. 友人 3. 日 4. 近所の人 5. 行政などの相談機関 6. る 問24 あなたには、「生きがい」がありますか。(○) 	か。(複数回答可) 可内会長や民生委員 その他() は1つ) 3. 考えたことがない	
 1. いる 2. いない ▼問23で1を選んだ方は、誰に相談していますが 1. 家族 2. 友人 3. 日 4. 近所の人 5. 行政などの相談機関 6. そ 問24 あなたには、「生きがい」がありますか。(〇) 1. ある 2. ない ▼問24で1を選んだ方は、どんなことですか。(○) 	か。(複数回答可) 可内会長や民生委員 その他() は1つ) 3. 考えたことがない	
 1. いる 2. いない ▼問23で1を選んだ方は、誰に相談していますが 1. 家族 2. 友人 3. 日 4. 近所の人 5. 行政などの相談機関 6. そ 問24 あなたには、「生きがい」がありますか。(〇) 1. ある 2. ない ▼問24で1を選んだ方は、どんなことですか。(○) 	か。(複数回答可) 可内会長や民生委員 その他() は1つ) 3. 考えたことがない 複数回答可)	
 1. いる 2. いない ▼問23で1を選んだ方は、誰に相談していますだ 1. 家族 2. 友人 3. 日 4. 近所の人 5. 行政などの相談機関 6. る 問24 あなたには、「生きがい」がありますか。(〇) 1. ある 2. ない ▼問24で1を選んだ方は、どんなことですか。(1. 家族 2. 仕事 4. 友人、知人との交流 5. その他(か。(複数回答可) 可内会長や民生委員 その他() ま1つ) 3. 考えたことがない 複数回答可) 3. 趣味や楽しみ	
 1. いる 2. いない ▼問23で1を選んだ方は、誰に相談していますだ 1. 家族 2. 友人 3. 日 4. 近所の人 5. 行政などの相談機関 6. る 問24 あなたには、「生きがい」がありますか。(〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	か。(複数回答可) 可内会長や民生委員 その他() ま1つ) 3. 考えたことがない 複数回答可) 3. 趣味や楽しみ	

問26 あなたは、健康に害を及ぼす受動喫煙に対して対策をとっていますか。 (Oは1つ)

※受動喫煙とは、室内等で自分の意思とは関係なく他人のたばこの煙を吸わされることを いいます。

1. 対策をとっている

2. 対策はとっていない

3. その他(

問27 あなたは、COPD (慢性閉塞性肺疾患) のことを知っていますか。(〇は1つ)

※COPD(慢性閉塞性肺疾患)とは、主に長期間による喫煙が原因で、肺に炎症が起こり、 息が吐き出しにくくなる病気です。

- 1. どういう病気か知っている 2. 名前だけなら聞いたことがある
- 3. 知らない
- 問28 あなたが、今よりも受動喫煙防止対策を実施してほしい場所はどこですか。 (複数回答可)
 - 1. 道路上
- **2.** 広場・公園など **3.** 宿泊施設(ホテル・旅館など)

)

- **4.** 娯楽施設 **5.** 飲食店
- 6. スーパー・デパート・ショッピングモールなど
- 7. バス停・駅など 8. 医療機関
- 9. 公共施設
- 10. 高等学校・大学・専門学校など
- 11. 職場 12. 家庭

13. その他(

- 14. 特になし
- **問29** あなたは、歯や口の健康状態を定期的に病院などでチェックしていますか。 (Oは1つ)

)

※むし歯や歯周病などの治療は含みません。例)検診や歯石除去、フッ素塗布など

している

2. していない



問30 食事や健康に関するご意見などがございましたら、ご記入ください。



ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか、今一度お確かめください。記入したアンケート調査票は、3つ折りに し、同封の返信用封筒に入れて6月9日(金)までに投函して下さい。(切手は不要です)

八戸市保健所 健康づくり推進課

八戸市健康増進計画

「第2次健康はちのへ21」に関する アンケート調査

アンケート調査ご協力のお願い



市民の皆様には、日頃から健康・保健事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

八戸市では、「すべての市民が共に支えあい、健康で生きがいのある住みよいまち」を目指し、「早世の減少と健康寿命の延伸」の実現に向けて、市民主体の健康づくり運動を進めております。平成25年に「第2次健康はちのへ21」計画を策定し、計画期間は、平成34年度までとなりますが、取組の中間評価を行い、今後の計画に活かしてまいりたいと思います。

ついては、中間評価の資料とさせていただきたく、アンケート調査を実施することにい たしました。

お忙しい中恐縮ですが、是非調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただきました内容は、調査目的以外に使用することはなく、統計的に処理し、個々の内容が公表されることは一切ないことを申し添えます。

平成29年5月 八戸市長 小林 眞

ご記入にあたってのお願い

- このアンケートは「市内の幼稚園・保育園へ通う年長児の保護者の方」を対象としています。
- 〇 質問をお読みになり、お子さんにあてはまる番号またはご自分の考えに一番近いと思われる番号を〇(まる)で囲んでください。
- このアンケート調査票は、**6月9日(金)まで**に幼稚園・保育園の職員へお渡しください。
- この調査に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

八戸市保健所 健康づくり推進課

成人保健グループ 第2次健康はちのへ21担当

〒031-8686 八戸市内丸一丁目1-1

電話:43-9184(直通) Fax:47-0745

E-mail: kenko@city.hachinohe.aomori.jp



八戸市健康増進計画 「第2次健康はちのへ21」に関するアンケート調査票

質問を読んで、お子さんにあてはまる番号を○(まる)で囲んでください。

- ◆はじめに、お子さんのことについておたずねします。
- **問1** あなたの**お子さん**の性別をお答えください。(○は1つ)
 - 1. 男

- 2. 女
- **問2** あなたの家族構成は、次のうちどちらですか。(○は1つ)
 - 1. 核家族(親と子など) 2. 大家族(祖父母と親と子など)
- 問3 あなたの**お子さん**が朝起きるのは、いつも何時頃ですか。 (()は1つ)
 - **1**. 午前 5 時台 **2**. 6 時台 **3**. 7 時台

- 4.8時台
- 5.9 時以降
- **問4** あなたの**お子さん**が夜寝るのは、いつも何時頃ですか。(○は1つ)
 - 1. 午後8時より前 2. 8時台
- 3.9時台

- 4.10時台
- 5.11時台
- 6.12時以降



- ◆お子さんの食生活についておたずねします。
- **問5** あなたの**お子さん**は、朝食を食べないことが週に何日くらいありますか。(○は1つ)

※サプリメントやジュース・牛乳などのみで、**ごはんやパンなどがない場合**や**ブランチ**(朝食と昼食 を兼用して1回食べること)は、朝食を食べないこととします。

- 1. 毎朝きちんと食べる
- 2. 週に1日は食べないことがある
- **3**. 週に2~3日食べないことがある **4**. 週に4~5日食べないことがある
- 5. ほとんど食べない
- **▼問5で2~5を選んだ方**は、その主な理由は何ですか。(○は2つまで)
- **1**. 時間がないから

- **2**. 食欲がないから
- **3**. 食べないことが習慣になっているから **4**. 朝食が用意されていないから

)

5. その他(

問6 あなたの**お子さん**は、朝食または夕食を家族一緒に食べることは週に何日くらい ありますか。表に下記のあてはまる番号を1つずつ記入してください。

- **1**. ほとんど毎日食べる **2**. 週に4~5日食べる
- **3**. 调に2~3日食べる

- **4**. 週に1日程度食べる
- **5**. ほとんど食べない



,.....

朝食	夕食

あなたの**お子さん**は主食・主菜・副菜がそろった食事をしていますか。(○は1つ) 問フ

※主食とは、ごはん・パン・麺などを主な材料とした料理です。 主菜とは、魚・肉・卵・大豆製品を主な材料とした料理です。 副菜とは、野菜・いも・海藻などを主な材料とした料理です。

- **1**. 毎食そろっている **2**. 1日2回はそろっている
- **3**. 1日1回はそろっている **4**. ほとんどそろっていない



問8 あなたの**お子さん**はよく噛んで食べていますか。(○は1つ)

- **1**. 噛んでいる **2**. 噛んでいない **3**. わからない

問9 あなたの**お子さん**は、帰宅後から就寝前までの間におやつを食べますか。

(3時のおやつは除く)(○は1つ)

- **1**. ほとんど毎日食べる
- 2. 週に4~5日食べる
- 3. 週に2~3日食べる
- 4. ほとんど食べない

▼問9で1~3を選んだ方は、よく食べるおやつは何ですか。(○は3つまで)

- **1.** あめ・ガム・グミ **2.** チョコレート **3.** ビスケット・クッキー
- **4.** ドーナツ
- **5.** 菓子パン
- **6.** アイスクリーム
- **7.** プリン・ゼリー **8.** ヨーグルト **9.** スナック菓子

- **10.** せんべい
- **11.** 炭酸飲料・スポーツドリンクなど
- 12. その他(

問10 最後に、食に関することでご意見などがあれば、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

八戸市保健所 健康づくり推進課

八戸市健康増進計画

「第2次健康はちのへ21」に関する アンケート調査

小学 5 年生用

質問を読んで、自分にあてはまる番号を○(まる)で囲んでください。

▶はじめに、あなた自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

1. 男

2. 女

問2 あなたの家族構成は、次のうちどちらですか。(○は1つ)

かくかぞく

1. 核家族(親と子など) **2**. 大家族(祖父母と親と子など)

問3 あなたが朝起きるのは、いつも何時頃ですか。(○は1つ)

2.6時台 **1**. 午前5時台 **3**. 7時台 4.8時台

問4 あなたが夜寝るのは、いつも何時頃ですか。(○は1つ)

1. 午後8時台 **2**. 9時台 **3**. 10時台 **4**. 11時台 5. 12時以降



めあなたの食生活についておたずねします。

あなたは、朝食を食べないことが调に何日くらいありますか。(○は1つ)

※サプリメントやジュース・牛乳などのみで、ごはんやパンなどがない場合やブランチ(朝食と昼食 を一緒にして1回食べること)は、朝食を食べないこととします。

- 毎朝きちんと食べる
- 週に1日は食べないことがある
- 3. 週に2~3日食べないことがある 4. 週に4~5日食べないことがある
- 5. ほとんど食べない

▼問5で2~5を選んだ方は、その主な理由は何ですか。(○は2つまで)

- **1**. 時間がないから
- **2**. 食欲がないから
- 3. 太りたくないから
- 4. 食べないことが習慣になっているから

5. 面倒だから

6. 朝食が用意されていないから

7. その他(

)





問6 あなたは、朝食または夕食を家族一緒に食べることは週に何日くらい ありますか。表に下記のあてはまる番号を1つずつ記入してください。

1. ほとんど毎日食べる 2. 週に4~5日食べる 3. 週に2~3日食べる

4. 週に1日程度食べる **5**. ほとんど食べない





問7 あなたは、主食・主菜・副菜がそろった食事をしていますか。(○は1つ)

※主食とは、ごはん・パン・麺などを主な材料とした料理です。 主菜とは、魚・肉・卵・大豆製品を主な材料とした料理です。 副菜とは、野菜・いも・海藻などを主な材料とした料理です。

- 1. 毎食そろっている
- 2. 1日2回はそろっている
- **3**. 1日1回はそろっている **4**. ほとんどそろっていない



問8 あなたは、よくかんで食べていますか。(○は1つ)

- **1**. かんでいる
- **2**. かんでいない **3**. わからない

問9 あなたは、帰宅後から寝る前までの間におやつを食べますか。(○は1つ)

- 1. ほとんど毎日食べる
- 2. 週に4~5日食べる
- 3. 週に2~3日食べる
- **4**. ほとんど食べない

▼問9で1~3を選んだ方は、よく食べるおやつは何ですか。(○は3つまで)

- **1.** あめ・ガム・グミ **2.** チョコレート **3.** ビスケット・クッキー

- **4.** ドーナツ **5.** 菓子パン **6.** アイスクリーム
- **7.** プリン・ゼリー **8.** ヨーグルト **9.** スナック菓子

- **10.** せんべい
- **11.** 炭酸飲料・スポーツドリンクなど

12. その他(

問10 最後に、食についてご意見などがあれば、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。
八戸市保健所 健康づくり推進課

八戸市健康増進計画

第2次健康はちのへ21」に関する アンケート調査

中学2年生用

質問を読んで、自分にあてはまる番号を○(まる)で囲んでください。

◆はじめに、あなた自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

1. 男

2. 女

問2 あなたの家族構成は、次のうちどちらですか。(○は1つ)

かくかぞく

1. 核家族(親と子など) 2. 大家族(祖父母と親と子など)

問3 あなたが朝起きるのは、いつも何時頃ですか。(○は1つ)

1. 午前5時台

2. 6時台 **3**. 7時台 **4**. 8時台

問4 あなたが夜寝るのは、いつも何時頃ですか。(○は1つ)

1. 午後8時台 **2**. 9時台 **3**. 10時台 **4**. 11時台 **5**. 12時以降

あなたの食生活についておたずねします。

問5 あなたは、朝食を食べないことが週に何日くらいありますか。(○は1つ)

※サプリメントやジュース・牛乳などのみで、ごはんやパンなどがない場合やブランチ(朝食と昼食 を兼用して1回食べること)は、朝食を食べないこととします。

1. 毎朝きちんと食べる

週に1日は食べないことがある

3. 週に2~3日食べないことがある **4**. 週に4~5日食べないことがある

5. ほとんど食べない

7問5で2~5を選んだ方は、その主な理由は何ですか。(○は2つまで)

1. 時間がないから

2. 食欲がないから

3. 太りたくないから

4. 食べないことが習慣になっているから

5. 面倒だから

6. 朝食が用意されていないから

7. その他(



あなたは、朝食または夕食を家族一緒に食べることは週に何日くらい 問6 ありますか。表に下記のあてはまる番号を1つずつ記入してください。

1. ほとんど毎日食べる **2**. 週に4~5日食べる

3. 週に2~3日食べる

4. 週に1日程度食べる **5**. ほとんど食べない





問7 あなたは、主食・主菜・副菜がそろった食事をしていますか。(○は1つ)

※主食とは、ごはん・パン・麺などを主な材料とした料理です。 主菜とは、魚・肉・卵・大豆製品を主な材料とした料理です。 副菜とは、野菜・いも・海藻などを主な材料とした料理です。

1. 毎食そろっている

1日2回はそろっている

3. 1日1回はそろっている **4.** ほとんどそろっていない



主食

問8 あなたは、よく噛んで食べていますか。(○は1つ)

1. 噛んでいる **2**. 噛んでいない **3**. わからない

問9 あなたは、帰宅後から就寝前までの間におやつを食べますか。(○は1つ)

1. ほとんど毎日食べる

2. 週に4~5日食べる

3. 调に2~3日食べる

4. ほとんど食べない

▼問9で1~3を選んだ方は、よく食べるおやつは何ですか。(○は3つまで)

1. あめ・ガム・グミ **2.** チョコレート **3.** ビスケット・クッキー

4. ドーナツ

5. 菓子パン

6. アイスクリーム

7. プリン・ゼリー **8.** ヨーグルト **9.** スナック菓子

10. せんべい **11.** 炭酸飲料・スポーツドリンクなど

12. その他(

問10 最後に、食に関することでご意見などがあれば、ご記入ください。

八戸市健康増進計画

「第2次健康はちのへ21」に関するアンケート調査



事業所の皆様には、日頃より市政に対するご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

八戸市では、「すべての市民が共に支えあい、健康で生きがいのある住みよいまち」を目指し、「早世の減少と健康寿命の延伸」の実現に向けて、市民主体の健康づくり運動を進めております。平成25年に「第2次健康はちのへ21」計画を策定し、計画期間は、平成34年度までとなりますが、取組の中間評価を行い、今後の計画に活かしてまいりたいと思います。

ついては、中間評価の資料とさせていただきたく、市内に所在する事業所から400 事業所を対象に、健康に関する実態を把握するアンケート調査を実施することといたしました。

お忙しい中恐縮ですが、是非調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。 なお、ご回答いただきました内容は、調査目的以外に使用することはなく、統計的に 処理し、事業所名が公表されることは一切ないことを申し添えます。

平成29年5月 八戸市長 小林 眞

ご記入にあたってのお願い

- 事業所を代表する方、または衛生管理者がアンケートにご回答ください。
- 平成29年5月1日現在の状況でお答えください。
- 市内に複数事業所がある場合でも、アンケート用紙を郵送した事業所分のみについてご記入ください。
- 質問をお読みになり、あてはまる番号または一番近いと思われる番号を○(まる)で囲んでください。
- このアンケート調査は、6月9日(金)までに、同封の返信用封筒でご返送ください。(切手は不要です)
- この調査に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

八戸市保健所 健康づくり推進課

成人保健グループ 第2次健康はちのへ21担当

〒031-8686 八戸市内丸一丁目1-1

電話:43-9184(直通) Fax:47-0745

E-mail: kenko@city.hachinohe.aomori.jp



質問をお読みになり、あてはまる番号または 一番近いと思われる番号 を○(まる)で囲んでください。

◆ はじめに、	貴事業所につい	ハてお伺いします。
マ はひりだし、	具事未分化ノ	/・CのIPIV・ひみり

はじめ	こ、貴事業所についてお伺いします。
問1	業種をお知らせください。(複数該当する場合は、主たるものを1つ選んでください)
1.	農林業 2. 漁業 3. 鉱業 4. 建設業
5.	製造業 7. 情報通信業
8.	運輸業・郵便業 9.卸売業・小売業 10.不動産業
	金融業・保険業 12. 宿泊業 13. 飲食業
14.	医療・福祉 15. サービス業 16. その他()
問2	従業員数(平成29年5月1日現在。非正規従業員数も含む)をお選びください。
[Oは1つ)
1.	20名未満 2. 20~30名未満 3. 30~50名未満
4.	50~100名未満 5. 100~300名未満 6. 300名以上
問3	貴事業所の加入医療(正規雇用者)は、次のうちどれですか。〔〇は1つ〕
1.	協会けんぽ 2. 健康保険組合
3.	国民健康保険組合 4. 個人で市町村国民保険に加入
5.	共済組合 6. その他 ()
貴事業	所の健康診断についてお伺いします。
問4	貴事業所では、年1回健康診断を受けさせていますか。〔〇は1つ〕
1.	受けさせている
2.	受けさせていない(理由:
▼ [
Ī	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
j	(0は1つ)
! -	. 積極的に受診を勧めている 2. 受診を勧めている
;	. 特に対応していない 4. わからない
·従業員	の健康状態についてお伺いします。
	従業員の健康状態における課題はありますか。〔複数回答可〕
1.	高血圧 2. 脂質異常症 3. 肥満
4.	糖尿病 5. 肝機能障害 6. 心臓病
7.	メンタルヘルス 8. がん 9. 腰痛
10.	肩こり 11. 歯周病 12. その他()
13.	特になし 14. わからない
問6	
1.	喫煙 2. 運動不足 3. 食事時間
4.	食事の偏り・大食 5. 飲酒量 6. 休養・睡眠不足
7.	健康診断を受けない従業員が多い 8. その他()
9.	持になし 10. わからない

◆貴事業所の喫煙状況についてお伺いします。

- 問7 「学校、病院、集会所、官公庁施設、飲食店等多くの人が利用する施設では、利用者の受動 喫煙を防止するために必要な措置を講ずるよう努めなければならない」と、法律(健康増進 法第25条)で定められていることをご存知ですか。〔〇は1つ〕
 - 1. 知っている
- 2. 知らない
- **問8** たばこの先から立ちのぼる「副流煙」の方が、喫煙者が直接吸う「主流煙」よりも健康に対する被害が大きいことをご存知ですか。〔○は1つ〕
 - 1. 知っている
- 2. 知らない
- **問9** 貴事業所での受動喫煙防止対策の取り組み状況についてお知らせください。〔〇は1つ〕 ※受動喫煙とは、室内等で自分の意思とは関係なく他人のたばこの煙を吸わされることを いいます。
 - 1. 敷地内禁煙(敷地内の建物内外で喫煙ができない状況)
 - 2. 建物内禁煙(建物内で喫煙できない状況)
 - 3. 分煙(喫煙室、喫煙コーナーを設置している)
 - 4. 複数の事業所が入っている建物で貴事業所のみ禁煙
 - 5. 昼食時間帯等一定の時間帯は禁煙にしている
 - 6. 特になし

▼問9で1~5を選んだ方

貴事業所で受動喫煙防止対策に取り組んでいるのはどのような理由からですか。〔複数回答可〕

- 1. 利用客の健康を守るため
- 2. 利用客からの要望があったため
- 3. 利用客によりよいサービスを提供するため
- 4. 従業員の健康を守るため
- 5. 従業員からの要望があったため
- 6. 受動喫煙防止は世界的な動きであるため
- **7.** 法律等により規定があるため
- 8. 会社・本部等の方針であるため
- 9. テナントとして入っている施設等の方針であるため
- 10. その他(
- 11. 特になし

▼問9で2~6を選んだ方

今後どのような受動喫煙防止対策に取り組む予定ですか。〔複数回答可〕

- 1. 敷地内すべてを「禁煙」にする
- 2. 建物内すべてを「禁煙」にする
- 3. 喫煙室を設置する
- 4. どのような受動喫煙防止対策に取り組むかは検討中
- 5. 受動喫煙防止対策には取り組まない(屋内すべての場所で喫煙可能とする)
- 6. その他()

▼問9で2~6を選んだ方

今後、受動喫煙防止対策に取り組む場合、貴事業所での課題は何ですか。〔複数回答可〕

- 1. 利用客や売り上げの減少
- 2. 利用客とのトラブル
- 3. 喫煙所や分煙設備を設置する費用の問題
- 4. 喫煙所や分煙設備を設置するためのスペースや施設の構造の問題
- 5. 受動喫煙防止条例等で義務付けられていない
- 6. 喫煙者の減少や法令の改正等により、喫煙所や分煙設備が無駄になる可能性がある
- 7. テナントとして入っている施設の管理者との調整
- 8. 会社・本部等との調整
- 9. 施設外での喫煙の増加
- 10. その他(

・従業員の健康づくりについてお伺いします。

問10 従業員の健康づくりに取り組んでいますか。〔〇は1つ〕

- 1. 取り組んでいる
- 2. 取り組んでいない
- 3. どちらともいえない
- 4. 現在取り組んではいないが、今後取り組む予定がある

)

▼問10で1を選んだ方

具体的にどのような健康づくりに取り組んでいますか。〔複数回答可〕

- 1. 健診・がん検診の充実
- 2. 健診・がん検診で要精密検査等の従業員を把握
- がん検診・人間ドック等検診を受けさせるようにしている
- 4. 体操等の実施
- 5. 健康が心配な従業員への配慮
- 6. 喫煙対策の実施
- 7. 健康教育・健康相談の実施
- 8. 食事・生活習慣についての教育
- 9. 心の健康に関する相談機関を周知
- 10. その他(

▼問10で2を選んだ方

どのような理由で取り組めていませんか。〔複数回答可〕

1. 時間がない

2. 経済的な理由

3. 健康より仕事が優先

- 4. きっかけがない
- 5. 何を行ったらよいかわからない 6. 関心がない

7. その他(

)

ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか、今一度お確かめください。記入したアンケート調査票は、3つ折りにし、同封の 返信用封筒に入れて、6月9日(金)までに投函してください。(切手は不要です)

八戸市保健所 健康づくり推進課

(4) 集計結果 ① 市民

問4 あなたは「第2次健康はちのへ21」計画を知っていますか。(〇は1つ)

0.0% 上段:人数 下段:割合 0.0% 0.0% 属性不明 18.9% 3.8% 8.69 7.5% 10 37 100.0% 53 70歳以上 22.0% 35 70.0% 0.0% 50 8.0% 60歳代 Ξ 100.0% 20.0% 39 78.0% 0.0% 2.0% 100.0% 9 50歳代 15.6% 82.2% 0.0% 2.2% 100.0% 45 40歳代 女性 12.5% 85.4% 0.0% 2.1% 100.0% 4 48 30歳代 21.2% 75.8% 0.0% 3.0% 100.0% 20歳代 100.0% 1.4% 3.6% 18.3% 76.7% 9 21 小計 35.3% 27 52.9% 2.0% 100.0% 70歳以上 51 5.8% 21.2% 73.1% 0.0% 100.0% 52 60歳代 14.3% 82.9% 0.0% 2.9% 29 100.0% 35 50歳代 5 16.7% 83.3% 0.0% %0.0 25 30 100.0% 40歳代 男 性 0.0% 2 8.7% 21 91.3% 0.0% 100.0% 30歳代 0.0% 0.0% 20 95.2% 4.8% 100.0% 20歳代 21 19.3% 75.5% 0.9% 4.2% 100.0% 41 小計 100.0% 92 18.7% 374 76.2% 6 3.9% 491 华 内容を知っている 内容は知らない はじめて聞いた 小計 無回納

	1=4				男性							女性				四十十四
	ΠËΠ	捍小	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歲代	60歳代	70歳以上	馬吐小明
左 對 E E E E E E E E E E E E E E E E E E	44	78	-	-	2	9	6	6	16	-	0	2	8	7	9	0
T Bij O kmt み 7 Bij	80.6	13.2%	4.8%	4.3%	6.7%	17.1%	17.3%	17.6%	5.7%	3.0%	%0.0	4.4%	%0.9	8.0%	11.3%	0.0%
7 担 2	146	62	ε	3	7	=	21	17	84	9	10	21	16	11	14	0
	29.7%	29.2%	14.3%	13.0%	23.3%	31.4%	40.4%	33.3%	30.1%	18.2%	20.8%	46.7%	32.0%	34.0%	26.4%	0.0%
サガジ	175	1.1	<i>L</i>	10	-	13	16	14	104	13	20	16	25	15	15	0
	35.6%	33.5%	33.3%	43.5%	36.7%	37.1%	30.8%	27.5%	37.3%	39.4%	41.7%	35.6%	20.0%	30.0%	28.3%	0.0%
7 村 7	73	23	7	-	5	-	4	8	20	8	13	0	4	01	15	0
/ H4 🗇	14.9%	10.8%	19.0%	4.3%	16.7%	2.9%	7.7%	15.7%	17.9%	24.2%	27.1%	0.0%	8.0%	20.0%	28.3%	0.0%
4 4 6	13	9	-	2	0	0	0	3	7	-	0	2	-	2	-	0
	2.6%	2.8%	4.8%	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	2.5%	3.0%	0.0%	4.4%	2.0%	4.0%	1.9%	0.0%
おいて	7	2	-	0	-	0	0	0	5	-	-	-	0	0	2	0
9 44 XX 44	1.4%	%6.0	4.8%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	3.0%	2.1%	2.2%	%0.0	0.0%	3.8%	0.0%
大字間(水子型階級たび)	33	20	4	9	4	4	2	0	13	က	4	က	-	2	0	0
インを対してして同事があるこ	6.7%	9.4%	19.0%	26.1%	13.3%	11.4%	3.8%	0.0%	4.7%	9.1%	8.3%	6.7%	2.0%	4.0%	0.0%	0.0%
# 四 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	%0.0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	%0.0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
T= \/	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	50	50	53	0
le't'	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

6 あなたが夜寝るのは、いつも何時頃ですか。(〇は1つ)	いつも何時頃です	-办。(0は	12)											上段:人数	下段:割合	
	1=4				男性							女性				阿科人田
		小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	周江小兕
大%o珠 FU群	12	6	0	0	0	-	-	7	3	0	0	0	0	0	3	0
TAOktaの7月	2.4%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	1.9%	13.7%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.7%	0.0%
が出る	22	15	0	-	0	-	9	7	7	0	0	0	-	0	9	0
	4.5%	7.1%	0.0%	4.3%	0.0%	2.9%	11.5%	13.7%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	11.3%	0.0%
つまっ	78	39	_	0	2	9	13	17	39	2	-	3	5	11	17	0
	15.9%	18.4%	4.8%	0.0%	6.7%	17.1%	25.0%	33.3%	14.0%	6.1%	2.1%	6.7%	10.0%	22.0%	32.1%	0.0%
7世〇十	120	52	က	0	2	13	20	14	89	5	12	8	10	14	19	0
	24.4%	24.5%	14.3%	%0.0	6.7%	37.1%	38.5%	27.5%	24.4%	15.2%	25.0%	17.8%	20.0%	28.0%	35.8%	0.0%
11胜台	139	41	9	Ξ	10	3	9	5	86	Ξ	20	20	24	16	7	0
	28.3%	19.3%	28.6%	47.8%	33.3%	8.6%	11.5%	9.8%	35.1%	33.3%	41.7%	44.4%	48.0%	32.0%	13.2%	0.0%
10時ご修	82	37	8	7	11	9	4	-	45	12	10	6	8	9	0	0
1 2 kg 5 kg	16.7%	17.5%	38.1%	30.4%	36.7%	17.1%	7.7%	2.0%	16.1%	36.4%	20.8%	20.0%	16.0%	12.0%	0.0%	0.0%
大字田 (な伊 判 勘 教 た	37	19	8	4	5	5	2	0	18	3	5	5	2	3	0	0
イ、ため、人」、『『事』がからた)	7.5%	9.0%	14.3%	17.4%	16.7%	14.3%	3.8%	%0.0	6.5%	9.1%	10.4%	11.1%	4.0%	6.0%	0.0%	0.0%
# 回 校	-	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0
	0.2%	0.0%	0.0%	%0.0	0.0%	0.0%	0.0%	%0.0	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%
T= 1/	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	50	50	53	0
1, j	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

問7 あなたは、朝食を食べないことが週に何日くらいありますか。(Oは1つ)

4, 00.67-18, 41.46-18 90	しょう はいしょく	30.0C.	10.00	16:00												
	7=7				男 性							女性				田卜本型
	Dal	垾小	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	あけつが
ほぼ缶詰合べる	379	191	12	17	15	25	46	46	218	23	31	37	34	44	49	0
1919年14日19日	77.2%	75.9%	57.1%	73.9%	50.0%	71.4%	88.5%	90.2%	78.1%	%2.69	64.6%	82.2%	%0.89	88.0%	92.5%	%0.0
週に1日食べないことが	13	9	-	0	-	2	0	2	7	7	-	0	-	0	-	0
ある	2.6%	2.8%	4.8%	%0.0	3.3%	5.7%	0.0%	3.9%	2.5%	12.1%	2.1%	0.0%	2.0%	0.0%	1.9%	0.0%
週に2~3日食べないこ	43	14	8	2	2	2	2	3	29	2	12	3	7	3	2	0
とがある	8.8%	%9.9	14.3%	8.7%	6.7%	5.7%	3.8%	5.9%	10.4%	6.1%	25.0%	6.7%	14.0%	6.0%	3.8%	0.0%
週に4~5日食べないこ	11	8	0	0	4	2	2	0	3	l .	0	1	0	0	ļ	0
とがある	2.2%	3.8%	0.0%	%0.0	13.3%	5.7%	3.8%	0.0%	1.1%	3.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%
コートレンドやベナニ	45	23	5	4	8	4	2	0	22	3	4	4	8	3	0	0
はんびて戻ってい	9.2%	10.8%	23.8%	17.4%	26.7%	11.4%	3.8%	%0.0	7.9%	9.1%	8.3%	8.9%	16.0%	6.0%	%0.0	0.0%
# 回 效	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	%0.0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
T= 1/	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	50	50	53	0
18,7	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

(P)
まなり当
<u>0</u>
「ですか
田研り
主な理
40
ど方は
を譲ん
二以外
食べる
ė.
新田町
▼「ほぼ毎朝食べる」以外を選んだ方は、その主な理由は何ですか。(〇は2つまで)

	1=4				男性							女				四种子品
	Di iiT	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	周江小明
時間がだいから	32	15	4	2	4	3	-	-	17	7	4	-	5	3	0	0
44 B A''A-V'A''O	23.7%	26.8%	40.0%	25.0%	22.2%	30.0%	16.7%	25.0%	21.5%	28.6%	19.0%	8.3%	27.8%	37.5%	0.0%	%0.0
合かがたいかに	28	10	-	3	5	-	0	0	18	4	5	4	3	0	2	0
東できょう	20.7%	17.9%	10.0%	37.5%	27.8%	10.0%	0.0%	0.0%	22.8%	28.6%	23.8%	33.3%	16.7%	0.0%	33.3%	%0.0
ナニセノヤハカバ	12	3	0	0	-	-	0	-	6	2	2	0	3	-	-	0
(で) (か) (で)	8.9%	5.4%	0.0%	0.0%	5.6%	10.0%	0.0%	25.0%	11.4%	14.3%	9.5%	0.0%	16.7%	12.5%	16.7%	%0.0
食べないことが習慣に	41	21	4	3	4	4	5	-	20	3	2	3	5	3	-	0
なっているから	30.4%	37.5%	40.0%	37.5%	22.2%	40.0%	83.3%	25.0%	25.3%	21.4%	23.8%	25.0%	27.8%	37.5%	16.7%	%0.0
面倒だから	4	-	-	0	0	0	0	0	3	0	0	2	0	0	-	0
国はころら	3.0%	1.8%	10.0%	0.0%	%0.0	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	%0.0	%0.0	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	%0.0
朝食が用意されていな	2	2	0	0	-	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0
いから	1.5%	3.6%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	%0.0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	%0.0
×6#	16	4	0	0	3	-	0	0	12	-	2	2	2	-	-	0
司(O)	11.9%	7.1%	0.0%	0.0%	16.7%	10.0%	0.0%	0.0%	15.2%	7.1%	23.8%	16.7%	11.1%	12.5%	16.7%	0.0%
T= 1/	135	56	10	8	18	10	9	4	79	14	21	12	18	∞	9	0
14.17	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

間8 あなたは、家族一緒に食べることは週に何日くらいありますか。 表に下記のあてはまる番号を1つずつ記入してください。 【朝令】

	ΤΞ·Φ				男 性							女性				出土州昌
	Π	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	捍小	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	あにつめ
チンノン作口	99	22	1	1	3	2	8	4	77	<i>L</i>	6	6	2	11	9	0
みとひて専口	13.4%	10.4%	4.8%	4.3%	10.0%	14.3%	15.4%	7.8%	15.8%	21.2%	18.8%	20.0%	4.0%	22.0%	11.3%	%0'0
	6	-	0	0	0	0	-	0	8	7	0	0	1	7	-	0
⊒40 □	1.8%	0.5%	0.0%	0.0%	%0.0	0.0%	1.9%	0.0%	2.9%	12.1%	0.0%	0.0%	2.0%	4.0%	1.9%	%0'0
ロってって田	25	7	1	1	2	2	1	0	18	8	5	9	3	0	1	0
21-2-1-0 H	5.1%	3.3%	4.8%	4.3%	6.7%	5.7%	1.9%	0.0%	6.5%	9.1%	10.4%	13.3%	6.0%	%0.0	1.9%	%0'0
湖1-1日租库	22	8	2	-	4	-	0	0	11	ε	3	9	2	0	0	0
ار ∓/∡ ار ۲ اس ۱۳۵/یک	4.5%	3.8%	9.5%	4.3%	13.3%	2.9%	0.0%	0.0%	5.0%	9.1%	6.3%	13.3%	4.0%	%0.0	0.0%	%0.0
1117をブライナ	61	18	2	2	4	9	-	0	43	9	=	7	12	5	2	0
ころのでは、これで、	12.4%	8.5%	9.5%	21.7%	13.3%	17.1%	1.9%	0.0%	15.4%	18.2%	22.9%	15.6%	24.0%	10.0%	3.8%	%0'0
申 回	308	156	15	15	17	21	41	47	152	10	20	17	30	32	43	0
	62.7%	73.6%	71.4%	65.2%	56.7%	60.0%	78.8%	92.2%	54.5%	30.3%	41.7%	37.8%	60.0%	64.0%	81.1%	%0.0
#\\'	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	50	50	53	0
1 ä'l'	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	%0'0

[夕食]																
	7=7				男性							女性				田子太郎
	ΠĒΠ	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	捍小	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	馬江十岁
ほっくが作っ	111	98	3	4	7	11	7	4	97	16	17	14	10	12	9	0
神口のこれ	22.6%	17.0%	14.3%	17.4%	23.3%	31.4%	13.5%	7.8%	26.9%	48.5%	35.4%	31.1%	20.0%	24.0%	11.3%	%0.0
コピュートー国	26	6	2	0	2	3	2	0	17	7	3	3	3	8	-	0
通いせのロ	5.3%	4.2%	9.5%	%0.0	6.7%	8.6%	3.8%	%0.0	6.1%	12.1%	6.3%	6.7%	%0.9	%0'9	1.9%	%0.0
ロっつつ山町	28	5	0	2	-	0	2	0	23	2	3	10	5	2	-	0
日 0 7 - 1 部	5.7%	2.4%	0.0%	8.7%	3.3%	0.0%	3.8%	%0.0	8.2%	6.1%	6.3%	22.2%	10.0%	4.0%	1.9%	%0.0
中田口111	11	4	1	0	2	1	0	0	7	1	4	1	0	0	-	0
週に「口任浸	2.2%	1.9%	4.8%	%0.0	6.7%	2.9%	0.0%	%0.0	2.5%	3.0%	8.3%	2.2%	%0.0	%0.0	1.9%	%0.0
(コンノンタベナ)	6	3	0	2	-	0	0	0	9	0	-	-	2	-	-	0
はんびて戻ってい.	1.8%	1.4%	0.0%	8.7%	3.3%	0.0%	0.0%	%0.0	2.2%	%0.0	2.1%	2.2%	4.0%	2.0%	1.9%	%0.0
申 回效	306	155	15	15	17	20	41	47	121	01	20	16	30	35	43	0
	62.3%	73.1%	71.4%	65.2%	56.7%	57.1%	78.8%	92.2%	54.1%	30.3%	41.7%	35.6%	%0.09	64.0%	81.1%	0.0%
TeV	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	20	20	53	0
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	%0.0

問9 あなたは、主食・主菜・副菜がそろった食事をしていますか。(〇は1つ)

ののでになって、一木 町木が こうこには子をつている こうはい シノ	男子が こうしん	スナニン		11												
	7=7				男 性							女性				田子本西
	D aT	墙小	20歳代	30歳代	40歳代	50歲代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	あにから
年令スとっている	136	69	9	3	9	12	14	28	67	8	2	6	1.1	15	19	0
事長でひつている	27.7%	32.5%	28.6%	13.0%	20.0%	34.3%	26.9%	54.9%	24.0%	24.2%	10.4%	20.0%	22.0%	30.0%	35.8%	%0.0
- 211 <i>上</i> つ2 <i>を</i> +1回っロ t	150	26	4	4	7	7	20	14	94	11	13	13	16	22	19	0
のことのとのは国を日に	30.5%	26.4%	19.0%	17.4%	23.3%	20.0%	38.5%	27.5%	33.7%	33.3%	27.1%	28.9%	32.0%	44.0%	35.8%	0.0%
101014550TI	149	09	7	10	12	Ξ	14	9	68	10	23	19	18	10	6	0
のことのことも国ニロー	30.3%	28.3%	33.3%	43.5%	40.0%	31.4%	26.9%	11.8%	31.9%	30.3%	47.9%	42.2%	36.0%	20.0%	17.0%	0.0%
コンパングス(アンゲン)	50	24	4	5	5	5	4	-	26	4	7	4	5	က	3	0
145/05 くろうちょうかい	10.2%	11.3%	19.0%	21.7%	16.7%	14.3%	7.7%	2.0%	9.3%	12.1%	14.6%	8.9%	10.0%	6.0%	5.7%	0.0%
# 回來	9	8	0	-	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	3	0
	1.2%	1.4%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.7%	0.0%
+-1	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	20	20	53	0
lä'[,	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

▼「1日1回はそろっている」「ほとんどそろっていない」を選んだ方は、その主な理由は何ですか。(複数回答可)

	† ≅♥				男 性							女性				阿科大田
	D BT	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	馬江小児
	42	20	3	3	2	4	7	-	22	-	9	7	5	2	-	0
同年9 のこご田田にごう	16.5%	18.9%	20.0%	12.0%	11.1%	22.2%	35.0%	10.0%	14.8%	5.6%	15.4%	20.6%	17.9%	12.5%	7.1%	%0.0
時間がたいから	69	22	5	4	4	5	3	-	37	5	Ξ	6	9	5	-	0
44 B 72'40'52'	23.1%	20.8%	33.3%	16.0%	22.2%	27.8%	15.0%	10.0%	24.8%	27.8%	28.2%	26.5%	21.4%	31.3%	7.1%	0.0%
昙がタイたるから	58	7	+	-	-	0	2	2	22	-	2	7	9	3	3	0
ロ・パタ・ペタ・ツ 声	11.4%	9.9%	6.7%	4.0%	5.6%	0.0%	10.0%	20.0%	14.8%	5.6%	5.1%	20.6%	21.4%	18.8%	21.4%	%0.0
今歩がかかるかご	88	17	l l	9	2	4	3	1	21	3	7	3	2	1	2	0
皮貝 ルカル・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・	14.9%	16.0%	%1.9	24.0%	11.1%	22.2%	15.0%	10.0%	14.1%	16.7%	17.9%	8.8%	17.9%	6.3%	14.3%	%0.0
食卓にあまり出てこない	01	9	2	2	-	0	-	0	4	2	-	0	0	1	0	0
から	3.9%	5.7%	13.3%	8.0%	5.6%	%0.0	2.0%	%0.0	2.7%	11.1%	2.6%	%0.0	%0.0	6.3%	%0.0	%0.0
特に必要だと思わない	61	10	1	5	2	2	0	0	6	2	-	2	-	0	3	0
から	7.5%	9.4%	%1.9	20.0%	11.1%	11.1%	0.0%	%0'0	%0.9	11.1%	2.6%	5.9%	3.6%	0.0%	21.4%	%0.0
み合えをいわい	25	14	0	2	5	3	2	2	Ξ	2	5	က	-	0	0	0
いないをいると	9.8%	13.2%	%0.0	8.0%	27.8%	16.7%	10.0%	20.0%	7.4%	11.1%	12.8%	8.8%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%
464	33	10	2	2	-		2	က	23	2	9	က	4	4	4	0
到 (A)	12.9%	9.4%	13.3%	8.0%	5.6%	0.0%	10.0%	30.0%	15.4%	11.1%	15.4%	8.8%	14.3%	25.0%	28.6%	0.0%
	255	106	15	25	18	18	20	10	149	18	39	34	28	16	14	0
la't'	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

その他の内容」		
・20歳代男性	・20歳代女性	生 母が献立を決めてるため
	実家内で別に分けられている	息子に対しては心がけてるが、自分は特に気にしてない
・3 0歳代男性	偏食だから・30歳代女性	生 帰宅時間が遅いため節制してる
	嫌いなものがあるから	好きなものを食べてしまうから
・4 0歳代男性	夕食のみしか家で食べれないから	自分だけ糖質制限中
・6 0歳代男性	好き嫌い	朝食をいろいろ作っても家族が全部残すので作るのをやめてパンと牛乳だけにした
・7 0歳代男性	体を動かさないから	夕食は家族で食べるから
	朝についの話がから	無職のため
	自分だけのものを作るときがあるから・・40歳代女性	ま朝は軽食、昼は弁当だから
		肉、魚が嫌いなので
	・50歳代女性	生 家族がそろうのは夜だけ
		朝はパン、ヨーグルト、時々たまご
	· 60歲代女性	生 朝は個人個人だから
		弁当に野菜が少ない
		仕事で時間があわないから
		家族の仕事上(医療系)不規則なため
	・ 7 0歳代女性	生パン食となる
		気のむいた物を食べる
		トータルでバランスをとっている
		その時食べたいものを食べる

問10 あなたは、よく噛んで味わって食べるなど食べ方に関心がありますか。(〇は1つ)

_	_	-		-		_		_		-		_		_	_
배포 	あれてお	0	%0'0	0	%0.0	0	0.0%	0	0.0%	0	%0'0	0	0.0%	0	%U U
	70歳以上	19	35.8%	19	35.8%	7	13.2%	-	1.9%	5	9.4%	2	3.8%	53	100 0%
	60歳代	21	42.0%	22	44.0%	9	12.0%	-	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	20	100 0%
	50歳代	16	32.0%	21	42.0%	7	14.0%	4	8.0%	2	4.0%	0	0.0%	20	100 0%
女性	40歳代	6	20.0%	21	46.7%	11	24.4%	4	8.9%	0	0.0%	0	0.0%	45	100 0%
	30歳代	14	29.5%	21	43.8%	9	12.5%	4	8.3%	က	6.3%	0	%0.0	48	100 0%
	20歳代	8	24.2%	16	48.5%	3	9.1%	5	15.2%	-	3.0%	0	0.0%	33	100 0%
	小計	87	31.2%	120	43.0%	40	14.3%	19	6.8%	Ξ	3.9%	2	0.7%	279	100 0%
	70歳以上	16	31.4%	18	35.3%	6	17.6%	-	2.0%	4	7.8%	3	5.9%	51	100 0%
	60歳代	14	26.9%	22	42.3%	11	21.2%	4	7.7%	-	1.9%	0	0.0%	52	100 0%
	50歳代	5	14.3%	14	40.0%	7	20.0%	6	25.7%	0	0.0%	0	%0.0	35	100 0%
男 性	40歳代	-	3.3%	10	33.3%	8	26.7%	9	20.0%	5	16.7%	0	0.0%	30	100 0%
	30歳代	4	17.4%	3	13.0%	10	43.5%	5	21.7%	-	4.3%	0	0.0%	23	100 0%
	20歳代	4	19.0%	6	42.9%	5	23.8%	2	9.5%	-	4.8%	0	0.0%	21	100 0%
	小計	44	20.8%	9/	35.8%	20	23.6%	27	12.7%	12	5.7%	3	1.4%	212	100 0%
T≞♥	п	131	26.7%	196	39.9%	06	18.3%	46	9.4%	23	4.7%	5	1.0%	491	100 0%
		問心がなる	0.00.7.±.K	どちらかといえば関心が	ある	どちらかといえば関心が	ない	問い、もくナバノ	. A6. 7.1.K	かかいたい	173.57.40.	# 回 炎		TeV	18/1/

問11 あなたは、野菜を食べる習慣がありますか。(〇は1つ)

1.1 めなたは、對来を良へる首債かめりますか。(Oは1つ)	る音頂 かめりまり	30° (CIR	(5)													
	Τ=∇				男性							女性				田子林山
	⊡ āT	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	あにから
1口2合合ベス	16	33	3	-	2	4	7	16	64	2	5	7	13	18	16	0
で、 で は に に に に に に に に に に に に に	19.8%	15.6%	14.3%	4.3%	6.7%	11.4%	13.5%	31.4%	22.9%	15.2%	10.4%	15.6%	26.0%	36.0%	30.2%	0.0%
1口1~0合合ベス	253	6	8	13	18	13	56	19	156	23	33	26	23	25	26	0
1日 1 - 2 A A C C C A A C C A A C C A A C C A A C C C	51.5%	45.8%	38.1%	56.5%	60.0%	37.1%	50.0%	37.3%	55.9%	%2.69	68.8%	57.8%	46.0%	50.0%	49.1%	0.0%
コーム~Fロタグス	09	34	4	3	4	6	9	8	26	2	4	7	9	4	8	0
週にもつり口及いの	12.2%	16.0%	19.0%	13.0%	13.3%	25.7%	11.5%	15.7%	9.3%	6.1%	8.3%	15.6%	12.0%	8.0%	5.7%	0.0%
ヨーっ~っコーラック	58	34	4	5	3	7	11	4	24	3	3	4	9	2	9	0
週にとって日及いの	11.8%	16.0%	19.0%	21.7%	10.0%	20.0%	21.2%	7.8%	8.6%	9.1%	6.3%	8.9%	12.0%	4.0%	11.3%	0.0%
(1477年)	18	=	2	-	2	2	7	2	7	0	3	-	2	-	0	0
はてくりて及ってもで	3.7%	5.2%	9.5%	4.3%	6.7%	5.7%	3.8%	3.9%	2.5%	%0.0	6.3%	2.2%	4.0%	2.0%	0.0%	0.0%
申回外	5	3	0	0	-	0	0	2	2	0	0	0	0	0	2	0
	1.0%	1.4%	%0.0	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	3.9%	0.7%	%0.0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%
キン	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	20	50	53	0
la'L'	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

▼「1日3食食べる」以外を選んだ方は、その主な理由は何ですか。(Oは2つまで)

	7≧1				男性							女性				田子本型
	ΠäΤ	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	地口小児
調理するのが面倒だか	82	22	0	3	-	5	8	2	09	7	16	14	10	8	5	0
જ	18.9%	12.0%	0.0%	12.0%	3.8%	14.7%	16.3%	17.2%	24.1%	23.3%	28.6%	28.6%	22.2%	21.6%	15.6%	0.0%
調理の方法があまりわ	33	14	2	3	0	3	9	0	61	-	3	4	2	2	7	0
からないから	7.6%	7.6%	9.5%	12.0%	0.0%	8.8%	12.2%	0.0%	7.6%	3.3%	5.4%	8.2%	4.4%	5.4%	21.9%	0.0%
既芸が宣価だれた	96	33	5	4	2	9	11	2	69	6	14	18	10	8	4	0
で、グン画画・グ米/ギ	22.2%	17.9%	23.8%	16.0%	7.7%	17.6%	22.4%	17.2%	25.3%	30.0%	25.0%	36.7%	22.2%	21.6%	12.5%	0.0%
家族(自分)が嫌いだか	23	8	-	-	2	3	-	0	91	0	9	2	4	3	0	0
S.	5.3%	4.3%	4.8%	4.0%	7.7%	8.8%	2.0%	0.0%	%0.9	0.0%	10.7%	4.1%	8.9%	8.1%	0.0%	0.0%
食卓にあまり出てこない	43	33	9	7	7	3	5	2	01	3	-	-	-	-	3	0
から	86.6	17.9%	28.6%	28.0%	26.9%	8.8%	10.2%	17.2%	4.0%	10.0%	1.8%	2.0%	2.2%	2.7%	9.4%	0.0%
特に必要だと思わない	24	91	3	3	-	3	4	2	8	2	2	-	2	0	-	0
から	5.5%	8.7%	14.3%	12.0%	3.8%	8.8%	8.2%	6.9%	3.2%	6.7%	3.6%	2.0%	4.4%	0.0%	3.1%	0.0%
量は十分にとっていると	71	38	က	2	7	∞	10	∞	33	က	2	9	7	∞	7	0
思うから	16.4%	20.7%	14.3%	8.0%	26.9%	23.5%	20.4%	27.6%	13.3%	10.0%	3.6%	12.2%	15.6%	21.6%	21.9%	0.0%
¥ €	61	20	-	2	9	က	4	4	41	5	12	က	6	7	5	0
三	14.1%	10.9%	4.8%	8.0%	23.1%	8.8%	8.2%	13.8%	16.5%	16.7%	21.4%	6.1%	20.0%	18.9%	15.6%	0.0%
†# \/\	433	184	21	25	26	34	49	29	249	30	56	49	45	37	32	0
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

[その他の内容]		
・20歳代男性	たまにしか出てこない・20歳代女性	昼は簡単な物で済ましてしまう
・30歳代男性	朝食はバンとスープ(コーヒー)のみの場合が多い	時間がないから
・40歳代男性	夕食のみで食べる	母が調理しているから
	野菜は嫌いではない!朝食べないので昼夜食べている!	おにぎりですます昼もあるから
	外食が多い	特に気にしていない
	時間がないから・30歳代女性	野菜が嫌いだから
・50歳代男性	昼はおにぎりだけ	一人暮らしで消費できないことが多いため
	一日2食なので	調理する時間がないから
・60歳代男性	屋は外食が多いから	なんとなく
	昼だけ野菜がない時も	朝食をとらない事があるから
	昼食はソバ類が主	果物を食べる回がある
・7 0歳代男性	作るのが大変だから	忙しくて買い物にいけず野菜がない
	朝は、くく食だなる	作る時間がない
	入れ歯で噛めない	夕食に出てくるから
	1日2食だから	朝食は食べないから
		時間がないから
	· 40歳代女性	一日2食なので
		幼児と二人だと食材を腐らすことがあり、野菜をそろえたり買出しできない日もある
	· 50歳代女性	昼はあるものですませるから
		夜、家族で食べる時は必ず食べている
		冷蔵庫の整理であるものを食べる
		昼食が外食なので野菜がつかないときもある
		朝食を食べないことがあるから
		朝食は野菜ジュース
		昼はおにぎりになるから
	· 60歲代女性	昼は簡単になるから。麺類とか
		朝は弁当作りで忙しい為
		朝はコーンフレークだから野菜はナシです。昼、夜は野菜を食べています
		家族の仕事上(医療系)不規則なため
		朝食がパン食で果物を食べる
	・70歳代女性	冷蔵庫にあるものを食べる
		年代の違いで意見が合わず食物でもめるため、自分で料理する
		朝晩だけ

問12 あなたは、毎日の食事で気をつけていることがありますか。(複数回答可)

	1≣ ◊				男 性							女性				阿林大田
		小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	馬は179
朝・昼・夕の3食規則正しく	231	66	7	2	6	14	30	34	132	15	15	15	22	34	31	0
食べるようにしている	18.0%	20.9%	18.4%	16.1%	19.1%	19.4%	22.1%	22.8%	16.3%	16.0%	15.0%	12.4%	15.7%	19.1%	17.7%	0.0%
食事パランスガイド、食生活指針など	29	12	4	-	0	2	4	-	45	3	3	7	9	18	8	0
いずれか1つでも参考にしている	4.4%	2.5%	10.5%	3.2%	0.0%	2.8%	2.9%	0.7%	5.6%	3.2%	3.0%	5.8%	4.3%	10.1%	4.6%	0.0%
野菜を多く食べるように	209	70	3	7	6	14	19	18	139	14	19	24	26	28	28	0
している	16.3%	14.8%	7.9%	22.6%	19.1%	19.4%	14.0%	12.1%	17.2%	14.9%	19.0%	19.8%	18.6%	15.7%	16.0%	0.0%
就寝前は食べないよう	207	69	6	3	7	14	19	17	138	19	24	21	24	26	24	0
にしている	16.2%	14.6%	23.7%	9.7%	14.9%	19.4%	14.0%	11.4%	17.1%	20.2%	24.0%	17.4%	17.1%	14.6%	13.7%	0.0%
お公を抱シアハス	195	63	3	-	9	10	16	27	132	10	=	21	24	34	32	0
単 2 合作へ いら	15.2%	13.3%	7.9%	3.2%	12.8%	13.9%	11.8%	18.1%	16.3%	10.6%	11.0%	17.4%	17.1%	19.1%	18.3%	0.0%
腹八分目を心がけてい	119	48	4	4	2	7	14	17	71	10	9	10	12	11	22	0
2	9.3%	10.1%	10.5%	12.9%	4.3%	9.7%	10.3%	11.4%	8.8%	10.6%	%0.9	8.3%	8.6%	6.2%	12.6%	0.0%
ゆっくりよく噛んで食べる	101	38	5		4	3	12	13	63	6	7	8	11	12	16	0
ようにしている	7.9%	8.0%	13.2%	3.2%	8.5%	4.2%	8.8%	8.7%	7.8%	9.6%	7.0%	9.9%	7.9%	6.7%	9.1%	0.0%
適正体重を維持するよう	135	09	3	9	9	7	19	19	75	13	11	12	12	14	13	0
にしている	10.5%	12.7%	7.9%	19.4%	12.8%	9.7%	14.0%	12.8%	9.3%	13.8%	11.0%	9.9%	8.6%	7.9%	7.4%	0.0%
7 年	27	14	0	3	4	-	3	3	13	-	4	3	3	-	-	0
31000	2.1%	3.0%	0.0%	9.7%	8.5%	1.4%	2.2%	2.0%	1.6%	1.1%	4.0%	2.5%	2.1%	0.6%	0.6%	0.0%
****	1281	473	38	31	47	72	136	149	808	94	100	121	140	178	175	0
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

[その他の内容]	[その他の内容]		
・30歳代男性	特になし (2名)	· 2 0歳代女性	特になし
・40歳代男性	特になし (2名)	· 30歳代女性	特になし
・50歳代男性	特になし		果物を食べる 油物を控えめにしている
・60歳代男性	特になし (3名)		一汁一菜を心がけている
・70歳代男性	日中なにもしないので少食にしている		なるべく1回は野菜を摂り青汁をのむ
	楽しく食べるようにしている・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・40歳代女性	何か特別気をつけている事はない
			子のためにも1週間スパンでバランス良く食べるように気をつける
			2のような正式なものはわからないが栄養を考えて食べています (たんぱく質とか)
		・50歳代女性	油こいもの、コンビニ、外食はあまりしない
			旬の野菜、魚を食べる
			特に気をつけていない
		· 6 0歳代女性	根のものを食べるようにしている
		· 7 0歳代女性	食べれる時に食べる

問13 あなたは、「食品の安全性に関する基礎的な知識」を持っていると思いますか。(〇は1つ)

	7≟ ♦				男 性							女性				田上村当
	E BT	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	馬江小奶
井っている	40	21	-	0	2	2	3	13	19	0	2	-	4	4	8	0
14 7 6 . 9	8.1%	9.6%	4.8%	0.0%	6.7%	5.7%	5.8%	25.5%	6.8%	0.0%	4.2%	2.2%	8.0%	8.0%	15.1%	%0.0
どちらかといえば持って	170	89	9	7	3	6	24	19	102	7	13	17	14	27	24	0
613	34.6%	32.1%	28.6%	30.4%	10.0%	25.7%	46.2%	37.3%	36.6%	21.2%	27.1%	37.8%	28.0%	54.0%	45.3%	0.0%
どちらかといえば持って	122	20	9	6	-	7	6	8	72	14	16	17	-	7	7	0
いない	24.8%	23.6%	28.6%	39.1%	36.7%	20.0%	17.3%	15.7%	25.8%	42.4%	33.3%	37.8%	22.0%	14.0%	13.2%	0.0%
神(アンだ)、	80	41	5	7	11	6	7	2	39	7	11	5	11	0	5	0
14776	16.3%	19.3%	23.8%	30.4%	36.7%	25.7%	13.5%	3.9%	14.0%	21.2%	22.9%	11.1%	22.0%	0.0%	9.4%	0.0%
ゾナントキニンティニン	77	31	က	0	2	8	6	6	46	5	9	4	10	12	6	0
C 3.3C 01.7.45.	15.7%	14.6%	14.3%	0.0%	6.7%	22.9%	17.3%	17.6%	16.5%	15.2%	12.5%	8.9%	20.0%	24.0%	17.0%	%0.0
申回科	2	-	0	0	-	0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	0
	0.4%	0.5%	%0.0	0.0%	3.3%	%0.0	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
* += \1/	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	20	20	53	0
U.S.	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

問14 あなたは、普段、食べている食品に安心していますか。(0は1つ)

- 1. のかには、耳な、皮・しょの女師に入らりて、 や 2 にのに 1.7	C C PER PER POR	5	8000	`												
	7=7				男性							女性				医林子田
	ΠäΠ	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	あけて出
本い 7.1%	164	86	7	9	12	15	29	29	99	13	6	8	11	7	18	0
メינירייי	33.4%	46.2%	33.3%	26.1%	40.0%	42.9%	55.8%	26.9%	23.7%	39.4%	18.8%	17.8%	22.0%	14.0%	34.0%	0.0%
## 	209	58	7	5	8	10	15	13	151	13	27	27	25	35	24	0
×.1.0%	42.6%	27.4%	33.3%	21.7%	26.7%	2	28.8%	2	54.1%	39.4%	56.3%	%0.09	50.0%	70.0%	7	0.0%
7/+ 十八十	8	-	0	-	0	0	0	0	7	0	2	2	-	-	-	0
ርርተነጵ	1.6%	0.5%	%0.0	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	%0.0	2.5%	%0.0	4.2%	4.4%	2.0%	2.0%	1.9%	0.0%
へに イングー かいかい	109	22	7	11	10	10	8	6	54	7	10	7	13	7	10	0
(すっこの窓のこう)	22.2%	25.9%	33.3%	47.8%	33.3%	28.6%	15.4%	17.6%	19.4%	21.2%	20.8%	15.6%	26.0%	14.0%	18.9%	0.0%
#回%	1	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	0
	0.2%	%0.0	%0'0	%0.0	0.0%	0.0%	0.0%	%0.0	0.4%	%0.0	0.0%	2.2%	%0.0	0.0%	0.0%	0.0%
T# 1/	491	212	21	23	30	35	55	51	279	33	48	45	20	50	53	0
12,77	100 0%	100 0%	100 0%	100 0%	100 0%	1000%	100 0%	100 0%	100 0%	100 0%	100 0%	10	100 0%	100 0%	1	% 0

(F)
。(〇は3つまで)
5
#3
õ
್ಷ
Ŕ
4
70
46
监
\$
ij.
11 11
ÿ
70
ž
냁
*
변
光
\$
颲
₩,
嵌
2
Ϋ
신
ᅜ
ĸ
▼「少し不安」「とても不安」を選んだ方は、特にどのようなことが気になりますか。
2
▶

	1=4				男性							女性				田子本型
	E aT	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	馬江十四
今 日 沃 中 物	170	47	9	9	9	8	10	12	123	10	21	25	20	28	19	0
IX HH //W 179	41.9%	40.5%	50.0%	45.5%	40.0%	34.8%	38.5%	41.4%	42.4%	35.7%	36.2%	42.4%	32.8%	36.8%	42.2%	0.0%
八	121	29	-	2	3	5	6	6	92	9	15	15	18	22	16	0
₩₩.	29.8%	25.0%	8.3%	18.2%	20.0%	21.7%	34.6%	31.0%	31.7%	21.4%	25.9%	25.4%	29.5%	28.9%	35.6%	0.0%
18. 17. 28. 46. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19	46	6	2	-	1	-	2	2	37	3	7	4	6	6	5	0
退伍丁弛按人及即	11.3%	7.8%	16.7%	9.1%	6.7%	4.3%	7.7%	6.9%	12.8%	10.7%	12.1%	6.8%	14.8%	11.8%	11.1%	0.0%
拉 中本格图	30	9	2	0	0	2	-	1	24	-	-	6	5	9	2	0
从初江初县	7.4%	5.2%	16.7%	%0.0	0.0%	8.7%	3.8%	3.4%	8.3%	3.6%	1.7%	15.3%	8.2%	7.9%	4.4%	0.0%
- TI-7	20	9	0	0	0	2	-	3	14	-	5	-	-	5	•	0
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	4.9%	5.2%	%0.0	%0.0	0.0%	8.7%	3.8%	10.3%	4.8%	3.6%	8.6%	1.7%	1.6%	9.9%	2.2%	0.0%
田伽河	16	16	-	2	5	4	2	2	0	7	7	S	9	5	2	0
米初准入	3.9%	13.8%	8.3%	18.2%	33.3%	17.4%	7.7%	6.9%	0.0%	25.0%	12.1%	8.5%	9.8%	6.6%	4.4%	0.0%
4 5 4	3	က	0	-	0	-	_	0	0	0	2	0	2	-	0	0
司 (A)	0.7%	2.6%	%0.0	9.1%	0.0%	4.3%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%	3.3%	1.3%	%0.0	0.0%
TEV	406	116	12	Ξ	15	23	26	29	290	28	58	59	61	76	45	0
Ē'L'	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

海外生産地 生産国 ·50歳代男性 ·60歳代男性

原産国が気になる 中国産が多く何が混入されているかわからない 中国産などの輸入品 寄生虫 ·50歳代女性

・30歳代女性

中国産の食品 ·60歳代女性

問15 あなたは、「食育」に関心を持っていますか。(〇は1つ)

	7				男 性							女性				四本大田
	Tig	小計	20歲代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	馬はイツ
問いがなる	100	38	2	4	2	5	8	17	62	9	12	6	8	14	13	0
(米) (水) (米)	20.4%	17.9%	9.5%	17.4%	į.	14.3%	15.4%	33.3%	22.2%	18.2%	25.0%	20.0%	16.0%	28.0%	24.5%	%0.0
どちらかといえば関心が	189	99	8	9	9	7	21	18	123	15	19	22	22	25	20	0
ある	38.5%	31.1%	38.1%	26.1%	20.0%	20.0%	40.4%	35.3%	44.1%	45.5%	39.6%	48.9%	44.0%	50.0%	37.7%	0.0%
どちらかといえば関心が	76	46	9	7	10	6	12	3	46	2	12	6	8	7	2	0
ない	18.7%	21.7%	23.8%	30.4%	33.3%	25.7%	23.1%	5.9%	16.5%	15.2%	25.0%	20.0%	16.0%	14.0%	9.4%	0.0%
日。ハンカジナン・ハ	88	27	8	9	9	9	3	3	11	3	-		3	-	3	0
天 (しん) (みい)	7.7%	12.7%	14.3%	26.1%	20.0%	17.1%	5.8%	5.9%	3.9%	9.1%	2.1%	0.0%	%0.9	2.0%	5.7%	0.0%
かかにたい	02	34	8	0	9	8	7	10	36	4	4	4	6	3	12	0
1777,0740,	14.3%	16.0%	14.3%	0.0%	20.0%	22.9%	13.5%	19.6%	12.9%	12.1%	8.3%	8.9%	18.0%	%0'9	22.6%	0.0%
# 回 來	2	-	0	0	0	0	-	0	-	0	0	-	0	0	0	0
	0.4%	0.5%	%0.0	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.4%	0.0%	%0.0	2.2%	0.0%	%0.0	0.0%	0.0%
TEV	164	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	20	20	53	0
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

問16 あなたは、メタボリックシンドロームの予防や改善のために適切な食事、運動などを継続的に実践していますか。(0は1つ)

ロー・イン・ハー・ハー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー			一つことになっているから女子、生地でして神秘にいくなっている。くつに、	マ・ナイル		400 H J I H			, - ,							
	T≅∢				男 性							女性				田本本品
	ÖğT	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	馬江十四
実践して、半年以上継	111	53	4	3	3	9	18	19	28	9	2	2	14	15	13	0
続している	22.6%	25.0%	19.0%	13.0%	10.0%	17.1%	34.6%	37.3%	20.8%	18.2%	10.4%	11.1%	28.0%	30.0%	24.5%	0.0%
実践しているが、半年未	18	9	0	-	2	0	-	2	12	3	3	0	1	4	-	0
満である	3.7%	2.8%	%0.0	4.3%	6.7%	%0.0	1.9%	3.9%	4.3%	9.1%	6.3%	%0'0	2.0%	8.0%	1.9%	%0.0
時々気をつけているが、	248	101	12	14	12	19	24	20	147	15	23	30	25	72	27	0
継続的ではない	50.5%	47.6%	57.1%	60.9%	40.0%	54.3%	46.2%	39.2%	52.7%	45.5%	47.9%	66.7%	50.0%	54.0%	50.9%	0.0%
近いうちにしようと思って	38	17	0	2	7	2	2	1	21	2	8	5	2	8	1	0
613	7.7%	8.0%	0.0%	8.7%	23.3%	5.7%	9.6%	2.0%	7.5%	6.1%	16.7%	11.1%	4.0%	%0'9	1.9%	0.0%
現在もしていないし、し	89	34	5	3	9	8	4	8	34	7	8	5	8	0	9	0
ようとも思わない	13.8%	16.0%	23.8%	13.0%	20.0%	22.9%	7.7%	15.7%	12.2%	21.2%	16.7%	11.1%	16.0%	%0'0	11.3%	0.0%
# 回 效	8	-	0	0	0	0	0	-	7	0	-	0	0	ļ	5	0
	1.6%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	2.5%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	2.0%	9.4%	0.0%
12.17	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	50	50	53	0
lä/l/	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

問17

17 あなたは、八戸地域の郷土料理を知っていますか。(〇は1つ)	郷土料理を知っ	ていますか	。(0ほ1つ	•												
	1=V				男性							女性				11 大林山
	ΠäΤ	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	馬江小児
4107178	437	189	20	22	28	30	47	42	248	32	43	40	41	48	44	0
ら. シン C #く	89.0%	89.2%	95.2%	95.7%	93.3%	85.7%	90.4%	82.4%	88.9%	97.0%	89.6%	88.9%	82.0%	%0.96	83.0%	%0
知っていて、家族や地域	13	2	0	0	0	0	-	-	=	0	3	-	2	2	3	0
などに伝えている	2.6%	%6:0	0.0%	%0.0	0.0%	%0.0	1.9%	2.0%	3.9%	%0.0	6.3%	2.2%	4.0%	4.0%	5.7%	%0.0
和さない。	25	20	-	-	2	5	4	7	17	-	1	4	7	0	4	0
, 24,0,4Y	7.5%	9.4%	4.8%	4.3%		14.3%	7.7%	13.7%	6.1%	3.0%	2.1%	8.9%	14.0%	0.0%	7.5%	0.0%
1	4	-	0	0	0	0	0	-	က	0	-	0	0	0	2	0
	0.8%	0.5%	0.0%	%0.0	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	1.1%	0.0%	2.1%	0.0%	%0.0	0.0%	3.8%	0.0%
T = 2.	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	20	20	53	0
IAL	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

問18 あなたは、地産地消(地元でとれたものを地元で消費すること)に関心がありますか。(〇は1つ)

	ΤΞ ◊				男 性							女性				田子本門
	ㅁ희	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	周にから
関心があり、地元産の食材を	151	48	-	3	3	=	12	18	103	9	15	16	17	23	26	0
使うよう心がけている	30.8%	22.6%			10.0%	31.4%	23.1%		36.9%	18.2%	31.3%	35.6%	34.0%	46.0%	49.1%	0.0%
関心はあるが、特に産地な	252	112	14	6	18	13	32	26	140	22	25	25	26	23	19	0
どにこだわってはいない	51.3%	52.8%	66.7%	39.1%	60.0%	37.1%	61.5%	51.0%	50.2%	66.7%	52.1%	55.6%	52.0%	46.0%	35.8%	0.0%
イヤーデビンがたい	72	42	5	7	8	6	7	9	30	4	9	4	7	4	5	0
こく ここの 一 半 ご ご う ら こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	14.7%	19.8%	23.8%	30.4%	26.7%	25.7%	13.5%	11.8%	10.8%	12.1%	12.5%	8.9%	14.0%	8.0%	9.4%	0.0%
まつたく問いががい、	13	10	-	4	-	2	-	-	3	-	-	0	0	0	-	0
いるが、では、一番	2.6%	4.7%	4.8%	17.4%	3.3%	5.7%	1.9%	2.0%	1.1%	3.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%
# 	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	-	0	0	0	2	0
	0.6%	%0.0	%0.0	0.0%		0.0%	0.0%	%0.0	1.1%	%0.0	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%
#\\\'	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	20	20	53	0
lä, ľ,	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

問19 あなたは、生活の中で、こまめに動くことを心がけていますか。(〇は1つ)

	7=7				男 性							女性				田子本品
	Ti ii	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	馬江小奶
7\12+134\1	321	130	13	8	15	21	32	38	161	23	27	30	36	36	39	0
677 (1.67.0)	65.4%)	61.9%	34.8%	50.0%	%0.09	67.3%	7.	9)		%2'99	72.0%	72.0%	73.6%	%0
```+`\\+\\\	165	18	8	15	15	14	16	13	84	10	20	15	14	14	11	0
ישלייטי (זינגיטי	33.6%	38.2%	38.1%	65.2%	20.0%	40.0%	30.8%	2	(6)	(,)	41.7%	33.3%	28.0%	28.0%	20.8%	0.0%
# 回 炎	5	-	0	0	0	0	-	0	4	0	-	0	0	0	3	0
	1.0%	0.5%	%0.0	%0.0	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	1.4%	%0.0	2.1%	%0.0	%0.0	0.0%	5.7%	0.0%
TEVI	491	212	21	23	30	35	52	51	6/2	33	48	45	20	20	53	0
19,F/	100.0%	10	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	10	10	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	%0.0

問20 あなたは、睡眠で休養が十分とれていますか。(Oは1つ)

	7=7				男性							女性				田子本西
	ΠäΠ	小計	20歳代	30歳代	40歲代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	あばらめ
ナジンカアころ	111	46	5	-	4	2	15	19	65	4	8	4	12	13	24	0
177466	22.6%	21.7%	23.8%	4.3%	13.3%	5.7%	28.8%		23.3%	12.1%	16.7%	8.9%	24.0%	26.0%		0.0%
十女士女フセアンス	246	Ξ	10	Ξ	15	22	28	25	135	16	22	30	20	27	20	0
9.07.07.00 9.07.07.00	50.1%	52.4%	47.6%	47.8%	50.0%	62.9%	53.8%	49.0%	48.4%	48.5%	45.8%	%2.99	40.0%	54.0%	37.7%	0.0%
オキニフセケーケニ	126	25	5	10	10	11	6	7	74	12	17	11	17	10	7	0
めるからしょうという	25.7%	24.5%	23.8%	43.5%	33.3%	31.4%	17.3%	13.7%	26.5%	36.4%	35.4%	24.4%	34.0%	20.0%	13.2%	0.0%
くにない ユ イノない キ	5	3	-	-	1	0	0	0	2	-	0	0	-	0	0	0
9 71-1546 CV 1967	1.0%		4.8%	4.3%	3.3%	%0'0	0.0%	0.0%	0.7%	3.0%	%0.0	%0.0	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%
# 巨 效	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	-	0	0	0	2	0
	0.6%	%0.0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		1.1%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%
T= 17	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	20	50	53	0
I <b>B</b> . F.	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

間21 あなたは、現在ストレスがたまっていると思いますか。(Oは1つ)

	7=				男性							女性				居外不明
		七計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	周田小兕
ナキヘアハギハ	104	46	2	0	2	4	18	17	28	4	8	2	7	12	25	0
1.47.64.	21.2%	21.7%	9.5%	%0.0	16.7%	11.4%	34.6%	33.3%	20.8%	12.1%	16.7%	4.4%	14.0%	24.0%	47.2%	%0.0
21170#7 117	218	66	8	11	11	18	24	27	119	6	16	27	26	22	19	0
グレにおっている	44.4%	46.7%	38.1%	47.8%	36.7%	51.4%	46.2%		42.7%	27.3%	33.3%	%0.09	52.0%	44.0%	35.8%	%0.0
211ノンギイギギギギ	113	45	4	11	6	10	8	8	89	16	15	13	11	10	3	0
4 め 4 め 1 よ 1 と い ら	23.0%	21.2%	19.0%	47.8%	30.0%	28.6%	15.4%	5.9%	24.4%	48.5%	31.3%	28.9%	22.0%	20.0%	5.7%	%0.0
アンキャキーン	45	15	9	-	4	2	-	2	30	4	6	3	2	9	3	0
の シント・シーン J	9.5%	7.1%	23.8%	4.3%	13.3%	5.7%	1.9%	3.9%	10.8%	12.1%	18.8%	6.7%	10.0%	12.0%	5.7%	%0.0
# 回 交	11	7	2	0	-	-	-	2	4	0	0	0	-	0	3	0
	2.2%	3.3%	9.5%	%0.0	3.3%	2.9%	1.9%	3.9%	1.4%	%0.0	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	5.7%	%0.0
サモハ	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	20	20	23	0
I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	1000%	1000%	1000%	100 0%	1000%	100 0%	100 0%	100 0%	1000%	1000%	1000%	1000%	100 0%	100 0%	+	%O O

問22 あなたのストレス解消法はありますか。(〇は1つ)

		( · · · · · ·														
	7=∀				男 性							女性				阿科大田
		小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歲代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	馬干小児
<b>*</b>	351	151	16	19	21	28	38	29	200	25	38	36	33	40	28	0
6,70	71.5%	71.2%	76.2%	82.6%	70.0%	80.0%	73.1%	56.9%	71.7%	75.8%	79.2%	80.0%	%0.99	80.0%	52.8%	0.0%
1:17	76	34	0	3	7	4	7	13	42	2	9	5	11	9	12	0
	15.5%	16.0%	%0.0	13.0%	23.3%	11.4%	13.5%	25.5%	15.1%	6.1%	12.5%	11.1%	22.0%	12.0%	22.6%	0.0%
かかにたい	50	21	3	-	-	2	7	7	29	9	4	4	5	3	7	0
. 240.50	10.2%	9.6%	14.3%	4.3%	3.3%	5.7%	13.5%	13.7%	10.4%	18.2%	8.3%	8.9%	10.0%	6.0%	13.2%	0.0%
自	14	9	2	0	-	-	0	2	8	0	0	0	-	-	9	0
	2.9%	2.8%	9.5%	0.0%	3.3%	2.9%	0.0%	3.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	11.3%	0.0%
T= \/	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	20	20	53	0
E', [',	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

「ある」を選んだ方は、どんなストレス解消法ですか。(複数回答可)

												П				
	4		•		男性						•	女性		•		丽林大昭
	п	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	あにいめ
アン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	141	28	9	5	2	4	5	9	113	15	23	21	19	21	14	0
人に語して光散から	16.0%	8.1%	15.4	8.1%	3.7%	7.1%	5.9%	11.8%	21.0%	16.9%	21.1%	20.8%	21.1%	24.1%	23.0%	0.0%
ョ い 加 た よ ス	94	81	2	3	3	-	4	2	9/	13	20	6	=	16	7	0
月 1 1 1 1 2 1 2 1	10.6%	5.2%	5.1%	4.8%	5.6%	1.8%	4.7%	9.8%	14.2%	14.6%	18.3%	8.9%	12.2%	18.4%	11.5%	0.0%
·	159	84	6	Ξ	15	13	21	15	75	13	13	12	Ξ	13	13	0
マン・マン・マート マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マ	18.0%	24.2%	23.1%	17.7%	27.8%	23.2%	24.7%	29.4%	14.0%	14.6%	11.9%	11.9%	12.2%	14.9%	21.3%	0.0%
十 ジョ・デ ・	115	14	7	7	7	5	13	2	74	9	12	14	14	15	13	0
, ,,,,,	13.0%	11.8%	10.3%	11.3%	13.0%	8.9%	15.3%	9.8%	13.8%	6.7%	11.0%	13.9%	15.6%	17.2%	21.3%	0.0%
田田学のいる	11	8	3	0	0	0	0	0	8	5	2	-	0	0	0	0
. Hi√2.ono	1.2%	%6.0	7.7%	0.0%	%0.0	%0.0	0.0%	%0.0	1.5%	5.6%	1.8%	1.0%	%0.0	0.0%	0.0%	0.0%
Z #113127 W	129	20	7	5	5	6	16	8	6/	13	15	18	15	11	7	0
0.660000	14.6%	14.4%	17.9%	8.1%	9.3%	16.1%	18.8%	15.7%	14.7%	14.6%	13.8%	17.8%	16.7%	12.6%	11.5%	0.0%
クバーケ局ル	31	24	0	6	7	5	က	0	7	-	2	-	2	-	0	0
, XX-1-1-X	3.5%	6.9%	%0.0	14.5%	13.0%	8.9%	3.5%	%0.0	1.3%	1.1%	1.8%	1.0%	2.2%	1.1%	0.0%	0.0%
アニ・コーニ・金割ん命が、	84	55	-	6	6	15	15	9	29	7	4	∞	7	2	-	0
1771 1750ATTESS	9.5%	15.9%	2.6%	14.5%	16.7%	26.8%	17.6%	11.8%	5.4%	7.9%	3.7%	7.9%	7.8%	2.3%	1.6%	0.0%
2 阜	103	98	2	11	9	3	8	3	19	14	16	16	6	9	9	0
<b>対</b> の	11.7%	10.4%	12.8%	17.7%	11.1%	5.4%	9.4%	5.9%	12.5%	15.7%	14.7%	15.8%	10.0%	6.9%	9.8%	0.0%
ストレスの原因解決に取	17	8	2	2	0	1	0	3	6	2	2	-	2	2	0	0
り組む	1.9%	2.3%	5.1%	3.2%	0.0%	1.8%	0.0%	5.9%	1.7%	2.2	1.8%	1.0%	2.2%	2.3%	0.0%	0.0%
# 0 *	47	61	2	-	0	5	9	2	28	3	9	5	7	9	-	0
3 3	5.3%	5.5%	5.1%	1.6%	%0.0	8.9%	7.1%	9.8%	5.2%	3.4%	5.5%	5.0%	7.8%	6.9%	1.6%	0.0%
	884	347	39	62	54	56	85	51	537	88	109	101	06	87	61	0
E'L'	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

[ストレス解消法その他の内容]	也の内容]				
・20歳代男性	$rac{\sigma}{-\Delta}$	・20歳代女性	食べる	· 7 0歳以上女性	病院にいく
	子どもを見る・遊ぶ		ドライブ		
・30歳代男性	家族と過ごす		甘いものを食べる		
・50歳代男性	ゲームをする $\cdot$ 30	30歳代女性	旅行に行く		
	カラオケ等声を出す		温泉旅行		
	部トレ・ストレッチ		食べる		
	ac		マンガを読む		
	料理をする		掃除		
・60歳代男性	町内会の仕事をする		友人と会う		
	ゲームをする	・40歳以上女性	猫と遊ぶ、友人とラインする		
	愛犬と散歩		家族と一緒にいる		
	ノ(チンコ		ドライブ		
	山に行く		子どもと遊ぶ		
	釣り		<b>食べる</b>		
・7 0歳代男性	大工仕事 · 50	・50歳以上女性	外出する。遊ぶ。ドライブなど		
	散歩中ラジオを聴く(1時間45分ほど)		好きな飲み物を飲む		
	釣り		本を読む		
	バスで出かける		<b>ウインドウ</b> ショシ <b>に</b> ング		
	2.3日悩む		ゲーム		
			好きなコーヒーを飲む		
			カラオケ		
	09 ·	·60歳以上女性	外で花や野菜の手入れ		
			人に感謝すること		
			映画		
			家庭菜園		
			カラオケ		
			映画を見に行く		

間23 あなたは、悩んだときに相談できる人がいますか。(〇は1つ)

	7≟ ♦				男 性							女性				田子大田
	Dāl	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	あけいめ
711	387	154	<b>L</b> I	20	23		34	98	233	31	45	39	39	39	40	0
6.0	78.8%		81.0%	87.0%		68.6%	65.4%	7(	ω	93.9%	93.8%	86.7%	78.0%	78.0%	75.5%	%0
11/211	96	52	3	3	7	10	18	14	14	2	3	9	10	Ξ	6	0
	19.6%	25.9%	14.3%	13.0%	23.3%	28.6%	34.6%	7	1	6.1%	6.3%	13.3%	20.0%	22.0%	17.0%	0.0%
申回教	8	3	-	0	0	-	0	-	9	0	0	0	-	0	4	0
	1.6%	1.4%	4.8%	%0.0	0.0%	2.9%	0.0%	2.0%	1.8%	%0.0			2.0%	0.0%	7.5%	0.0%
70.17	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48		50	50	53	0
U.S.	100.0%	-		_	100.0%	100.0%	100.0%	₽	100.0%	Ξ	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	2	%0.0

百百
複数回答曰)
۰
<b>もしていますか。</b>
まいじ
<b>쨇</b> こ
誰に柏談し
これ方
いる」を選んだ方は、
1.81
_

	7 ₹				男 性							女性				医杯子品
	Πäl	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歲代	60歳代	70歳以上	馬につい
姓和	300	121	=	14	19	22	26	58	179	26	37	31	31	26	28	0
<b>%</b> 操	54.1%	58.5%	37.9%	45.2%	67.9%	%2.99	57.8%	70.7%	51.4%	45.6%	50.7%	54.4%	51.7%	54.2%	52.8%	%0.0
† -	213	89	13	14	9	6	16	10	145	28	31	24	26	19	17	0
××	38.4%	32.9%	44.8%	45.2%	21.4%	27.3%	35.6%	24.4%	41.7%	49.1%	42.5%	42.1%	43.3%	39.6%	32.1%	0.0%
即内今年均足仕来自	-	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0
コピカストスエタリ	0.2%	%0.0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%
1 号出共	5	-	0	0	0	0	0	-	4	0	-	0	-	0	2	0
といって	0.9%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	1.1%	0.0%	1.4%	0.0%	1.7%	0.0%	3.8%	0.0%
は かいがん おい 対域 関	5	2	0	0	0	-	0	-	9	-	0	0	0	-	-	0
1) 基文・今 C くく T日 BX 1巻  天	0.9%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	2.4%	0.9%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	1.9%	0.0%
46	27	13	5	က	2	-	2	0	14	2	4	2	-	2	က	0
到 ( ) つ	4.9%	6.3%	17.2%	9.7%	7.1%	3.0%	4.4%	0.0%	4.0%	3.5%	5.5%	3.5%	1.7%	4.2%	5.7%	0.0%
申回答	4	2	0	0	-	0	-	0	2	0	0	0	-	0	-	0
	0.7%	1.0%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	2.2%	0.0%	%9.0	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	1.9%	0.0%
#\/	555	207	29	31	28	33	45	41	348	57	73	57	09	48	53	0
la'l'	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
[その他の内容]			-													
・20歳代男性	上司							·20歳代女性		彼氏						

·20歳代女性 彼氏	会社の方々	・30歳代女性 学校の先生	保育士	医師	一	・40歳代女性 親、兄弟、保育園のママ友	会社の同僚		・60歳代女性 職婦の上司	同居していない子供、姉	· 7 0歳代女性 姉妹	県外にいる娘
上司	施設職員	職場の人	施設の人	同僚	職場の上司	彼女	アイの人	職場仲間	親族			
・20歳代男性					・30歳代男性		・50歳代男性	・60歳代男性				

間24 あなたには「生きがい」がありますか。(Oは1つ)

	E+ 60.8 1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \														
	T= V				男 性							女性				四本大田
		小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	あにつめ
<del>*</del> *	296	125	12	15	18	20	29	31	171	22	32	28	25	33	31	0
W.W	80.3%	59.0%	57.1%	65.2%	%0.09	57.1%	55.8%	60.8%	61.3%	66.7%	66.7%	62.2%	50.0%	66.0%	58.5%	0.0%
4:17	46	17	-	2	4	က	4	3	29	2	4	က	6	S	9	0
. 10	9.4%	8.0%	4.8%	8.7%	13.3%	8.6%	7.7%	5.9%	10.4%	6.1%	8.3%	6.7%	18.0%	10.0%	11.3%	0.0%
サルケーアゼン	139	99	7	9	∞	Ξ	19	15	73	6	12	14	15	Ξ	12	0
カイトしていても、	28.3%	31.1%	33.3%	26.1%	26.7%	31.4%	36.5%	29.4%	26.2%	27.3%	25.0%	31.1%	30.0%	22.0%	22.6%	0.0%
申回外	10	4	-	0	0	-	0	2	9	0	0	0	-	-	4	0
	2.0%	1.9%	4.8%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	3.9%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	7.5%	0.0%
+=\//	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	20	50	53	0
H.C.	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

「ある」を選んだ方は、どんなことですか。(複数回答可)

	7=√				男 性							女性				田子本品
	ΠäΤ	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	馬江小奶
华州	204	81	9	8	15	15	20	17	123	15	27	22	22	20	17	0
<b>外</b> /大	39.5%	37.5%	25.0%	36.4%	46.9%	45.5%	39.2%	31.5%	41.0%	34.1%	48.2%	40.0%	45.8%	40.8%	35.4%	0.0%
<b>#</b>	26	27	3	4	2	3	9	6	29	4	9	6	9	4		0
#1	10.9%	12.5%	12.5%	18.2%	6.3%	9.1%	11.8%	16.7%	9.7%	9.1%	10.7%	16.4%	12.5%	8.2%	0.0%	0.0%
おこれが一と	150	71	8	2	11	10	19	18	79	11	13	13	11	14	17	0
を一条に来る	29.1%	32.9%	33.3%	22.7%	34.4%	30.3%	37.3%	33.3%	26.3%	25.0%	23.2%	23.6%	22.9%	28.6%	35.4%	0.0%
十一 年176次済	91	32	7	4	3	4	2	6	29	12	6	10	7	8	13	0
※人、私へこの火川	17.6%	14.8%	29.2%	18.2%	9.4%	12.1%	9.8%	16.7%	19.7%	27.3%	16.1%	18.2%	14.6%	16.3%	27.1%	0.0%
× 6/4	15	5		1	-	-	1	1	10	2	1	-	2	3	-	0
司LC0 2	2.9%	2.3%	0.0%	4.5%	3.1%	3.0%	2.0%	1.9%	3.3%	4.5%	1.8%	1.8%	4.2%	6.1%	2.1%	0.0%
T= 1/	516	216	24	22	32	33	51	54	300	44	56	52	48	49	48	0
Ħ, ſ,	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

[生きがいのその他の内容]	[生きがいのその他の内容]
・30歳代男性	学会活動
・50歳代男性	味と描い
・60歳代男性	健康寿命

ペット 子育て (わが子の成長) 信仰 孫の成長 ·30歳代女性 ·40歳代女性 ·50歳代女性

元気で幸せであってほしい。子供、孫

· 60歳代女性

との交流、ペットと過ごす

一人暮らしであるが、子供たち孫たち

· 7 0歳代女性

子ども 信仰

・20歳代女性

問25 あなたは、過度な飲酒が体に及ぼす影響を知っていますか。(〇は1つ)

	Α≅Τ				男 性							女性				医种子品
	Πäl	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	あけいめ
如っている	431	161	18	18	28	50	20	48	240	32	42	44	39	43	40	0
AH 7 C 8 9	87.8%	90.1%	85.7%	78.3%	93.3%	82.9%	96.2%	94.1%		97.0%	87.5%	97.8%	78.0%	86.0%	75.5%	%0
4.1.7 かい /	54	18	2	5	2	2	2	2	98	-	9	-	10	7	11	0
74.0.HX	11.0%	8.5%	9.5%	21.7%	6.7%	14.3%	3.8%	3.9%	1;	3.0%	12.5%	2.2%	20.0%	14.0%	20.8%	0.0%
#回教	9	3	-	0	0	-	0	-	3	0	0	0	-	0	2	0
	1.2%	1.4%	4.8%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%		1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	3.8%	0.0%
TEV	491	212	21	23	30	35	55	51	279	33	48	45	20	50	53	0
- u-, r,	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	10	100.0%	Ξ	_	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	%0.0

間26 あなたは、健康に害を及ぼす爭動喫煙に対して対策をとっていますか。(〇は1つ)
、健康に害を及ぼす受動喫煙に対して対策をとっていますか。(〇は1〜
、健康に害を及ぼす受動喫煙に対して対策をとっていますか。(〇は
、健康に害を及ぼす學動學師に対して対策をとっていますか。(〇
、健康に害を及ぼす學動學師に対して対策をとっていますか。(
、健康に害を及ぼす受動喫煙に対して対策をとっていますか。
、健康に害を及ぼす受動喫煙に対して対策をとっていますが
、健康に害を及ぼす受動喫煙に対して対策をとっています
、健康に害を及ぼす受動感煙に対して対策をとっている
、健康に害を及ぼす受動喫煙に対して対策をとって(
、健康に害を及ぼす受動・喫煙に対して対策をとう。
、健康に害を及ぼす受動摩摩に対して対策をと
、健康に害を及ぼす受動喫煙に対して対策を
、健康に害を及ぼす受動喫煙に対して対策
、健康に害を及ぼす受動喫煙に対して対
、健康に害を及ぼす受動喫煙に対して
、健康に害を及ぼす受動喫煙に対し
、健康に害を及ぼす受動喫煙に対
、健康に害を及ぼす受動喫煙に
、健康に害を及ぼす受動喫疫
、健康に害を及ぼす受動時
、健康に害を及ぼす受量
、健康に害を及ぼする
、健康に害を及ぼす
、健康に害を及じ
、健康に害を及
、健康に害が
・健康に記
(
華田
*
₩
T
H
18
9
2
==

	TEV				男 性							女性				田村本町
	Dal	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	あけいめ
オープラン	201	82	8	8	15	13	20	18	119	13	2.1	24	20	23	18	0
が来る こうちゃめ	40.9%	38.7%	38.1%	34.8%	50.0%	37.1%	38.5%	35.3%	42.7%	39.4%	43.8%	53.3%	40.0%	46.0%	34.0%	%0.0
、は、一つとも無な	261	117	12	13	14	21	29	28	144	20	26	19	26	23	30	0
いるとうこうはまれ	53.2%	55.2%	57.1%	26.5%	46.7%	60.0%	55.8%	5.	51.6%	%9.09	54.2%	42.2%	52.0%	46.0%	56.6%	%0.0
#92	19	10	0	2	-	-	3	3	6	0	-	2	2	2	2	0
되다. 2-	3.9%	4.7%	0.0%	8.7%	3.3%	2.9%	5.8%	5.9%	3.2%	0.0%	2.1%	4.4%	4.0%	4.0%	3.8%	%0.0
<b>第</b> 回答	10	က	-	0	0	0	0	2	7	0	0	0	2	2	3	0
	2.0%	1.4%	4.8%	%0.0	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	4.0%	5.7%	0.0%
THEVE	491	212	21	23	30	35	52	51	279	33	48	45	20	50	53	0
lā/l/	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	10	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

[その他の内容]			
・30歳代男性	自分はたばこを吸わない、吸っている人がいる場所に行く必要がないので	・30歳代女性	対策をとりたくても相手がきいてくれない
	周りにたばこを吸う人がいない	・40歳代女性	マナーを守り子どもや妊婦の多いところでは絶対に吸わない
・40歳代男性	自分も含めて家族は誰も吸わない		相手がとっている
・50歳代男性	なるべく避けているが、外、玄関先、ながら歩きは避けられない	・50歳代女性	たばこの煙(におい)がある店(スーパー、飲み屋、ホテルなど)に行かない
・60歳代男性	そのためもあって退職した		対策のとりようがない。喫煙者が社長で非協力的。我慢するのみ
	とれる所ではとっている。飲み会などでは我慢している。	・60歳代女性	家族が外で喫煙している
	出来るだけ喫煙者の近くに寄らない		たばこを吸う人が近くにいない
・70歳代男性	人前に出ないので特に気にしてない	·70歳以上女性	身近に喫煙する者がいない
	タバコは吸わない		たばこを吸わない
	家族はタバコを吸わない		

# 問27 あなたは、COPD(慢性閉塞性肺疾患)のことを知っていますか。(Oは1つ)

	7=1				男性							女性				田本大田
	ΠäΠ	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	馬正小児
和07175	78	30	2	3	4	9	2	7	48	12	11	13	3	9	3	0
AH J C 6. 30	15.9%	14.2%	23.8%	13	13.3%	17.1%	9.6%	13.7%	17.2%	36.4%	22.9%	28.9%	%0.9	12.0%	5.7%	%0
ロンナーしがなる	165	74	7	9	10	6	20	22	16	9	15	16	16	21	18	0
回ったしているのの	33.6%	34.9%		26.1%	33.3%	25.7%	6	43.1%		15.2%	31.3%	35.6%	32.0%	42.0%		
417.4717	242	106	8	14	16	20	27		136	16	22	16	29	23	30	0
74 D/4 C	49.3%	50.0%	38.1%	%6.09	53.3%	57.1%	51.9%	41.2%	48.7%	48.5%	45.8%		58.0%	46.0%	56.6%	%0.0
# E X	9	2	-	0	0	0	0	1	4	0	0	0	2	0	2	0
	1.2%	0.9%	4.8%	%0.0	0.0%	%0.0	0	2.0%	1.4%	0.0%	%0.0	%0.0	4.0%	0.0%	3.8%	%0.0
T= \1'	491	212	21	23	30	32	52	51	279	33		45	20	20	53	0
18.17	100,0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	Ξ	_	_	=	10	100.0%	100.0%	100.0%	%0.0

問28 あなたが、今よりも受動喫煙防止対策を実施してほしい場所はどこですか。(複数回答可)

					男性							女性				1
		小計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	20歳代	30歳代	40歲代	50歳代	60歳代	70歳以上	馬江小明
当80 上	125	20	9	4	3	11	11	15	75	12	18	12	11	12	10	0
一世四十	8.8%	8.9%	10.5%	7.4%	4.2%	11.6%	8.7%	9.4%	8.8%	9.5%	10.8%	8.6%	8.1%	9.1%	6.5%	0.0%
里公"里七	83	36	2	5	က	7	6	10	47	10	1	13	7	3	က	0
12-26-76	2.9%	6.4%	3.5%	9.3%	4.2%	7.4%	7.1%	6.3%	5.5%	7.9%	6.6%	9.3%	5.2%	2.3%	2.0%	%0.0
定功体記	105	38	4	3	7	7	8	6	49	14	14	10	10	8	-	0
조미 개단 보다	7.4%	6.7%	7.0%	5.6%	9.9%	7.4%	6.3%	5.7%	7.9%	11.1%	8.4%	7.1%	7.4%	6.1%	7.2%	0.0%
帕沙梅記	127	52	2	9	8	8	12	13	75	12	14	14	10	13	12	0
<b>汽车</b>	%0.6	9.2%	8.8%	11.1%	11.3%	8.4%	9.4%	8.2%	8.8%	9.5%	8.4%	10.0%	7.4%	9.8%	7.8%	0.0%
中令中	215	80	8	7	1	12	21	21	135	15	28	27	19	24	22	0
以及	15.2%	14.2%	14.0%	13.0%	15.5%	12.6%	16.5%	13.2%	15.8%	11.9%	16.9%	19.3%	14.1%	18.2%	14.4%	0.0%
スーパー・デパート・ショッ	102	35	3	4	4	5	7	12	29	1	11	13	11	10	-	0
ピングモールなど	7.2%	6.2%	5.3%	7.4%	5.6%	5.3%	5.5%	7.5%	7.9%	8.7%	6.6%	9.3%	8.1%	7.6%	7.2%	0.0%
、このは、即かび	71	26	4	2	3	4	4	6	45	9	12	8	3	9	10	0
しゃ かに よくこ	2.0%	4.6%	7.0%	3.7%	4.2%	4.2%	3.1%	5.7%	5.3%	4.8%	7.2%	5.7%	2.2%	4.5%	6.5%	0.0%
<b>不</b> 该	119	42	5	4	4	5	10	14	77	Ξ	14	6	Ξ	16	16	0
<b>卢</b> 源 波	8.4%	7.5%	8.8%	7.4%	5.6%	5.3%	7.9%	8.8%	9.0%	8.7%	8.4%	6.4%	8.1%	12.1%	10.5%	0.0%
7. 井 格 記	147	09	വ	5	5	=	15	19	87	Ξ	15	14	15	18	14	0
A 77 JUE BX	10.4%	10.7%	8.8%	9.3%	7.0%	11.6%	11.8%	11.9%	10.2%	8.7%	9.0%	10.0%	11.1%	13.6%	9.2%	0.0%
高等学校·大学·専門学	61	25	-	-	2	7	9	∞	36	7	5	5	7	4	∞	0
校	4.3%	4.4%	1.8%	1.9%	2.8%	7.4%	4.7%	5.0%	4.2%	5.6%	3.0%	3.6%	5.2%	3.0%	5.2%	0.0%
- 1	77	35	4	2	4	9	Ξ	80	42	7	6	9	10	5	5	0
415. AM	5.4%	6.2%	7.0%	3.7%	5.6%	6.3%	8.7%	5.0%	4.9%	5.6%	5.4%	4.3%	7.4%	3.8%	3.3%	0.0%
世紀	45	15	2	-	2		က	7	30	5	5	2	5	-	12	0
<b>%</b>	3.2%	2.7%	3.5	1.9%	2.8%	0.0%	2.4%	4.4%	3.5%	4.0%	3.0%	1.4%	3.7%	0.8%	7.8%	0.0%
<b>→</b>	10	4	0	-	0	0	-	2	9	-	2	-	-	-	0	0
31 CO	0.7%	0.7%	%0.0	1.9%	0.0%	0.0%	0.8%	1.3%	0.7%	0.8%	1.2%	0.7%	0.7%	0.8%	0.0%	0.0%
	110	58	7	6	13	12	6	8	52	4	8	9	12	10	12	0
060	7.8%	10.3%	12.3%	16.7%	18.3%	12.6%	7.1%	2.0%	6.1%	3.2%	4.8%	4.3%	8.9%	7.6%	7.8%	0.0%
# 回 校	18	7	_	0	2	0	0	4	Ξ	0	0	0	3	-	7	0
	1.3%	1.2%	1.8%	%0.0	2.8%	0.0%	%0.0	2.5%	1.3%	%0.0	0.0%	%0.0	2.2%	0.8%	4.6%	0.0%
#\/	1415	563	57	54	71	92	127	159	852	126	166	140	135	132	153	0
lä'l'	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

[その街の内容]			
·60歳代男性	喫煙室があれば良い	・20歳代女性	屋外
· 70歳代以上男性	タ田が少ないので	・30歳代女性	コンボニなど
	自動車の窓を開けて喫煙している		文章
		・40歳代女性	コンバー
		· 5 0歳代女性	車内
		· 6 0歳代女柱	人が集まる全ての場所

## **問29 歯や口の健康状態を定期的に病院などでチェックしていますか。(〇は1つ)**

田本大田	あけれめ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	70歳以上	12	22.6%	39	73.6%	2	3.8%	53	100.0%
	60歳代	16	32.0%	34	68.0%	0	0.0%	20	100.0%
	50歳代	17	34.0%	31	62.0%	2	4.0%	20	100.0%
女性	40歲代	12	26.7%	33	73.3%	0	0.0%	45	100.0%
	30歳代	19	39.6%	29	60.4%	0	0.0%	48	100.0%
	20歳代	6	27.3%	24	72.7%	0	0.0%	33	100.0%
	小計	85	30.5%	190	68.1%	4	1.4%	279	100.0%
	70歳以上	21	41.2%	30	58.8%	0	0.0%	51	100.0%
	60歳代	12	23.1%	40	76.9%	0	0.0%	52	100.0%
	50歳代	9	17.1%	29	82.9%	0	0.0%	35	100.0%
男 性	40歳代	7	23.3%	23	7	0	0.0%	30	100.0%
	30歳代	2	8.7%	21	91.3%	0	0.0%	23	100.0%
	20歳代	5	23.8%	15	71.4%	-	4.8%	21	100.0%
	小計	53	25.0%	158	74.5%	-	0.5%	212	100.0%
TEV	Ti C	138	28.1%	348	70.9%	2	1.0%	491	100.0%
		7.17	٥.٠.٥	1 1 14:1 1		# 回 炎	第三句	TEV	15.F/

### 問30 健康に関する意見などがございましたらご配入ください。

<ul> <li>・だし活た。</li> <li>・20歳代女性 ・1日1食 ・1日1</li></ul>	<ul> <li>・だし活だのなんだのやる前に、塩分の塊といえる薄物を禁止したほうが良いと思います。味すらない料理は楽しくないし、ただ迷惑!だし活はやったところで効果はなさない。</li> <li>・1日1食力ップラーメンを食べております。健康にはやはり良くないのでしょうか?</li> <li>・毎日毎日、寝るか仕事をしているか、どちらかの生活をしています。料理をする時間など全くありません。料理をする暇があるなら、好きな事(読書、音楽を聴く、etc)をしたいです。毎食何を食べていれば、健康のでいられるのか、考えた結果、カロリーメイトにたどりつきました。毎食力ロリーメイトです。この生活を続けていて大丈夫なのか心配です。</li> <li>・今まで安定していた体重が一気に増えたので、これを機会に食事や健康に気を付けていきたいと感じています。八戸独自の健康プログラムもあったらチェックしていきたいと思います。</li> <li>・・受動喫煙の対策を早く進めてくれると嬉しいです。</li> <li>・・大人にも給食があったらなあ・・・</li> <li>・・いつ死んでも良いと思っているので健康に関心がありません。</li> <li>・・・いつ死んでも良いと思っているので健康に関心がありません。</li> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>
	1食力ップラーメンを食べております。健康にはやはり良くないのでしょうか? 毎日、寝るか仕事をしているか、どちらかの生活をしています。料理をする時間など全くありません。料理をする暇があるなら、好きな事(読書、音楽を聴く、etc)をしたいです。毎食何を食べていれば、優 いられるのか、考えた結果、カロリーメイトにたどりつきました。毎食力ロリーメイトです。この生活を続けていて大丈夫なのか心配です。 で安定していた体重が一気に増えたので、これを機会に食事や健康に気を付けていきたいと感じています。八戸独自の健康プログラムもあったらチェックしていきたいと思います。 実煙の対策を早く進めてくれると嬉しいです。 こも給食があったらなあ・・・ 死んでも良いと思っているので健康に関心がありません。 主婦で健康診断を受けていないから、市の補助券等で受けれると助かる。会社員のときは会社で行っていたが無職になり、お金に余裕もないので実費では受けようとは思わない。 は出来ても良いと思っているので健康に関心がありません。 は出来でも良いと思っているので健康に関心がありません。 は出来でも良いと思っているので健康に関いがありません。 は出来でも良いと思っているので健康に関いがありません。 は出来でも良いと思っているので健康に関いがありません。 こは養ある食事が出来ているかイチン。 に栄養ある食事が出来ているか不安。
	毎日、寝るか仕事をしているか、どちらかの生活をしています。料理をする時間など全くありません。料理をする暇があるなら、好きな事(誘書、音楽を聴く、etc)をしたいです。毎食何を食べていれば、優いられるのか、考えた結果、カロリーメイトにたどりつきました。毎食力ロリーメイトです。この生活を続けていて大丈夫なのか心配です。 いられるのか、考えた結果、カロリーメイトにたどりつきました。毎食力ロリーメイトです。この生活を続けていて大丈夫なのか心配です。 で安定していた体重が一気に増えたので、これを機会に食事や健康に気を付けていきたいと感じています。八戸独自の健康プログラムもあったらチェックしていきたいと思います。 も一部を良いと思っているので健康に関心がありません。 こと給食があったらなあ・・・ これでも良いと思っているので健康に関心がありません。 は出来ても良いと思っているので健康に関いがありません。 は出来ても良いと思っているので健康に関いがありません。 は出来ても良いと思っているので健康に関いがありません。 こは素もで健康診断を受けていないから、市の補助券等で受けれると助かる。会社員のときは会社で行っていたが無職になり、お金に余裕もないので実費では受けようとは思わない。 これまで健康診断を受けていないから、市の補助券等で受けれると助かる。会社員のときは会社で行っていたが無職になり、お金に余裕もないので実費では受けようには思わない。 これまで健康診断を受けていないから、市の補助券等で受けれると助かる。会社員のときは会社で行っていたが無職になり、お金に余裕もないので実費では受けようにいまいない。 これましているので健康に関いがありません。 これましているのが分か。 これましたないいのかがからない。ガン検診なども40才からと書いてあったりするので。30代でも受けれるかがかいでは、海神がはエネールは、海神がない。
	いられるのか、考えた結果、カロリーメイトにたどりつきました。毎食カロリーメイトです。この生活を続けていて大丈夫なのか心配です。 で安定していた体重が一気に増えたので、これを機会に食事や健康に気を付けていきたいと感じています。八戸独自の健康プログラムもあったらチェックしていきたいと思います。 実種の対策を早く進めてくれると嬉しいです。 こも給食があったらなあ・・・ 死んでも良いと思っているので健康に関心がありません。 生婦で健康診断を受けていないから、市の補助券等で受けれると助かる。会社員のときは会社で行っていたが無職になり、お金に余裕もないので実費では受けようとは思わない。 は出来ても実践に至らないのは具体例が身近に少ないことも原因じゃないかと思います。スーパーにおいてあるレシビなども参考に心がけたいと思います。 ら断に行くためにどのようにしたらいいのか分からない。ガン検診なども40才からと書いてあったりするので。30代でも受けれるか分からない。 こ栄養ある食事が出来ているか不安。
	で安定していた体重が一気に増えたので、これを機会に食事や健康に気を付けていきたいと感じています。ハ戸独自の健康プログラムもあったらチェックしていきたいと思います。 こも給食があったらなあ・・・ 毛んでも良いと思っているので健康に関心がありません。 エ婦で健康診断を受けていないから、市の補助券等で受けれると助かる。会社員のときは会社で行っていたが無職になり、お金に余裕もないので実費では受けようとは思わない。 は出来ても実践に至らないのは具体例が身近に少ないことも原因じゃないかと思います。スーパーにおいてあるレシピなども参考に心がけたいと思います。 ら断に行くためにどのようにしたらいいのか分からない。ガン検診なども40才からと書いてあったりするので。30代でも受けれるか分からない。 こ栄養ある食事が出来ているか不安。
	奥煙の対策を早く進めてくれると嬉しいです。 こも給食があったらなあ・・ 死んでも良いと思っているので健康に関心がありません。 主婦で健康診断を受けていないから、市の補助券等で受けれると助かる。会社員のときは会社で行っていたが無職になり、お金に余裕もないので実費では受けようとは思わない。 4出来ても実践に至らないのは具体例が身近に少ないことも原因じゃないかと思います。スーパーにおいてあるレシビなども参考に心がけたいと思います。 8断に行くためにどのようにしたらいいのか分からない。ガン検診なども40才からと書いてあったりするので。30代でも受けれるか分からない。
	こも給食があったらなあ・・ 死んでも良いと思っているので健康に関心がありません。 主婦で健康診断を受けていないから、市の補助券等で受けれると助かる。会社員のときは会社で行っていたが無職になり、お金に余裕もないので実費では受けようとは思わない。 は出来ても実践に至らないのは具体例が身近に少ないことも原因じゃないかと思います。スーパーにおいてあるレシピなども参考に心がけたいと思います。 診断に行くためにどのようにしたらいいのか分からない。ガン検診なども40才からと書いてあったりするので。30代でも受けれるか分からない。 ご整備に行くためにどのようにしたらいいのか分からない。ガン検診なども40才からと書いてあったりするので。30代でも受けれるか分からない。
-	死んでも良いと思っているので健康に関心がありません。 主婦で健康診断を受けていないから、市の補助券等で受けれると助かる。会社員のときは会社で行っていたが無職になり、お金に余裕もないので実費では受けようとは思わない。 4出来ても実践に至らないのは具体例が身近に少ないことも原因じゃないかと思います。スーパーにおいてあるレシピなども参考に心がけたいと思います。 診断に行くためにどのようにしたらいいのか分からない。ガン検診なども40才からと書いてあったりするので。30代でも受けれるか分からない。 に栄養ある食事が出来ているか不安。
•	主婦で健康診断を受けていないから、市の補助券等で受けれると助かる。会社員のときは会社で行っていたが無職になり、お金に条裕もないので実費では受けようとは思わない。 4出来ても実践に至らないのは具体例が身近に少ないことも原因じゃないかと思います。スーパーにおいてあるレシピなども参考に心がけたいと思います。 8断に行くためにどのようにしたらいいのか分からない。ガン検診なども40才からと書いてあったりするので。30代でも受けれるか分からない。 C栄養ある食事が出来ているか不安。
	4出来ても実践に至らないのは具体例が身近に少ないことも原因じゃないかと思います。スーパーにおいてあるレシピなども参考に心がけたいと思います。 診断に行くためにどのようにしたらいいのか分からない。ガン検診なども40才からと書いてあったりするので。30代でも受けれるか分からない。 こ栄養ある食事が出来ているか不安。 や道・アエキャンダーナギ・運動がなってベザのフォーショー(ジン・ケン・ゲン)が、ノンしもまかはチョニューキー・全緒も新田角キショギャー年後に、運動が生ます。17年がギュルは、ウンボギカバ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
・意識は出	診断に行くためにどのようにしたらいいのか分からない。ガン検診なども40才からと書いてあったりするので。30代でも受けれるか分からない。 に栄養ある食事が出来ているか不安。 * 8.1 アエキャッペアコギ・演動もパラッスが歩のフォーショー(ジン・ケン・オンノン・カーン・カー・オー・全緒を管団体・大学報で1件が「一番単大年・プリッセバキやイン成!! クゼオカバ・・・・・
・健康診断(	ご栄養ある食事が出来ているか不安。 や道! アエキナブペアコギー 演響大行マス行なモンギーショ(ジンセン・ジ)だいノしき末さアフロ、キャー令給き彫田係セン第ドカ件ダニー議響大洋キアード北行キをドロ感』 ビジオゼデ・・・
・子供に栄	4.随一下日何もブルニキ丼、 論理支行し又行むをしましま」と言(ジスセブ)をごってしてれてデア田ミキ丼・ 今路を彫画体 シブギを力係 英戸・論理支持中でした 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.
・1年を通	りあって入えずしなにです。一世として入っているのではでして、これでしていましている。世界には日本でも一番「つか光」と、日本でしていましている。
・普段健康	普段健康に害もなく、実家暮らしなので特に食や健康に注目して考える事がなかったです。
・食養に関	・食養に関心があり、出来るだけ実践しています。食育よりマイナーだと思うので、食養の知識が多くの人に広まったら嬉しいです。
・年1回検	・年1回検診などを受けて日々健康を意識して生活していきたいと思う。
<ul><li>・40歳代男性 ・仕事が多/</li></ul>	・仕事が多忙で朝6:00~夜9:00まで働いています。ちゃんと食べたい、ちゃんと寝たい、でもできません。それでも仕事をしないと生活できません。わかっていてもできません。
・生活習慣	- 生活習慣病の予防について社会が考えるようになっている(国策?) ので良い方向に向かうのではと思います。
・完全分厘・	完全分煙を公共の場でしっかり実施してほしい。
<b>40歳代女性</b> · 食事や健	食事や健康についての制限は厳しくすると長続きしません。あまり神経質にならないような継続していても苦痛にならないようでなければ実現しにくいように感じます。
・TVや電子	・TVや冊子などでグラム数を表示しているが実際わからない。
・50歳代男性 ・「栄養/バ	- 「栄養/ブランスの良い食事を腹八分でよく噛んで食べること」簡単なようで難しい。
・人間が生	・人間が生きるには食が一番大事だと思う。
・受動喫煙	受動喫煙防止対策は積極的に取り組んでほしい。外だったら良い(玄関先・店舗前)とは迷惑だ!特に学校付近(校庭など)は全面禁止にするべきだ!!)
・50歳代女性 ・会社の健	会社の健康診断では毎回メタボと診断され、健康指導も何回も受けましたがなかなか改善されません。仕事は時間が不規則で1日3食以上の時もあり、難しいです。自分で意識改革していこうとは思っています。

・以前病気になり、最近では足腰、歯が弱って定期的に病院にいくようになりました。健康であることがどんなに大切なことか身にしみています。これからも健康に気をつけていきたいと思います。

・60歳代男性	・TVや新聞や雑誌等から情報を得ている。サブリメントを取り、情報を得る。病院、デイケア、友人から情報を得て、役に立てている。
	・スーパーなどで販売している添加物の量と種類の多さにぴっくりしています。
	・八戸市内で運動が出来る場所をもっと増やしてほしい。
· 60歳代女性	・孫たちそれぞれ好き嫌いがあるので夕飯の献立が大変です。 (親の帰りが遅いので)
	・健康に留意し、ほとんど病院通いをしないように努力している。高齢者の人をもっと前面に出してあげることで、全体的健康力を上げていくことはできないでしょうか。
	・定年し、体を持余しスイミングにでもと思っていますが、バーデバウスに行きたいけど八戸駅から直通のバスが欲しいです。
	・息子、孫と一緒に生活し、食事の世話はもっぱら私(祖母)、野菜を自分で作り、少しですがらがける様に食品に気を使います。でもこうして見てると、若い人達は揚げ物を好んで食べています。肉の方が魚より安い
	からでしょうか。八戸の魚はどこへ行ったかな?
	・健康には気をつけてすごしたいと思います。
	・必要性を感じても知識がない時、自分ならやはり保健所専門の方にTEL相談してみるように心がけている。
	・角と肉をかたよらないように食べている。野菜、乳製品も意識して食べるようにしている。
	・食品のカロリーがついていると助かる。
	・青森県は健康寿命最下位と残念です。一人一人の意識が高まればと思います。
	・たばこは人に気分を害するにおいとそれによって咳が出ることがある。人の集まる場所でなぜいやな思いをしなければならないのか?バチンコ屋など特に!
	・家族での好き嫌いがあるので(偏食)、気を使っているはいるが、その状態が続くと(偏食)、食事の工夫にも「限度がある」とストレスの原因にもなります。
	・アルコールをやめたいと思うが、なかなか実行できない、どうしたら良いですか?
·70歳以上男性	・現在体調が良くなくて通院している。
	・体が不健康のため食事には関心があります。 成長期物資のない時であった。
	・1.タバコは吸いません。2.飲酒は缶ビール350m!1本 3. 食事はバランス良く摂るようにしている。
	・食生活
	・生きていくために健康であることが望ましいが、しかし健康のために生きているわけではないと思います。
	・出来るだけ運動する。
	・ゆっくりと良くかんで食べています。
· 7 0歳以上女性	・高齢になり家族が用意した食事を頂いているが、野菜料理がどうしても食べられなくなってきた。
	・1カ月間の食事のメモした用紙がぼしい。
	・私は骨粗しょう症の治療をしています。70才になったら食事がとても大切だと言う事を身にしみて感じました。今後も気を付けて食事する様に心がけていきます。
	・食材を買いたいが近所に店がない。コンビニでは野菜を売っていない。10~20分歩きで重いものを持って歩くのは大変。健康的な宅配食があれば幸いです。
	・テレビでよくサブリメント等のコマーシャルが出ます。飲んだほうが良いものか誘惑に負けそうになるので医師にきいたところ食事で摂取する方が良いといわれました。年齢的に食が細くなってきていますし、どうし
	たものか悩んでいます。

### ②幼稚園・保育園の年長児、小学5年生、中学2年生

左列:人数、右列:割合

問3 あなたが朝起きるのは、いつも何時頃ですか。(○は1つ)

	年	年長児		小学5年生		2年生	合計	
午前5時台	10	5.4%	40	19.4%	30	14.1%	80	13.3%
午前6時台	108	58.7%	156	75.7%	169	79.3%	433	71.8%
午前7時台	63	34.2%	8	3.9%	14	6.6%	85	14.1%
午前8時台	3	1.6%	1	0.5%	0	0.0%	4	0.7%
午前9時以降	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	1	0.2%
計	184	100.0%	206	100.0%	213	100.0%	603	100.0%

### 問4 あなたが夜寝るのは、いつも何時頃ですか。(○は1つ)

	年長	€児	小学5年生		中学2年生		合計	
午後8時より前	1	0.5%					1	0.2%
午後8時台	40	21.7%	18	8.7%	0	0.0%	1	0.2%
午後9時台	106	57.6%	104	50.5%	13	6.1%	223	40.8%
午後10時台	33	17.9%	66	32.0%	88	41.3%	187	34.2%
午後11時台	3	1.6%	15	7.3%	96	45.1%	114	20.9%
午後12時以降	1	0.5%	2	1.0%	16	7.5%	19	3.5%
無回答	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	1	0.2%
計	184	100.0%	206	100.0%	213	100.0%	546	100.0%

### 問5 あなたは、朝食を食べないことが週に何日くらいありますか。 (○は1つ)

	年县	- 見児	小学	5年生	中学	2年生	<u></u>	計
ほぼ毎日食べる	161	87.5%	175	85.0%	184	86.4%	520	86.2%
週に1日食べないこと がある	15	8.2%	20	9.7%	14	6.6%	49	8.1%
週に2~3日食べない ことがある	5	2.7%	8	3.9%	9	4.2%	22	3.6%
週に4~5日食べない ことがある	1	0.5%	1	0.5%	3	1.4%	5	0.8%
ほとんど食べない	2	1.1%	2	1.0%	3	1.4%	7	1.2%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	184	100.0%	206	100.0%	213	100.0%	603	100.0%

### ▼問5で2~5を選んだ方は、その主な理由は何ですか。(○は2つまで)

	年	長児	小学	5年生	中学	2年生	슫	計
対象者数	2	3	31		29		83	
無回答者数	-	1	(	)		0	1	
回答者数	2	2	3	1	2	29	8	32
時間がないから	7	28.0%	7	18.4%	16	41.0%	30	29.4%
食欲がないから	13	52.0%	19	50.0%	10	25.6%	42	41.2%
食べないことが習慣に	4	4.0%	2	5.3%	0	0.0%	3	2.9%
なっているから	1	4.0%	2	5.5%	U	0.0%	3	2.9%
朝食が用意されていな	0	0.0%	2	5.3%	4	10.3%	6	5.9%
いから	U	0.0%	۷	3.3%	4	10.5%	0	3.970
太りたくないから			2	5.3%	1	2.6%	3	2.9%
面倒だから			3	7.9%	6	15.4%	9	8.8%
その他	4	16.0%	3	7.9%	2	5.1%	9	8.8%
計	25	100.0%	38	100.0%	39	100.0%	102	100.0%

### [その他の内容]

年長児(男児)保護者・・お腹がすいてないから 年長児(女児)保護者・機嫌が悪い

・朝起きないから・本人が食べたくないというため

問6 あなたは、朝食または夕食を家族一緒に食べることは週に何日くらいありますか。 表に下記のあてはまる番号を1つずつ記入してください。

### 〔朝食〕

	年長	長児	小学	5年生	中学	2年生	슽	計
ほとんど毎日食べる	90	48.9%	87	42.2%	74	34.7%	251	41.6%
週に4~5日食べる	14	7.6%	15	7.3%	17	8.0%	46	7.6%
週に2~3日食べる	21	11.4%	17	8.3%	16	7.5%	54	9.0%
週に1日程度食べる	8	4.3%	18	8.7%	13	6.1%	39	6.5%
ほとんど食べない	20	10.9%	43	20.9%	75	35.2%	138	22.9%
無回答	31	16.8%	26	12.6%	18	8.5%	75	12.4%
計	184	100.0%	206	100.0%	213	100.0%	603	100.0%

### 〔夕食〕

	年長児		小学!	小学5年生		2年生	合計	
ほとんど毎日食べる	119	64.7%	118	57.3%	114	53.5%	351	58.2%
週に4~5日食べる	17	9.2%	23	11.2%	31	14.6%	71	11.8%
週に2~3日食べる	12	6.5%	12	5.8%	16	7.5%	40	6.6%
週に1日程度食べる	5	2.7%	15	7.3%	22	10.3%	42	7.0%
ほとんど食べない	0	0.0%	12	5.8%	12	5.6%	24	4.0%
無回答	31	16.8%	26	12.6%	18	8.5%	75	12.4%
計	184	100.0%	206	100.0%	213	100.0%	603	100.0%

### 問7 あなたは、主食・主菜・副菜がそろった食事をしていますか。 (○は1つ)

	年長児		小学5年生		中学2年生		合計	
毎食そろっている	49	26.6%	98	47.6%	96	45.1%	243	40.3%
1日2回はそろっている	84	45.7%	61	29.6%	72	33.8%	217	36.0%
1日1回はそろっている	45	24.5%	31	15.0%	28	13.1%	104	17.2%
ほとんどそろっていない	4	2.2%	12	5.8%	12	5.6%	28	4.6%
無回答	2	1.1%	4	1.9%	5	2.3%	11	1.8%
計	184	100.0%	206	100.0%	213	100.0%	603	100.0%

### 問8 あなたは、よく噛んで食べていますか。 (○は1つ)

	年長児		小学	小学 5 年生		2年生	合計		
噛んでいる	146	79.3%	171	83.0%	153	71.8%	470	77.9%	
噛んでいない	18	9.8%	12	5.8%	15	7.0%	45	7.5%	
わからない	17	9.2%	20	9.7%	41	19.2%	78	12.9%	
無回答	3	1.6%	3	1.5%	4	1.9%	10	1.7%	
計	184	100.0%	206	100.0%	213	100.0%	603	100.0%	

### 問9 あなたは、帰宅後から就寝前までの間におやつを食べますか。(○は1つ)

	年長児		小学5年生		中学	2年生	合計	
ほとんど毎日食べる	85	46.2%	59	28.6%	42	19.7%	186	30.8%
週に4~5日食べる	31	16.8%	30	14.6%	29	13.6%	90	14.9%
週に2~3日食べる	47	25.5%	78	37.9%	93	43.7%	218	36.2%
ほとんど食べない	20	10.9%	35	17.0%	44	20.7%	99	16.4%
無回答	1	0.5%	4	1.9%	5	2.3%	10	1.7%
計	184	100.0%	206	100.0%	213	100.0%	603	100.0%

### ▼問9で1~3を選んだ方は、よく食べるおやつは何ですか。(○は3つまで)

	年長児		小学5年生		中学2年生		合計	
対象者数	163		167		164		494	
無回答者数	0		0		0		0	
回答者数	163		167		164		494	
あめ・ガム・グミ	70	16.3%	58	14.2%	43	11.3%	171	14.1%
チョコレート	56	13.0%	39	9.6%	53	14.0%	148	12.2%
ビスケット・クッキー	23	5.3%	27	6.6%	29	7.7%	79	6.5%
ドーナツ	2	0.5%	8	2.0%	4	1.1%	14	1.2%
菓子パン	11	2.6%	16	3.9%	18	4.7%	45	3.7%
アイスクリーム	72	16.7%	58	14.2%	49	12.9%	179	14.7%
プリン・ゼリー	25	5.8%	27	6.6%	26	6.9%	78	6.4%
ヨーグルト	38	8.8%	29	7.1%	33	8.7%	100	8.2%
スナック菓子	64	14.9%	51	12.5%	46	12.1%	161	13.2%
せんべい	28	6.5%	32	7.8%	14	3.7%	74	6.1%
炭酸飲料・スポーツド	20	6 50/	FO	14 20/	Γ4	14 20/	140	11 50/
リンクなど	28	6.5%	58	14.2%	54	14.2%	140	11.5%
その他	13	3.0%	5	1.2%	10	2.6%	28	2.3%
計	430	100.0%	408	100.0%	379	100.0%	1217	100.0%

### [その他の内容]

年長児(男児)保護者 ・バナナ 2件 **年長児(女児)保護者**・サラミ

・フルーツ

・ホットケーキを作って食べる

・ラムネ

・りんご、みかんなどのフルーツ

・果物 2件

・フルーツ

・フルーツ(オレンジなど)

・果物

・小魚

### 問10最後に、食に関することでご意見などがあれば、ご記入ください。

### <年長児(男児)保護者>

- ・核家族で母親が仕事をしていると子どもに基本的な生活をさせてあげたくても無理です。6時に夕食を食べさせたくても6時に家に 両親がいてご飯が出来ていて・・・ということは無理だし、でも働かないと生きていけないし。普通の暮らしが出来ないです。
- ・給食で人気のこんだてのレシピが知りたい。
- ・食事中飲み物がないとなかなか飲みこめていない
- ・祖父母とくらしているため、知らないうちに間食しているので、正しく知ることができません。注意して、あげないように!と言っても 歯みがき後に食べさせていることもあるため、親の力ではどうすることもできないのが現実です。とても困ります。おやつはほぼ祖父母 からです。

### <年長児(女児)保護者>

- ・小学校に入学して給食が始まるので(来春)、市の給食事情を大まかに知りたいです。廃棄率や調理の工夫、好き嫌いへの対応(食べるまで遊ばせない/残してもいい)など。
- ・父親が朝早い仕事で家族一緒に食べるという習慣がありません。そして夜遅いときも多いのですが、子どもの意見(思い)で父親の帰りを待って一緒に食べることがありますが、何時くらいまでに食べれば幼い子にベストなのか知りたいです。
- ・毎食食べるが、量が少なく、時間がかかり過ぎる。食へ興味がない様子がある為、困っている。
- ・理想は分かっていても偏食でなかなかバランスの取れた栄養を与えられていない。親のがんばりどころだとわかっていてもそこに莫大な エネルギーをとられるのは大変

発行年月 平成30年2月 八戸市健康増進計画

「第2次健康はちのへ21」改訂版

発行 青森県八戸市

編集 ハ戸市保健所健康づくり推進課